

FAQネットワーク接続ガイド ＜Mac用＞

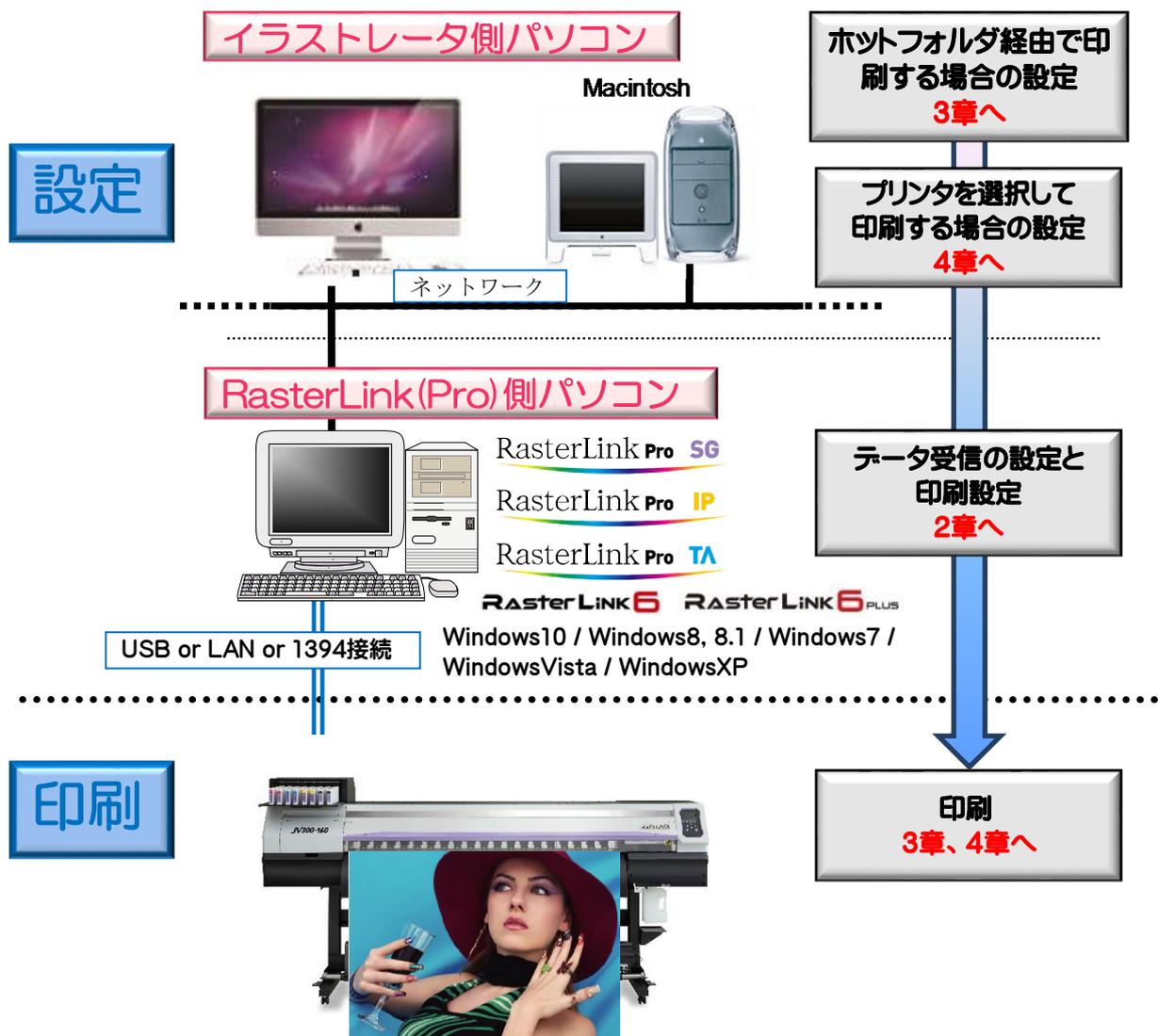
**RasterLinkPro3～5、
RasterLink6、 RasterLink6Plus
MacOS10.4～macOS10.14用**

目次

1. 作ったデータを印刷するまでの流れ	3
2. RasterLink (Pro) 側パソコンの設定方法	4
2-1. Windows10 の場合	4
(1) ローカルセキュリティポリシーの設定	4
(2) データ共有の設定	11
(3) ファイル共有の設定	15
(4) SMB1.0/CIFS ファイル共有のサポートの設定	16
(5) IPアドレスを確認	18
(6) コンピューター名の確認	19
2-2. Windows8/8.1 の場合	23
(1) ローカルセキュリティポリシーの設定	23
(2) データ共有の設定	29
(3) ゲストアカウントを有効にする設定	32
(4) ファイル共有の設定	34
(5) SMB1.0/CIFS ファイル共有のサポートの設定 (Windows8.1 のみ)	36
(6) IPアドレスの確認	38
(7) コンピューター名の確認	39
2-3. WindowsVista/Windows7 の場合	43
(1) ローカルセキュリティポリシーの設定	43
(2) データ共有の設定	49
(3) ゲストアカウントを有効にする設定	57
(4) ファイル共有の設定	60
(5) IPアドレスの確認	62
(6) コンピューター名の確認	63
2-4. WindowsXP の場合	67
(1) ゲストアカウントを有効にする設定	67
(2) ファイル共有の設定	69
(3) IPアドレスの確認	71
(4) コンピューター名の確認	72
3. イラストレータ側パソコンからフォルダ経由で印刷する設定	75
3-1. MacOS10.4.x から印刷する場合	75
3-2. MacOS10.5~macOS10.14 から印刷する場合	79
3-3. フォルダ経由で印刷する方法	81
4. イラストレータ側パソコンからプリンタ選択し印刷する設定	83
4-1. MacOS10.4.x から印刷する場合	83
4-2. MacOS10.5~macOS10.14 から印刷する場合	90
4-3. プリンタを選択して印刷する方法	96
4-4. データ転送できなかった場合	98
5. 接続できなかった場合	102
5-1. Windows 側パソコンの設定確認	102
5-2. 登録ユーザで接続	103
5-3. 「5-1」, 「5-2」の方法でも接続できなかった場合	104

Adobe、Illustrator および PostScript は、アドビシステムズ社の商標です。
Apple、Macintosh、Mac OS、Mac OSX は、Apple Inc. の登録商標です。
Microsoft、Windows、Windows XP、Windows Vista、Windows 7、Windows 8、Windows 10 は、
Microsoft Corporation の米国ならびにその他の国での登録商標または商標です。
その他、本書に記載されている会社名、および商品名は、各社の商標または登録商標です。

1. 作ったデータを印刷するまでの流れ



作ったデータを印刷する方法は、以下の2つの方法があります。

●ホットフォルダ経由で印刷

RasterLink(Pro)のパソコンには“ホットフォルダ”というデータを受け取るためのフォルダが作成されています。イラストレータ側パソコンからこのホットフォルダにデータをコピーすることで RasterLink(Pro)へデータ転送することができます。

●プリンタを選択して印刷

イラストレータなどからプリンタを選択して印刷することで RasterLink(Pro)へデータ転送することができます。

2. RasterLink (Pro) 側パソコンの設定方法

STEP1 : ローカルセキュリティポリシーの設定 (Windows10/8, 8.1/7/Vista)

STEP2 : データ共有の設定 (Windows10/8, 8.1/7/Vista)

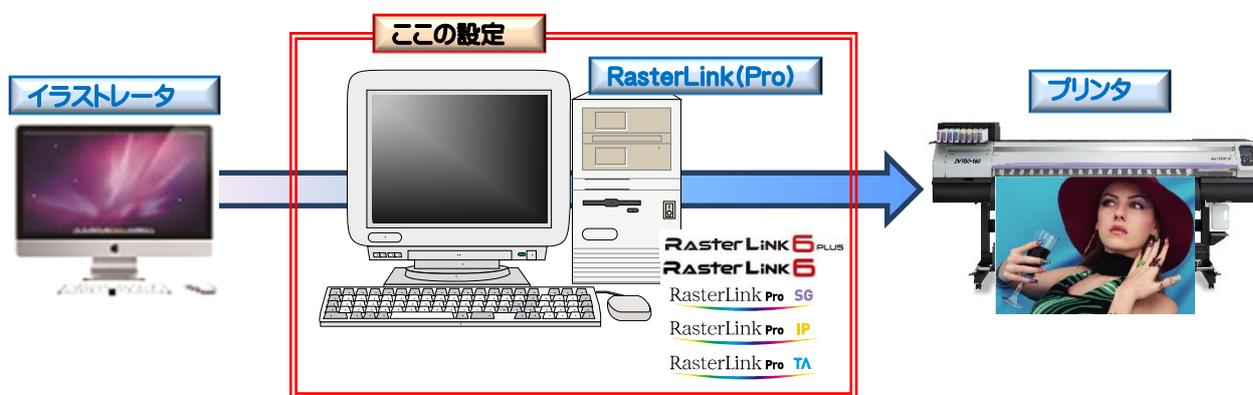
STEP3 : ゲストアカウントを有効にする設定 (Windows8, 8.1/7/Vista/XP)

STEP4 : ファイル共有の設定 (Windows10/8, 8.1/7/Vista/XP)

STEP5 : SMB1.0/CIFS ファイル共有のサポートの設定 (Windows10/8.1)

STEP6 : IPアドレスの確認 (Windows10/8, 8.1/7/Vista/XP)

STEP7 : コンピュータ名の確認

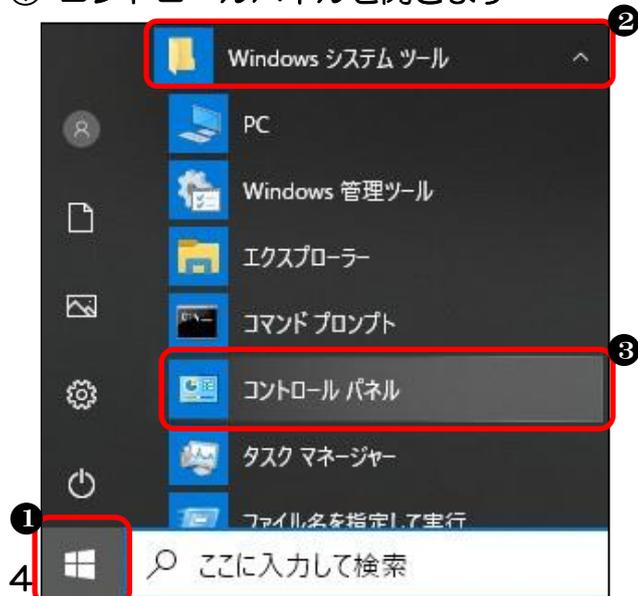


2-1. Windows10 の場合

RasterLink(Pro)側パソコンでデータを受け取るための設定します

(1) ローカルセキュリティポリシーの設定

① コントロールパネルを開きます

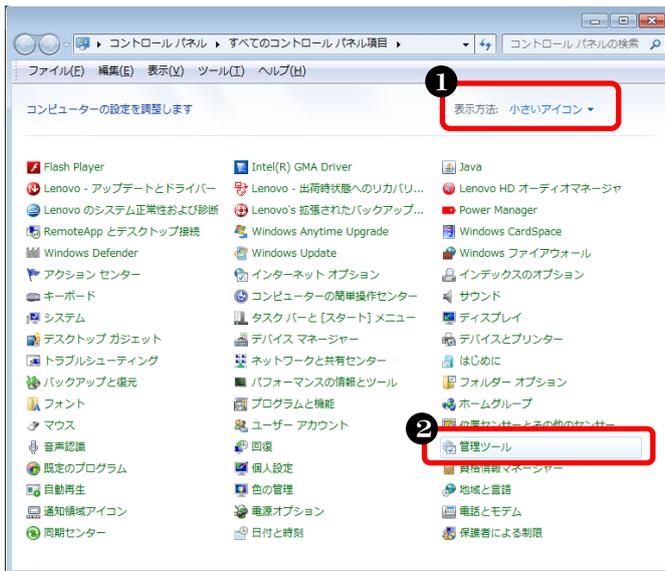


- ① スタートボタンをクリック
- ② 「Windows システムツール」をクリック
- ③ 「コントロールパネル」をクリック

★ローカルセキュリティポリシーについて

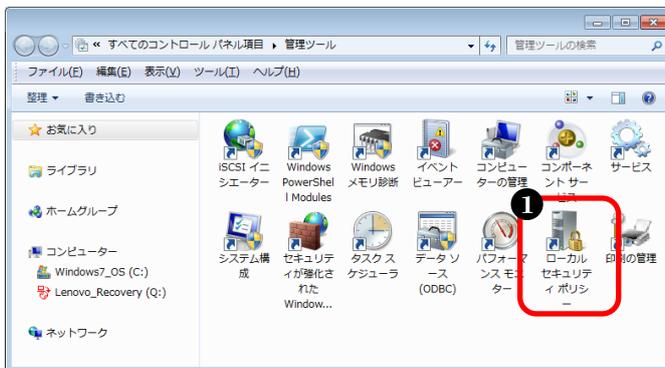
Windows Home には、ローカルセキュリティポリシーの機能がないため、11 ページの「(2) データ共有の設定」に進んで下さい。

② 「管理ツール」を開きます



- ① 「小さいアイコン」を選択
- ② 「管理ツール」をダブルクリック

③ ローカルセキュリティポリシーを開きます

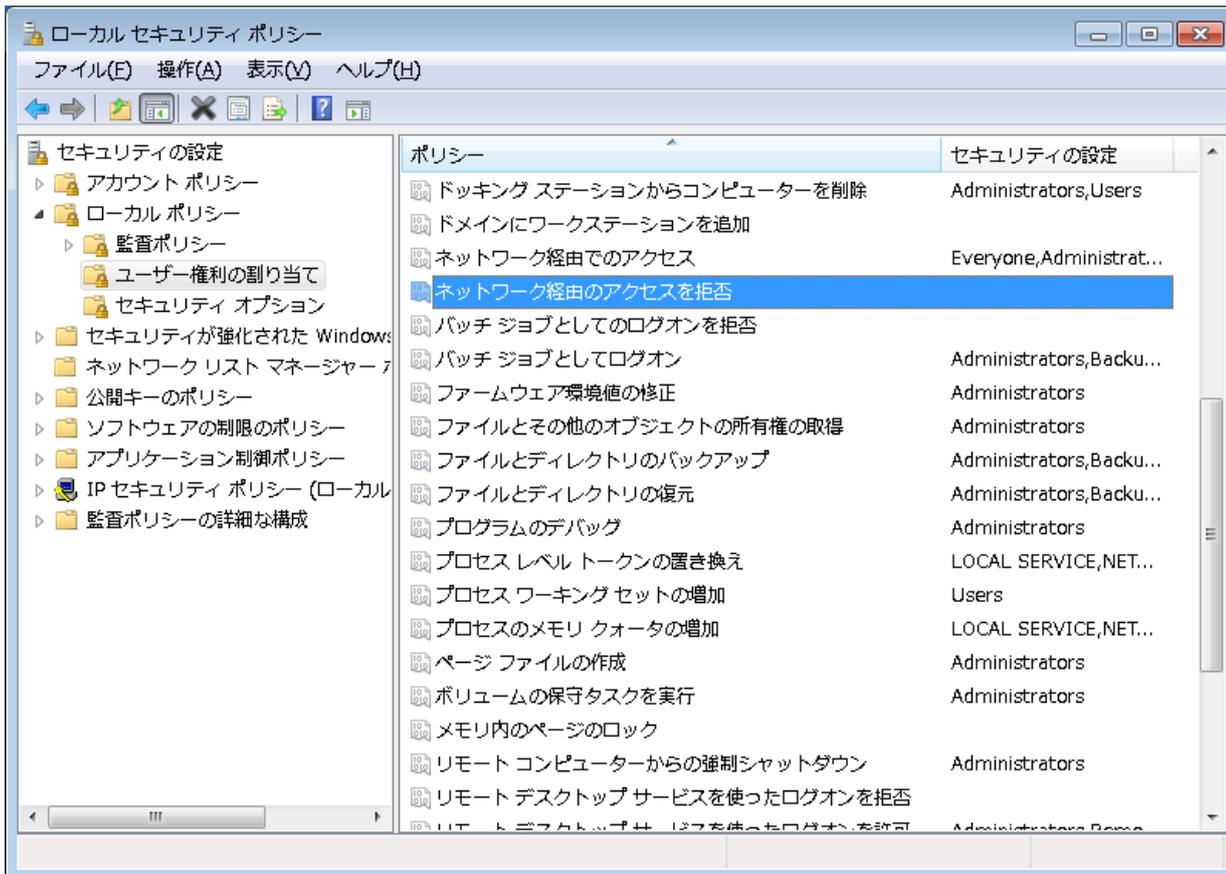


- ① 「ローカルセキュリティポリシー」をダブルクリック

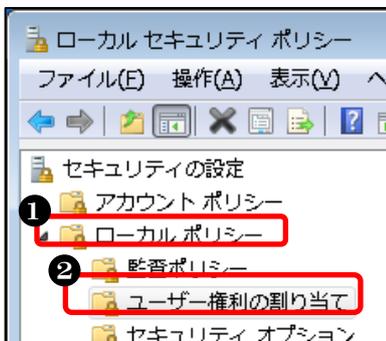
★ユーザーアカウント制御画面について

「ユーザーアカウント制御」画面が表示された場合は、「続行」ボタンを押して④へ進みます。

④ ネットワーク経由でのアクセス拒否設定を確認します



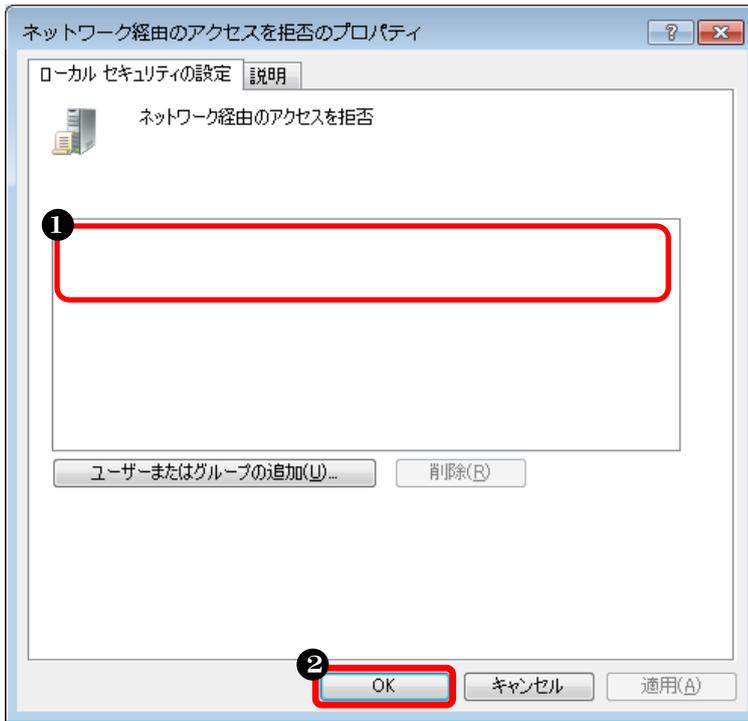
<ローカルセキュリティポリシーの全体画面>



- ① 「ローカルポリシー」をクリック
- ② 「ユーザー権利の割り当て」をクリック
- ③ 下方向へスクロール
- ④ 「ネットワーク経由でのアクセスを拒否」をダブルクリック

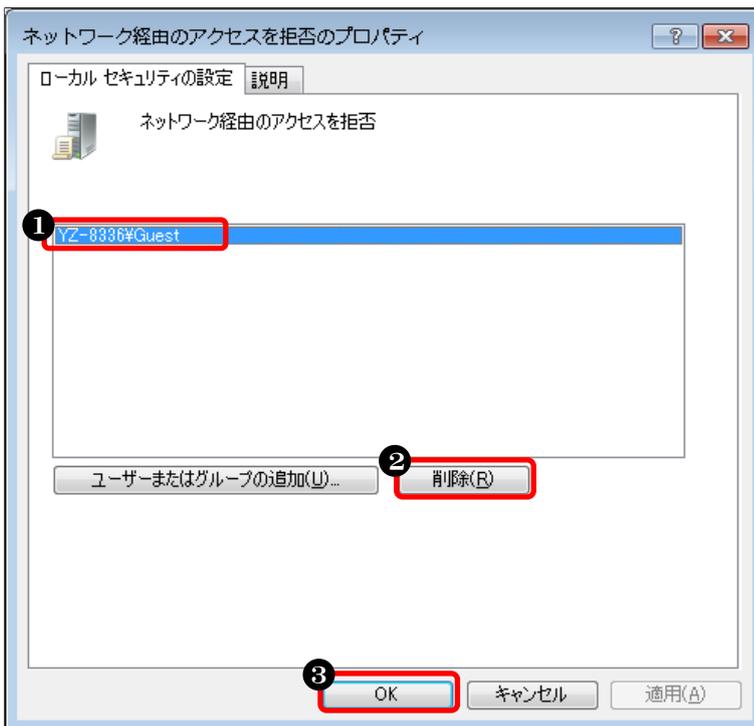


⑤ アクセス拒否ユーザーに「Guest」が無いことを確認します



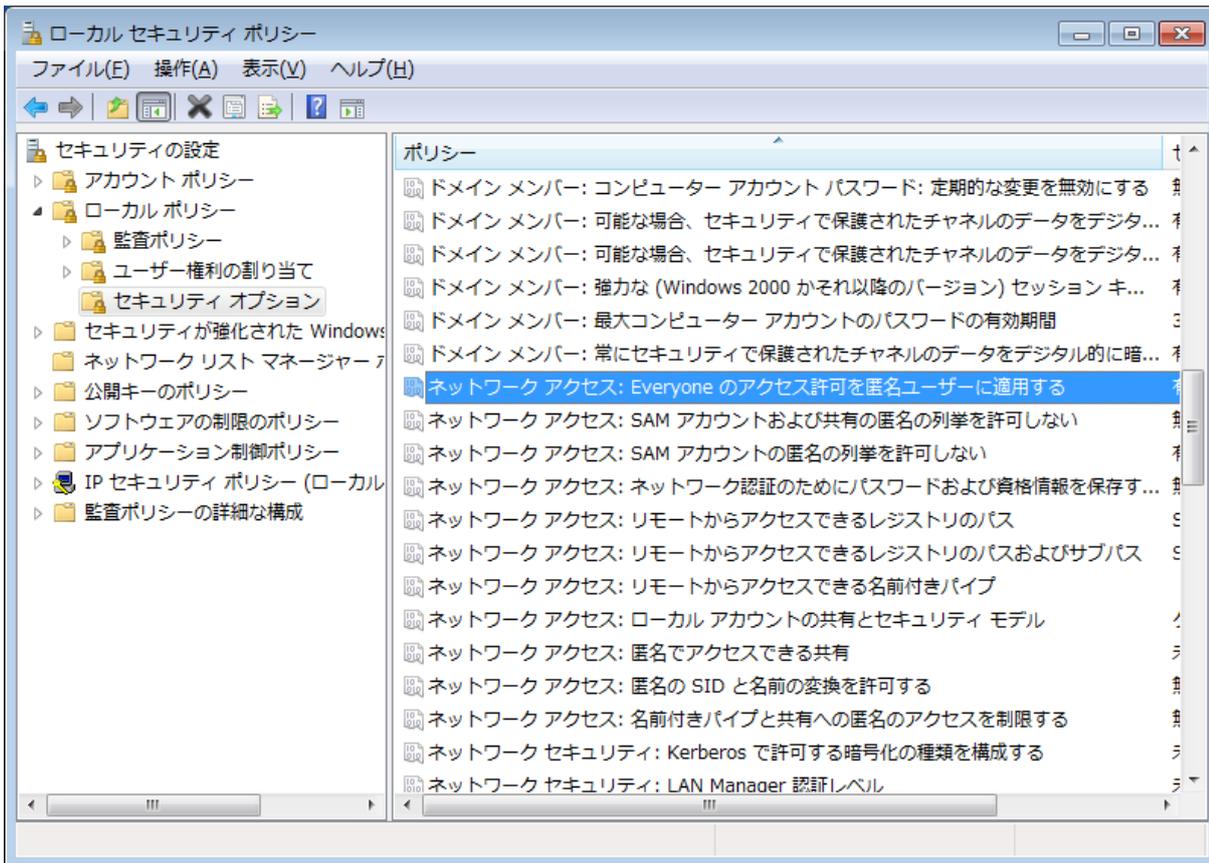
- ① リスト内に「Guest」がないことを確認
- ② 「OK」をクリック

※アクセス拒否ユーザーに「Guest」が登録されていた場合は、以下の手順で解除します

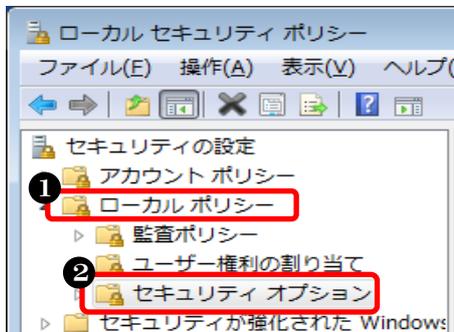


- ① リスト内から「Guest」を選択
- ② 「削除」をクリック
- ③ 「OK」をクリック

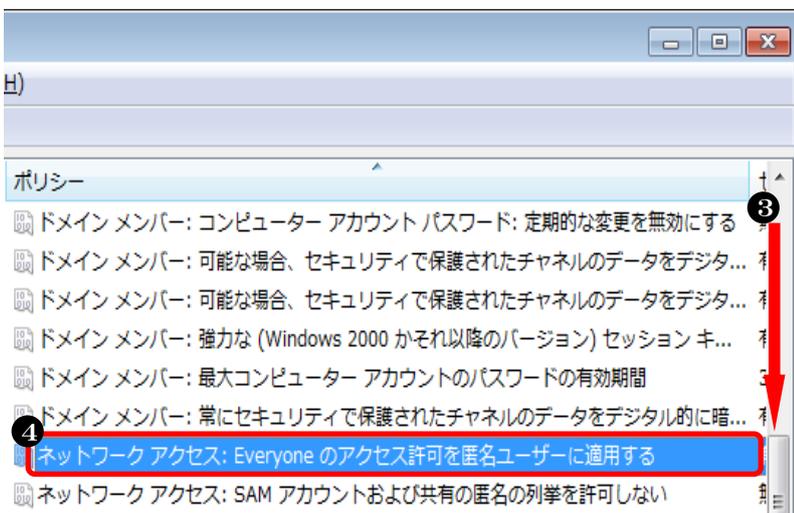
⑥ Everyone のアクセス許可を設定します



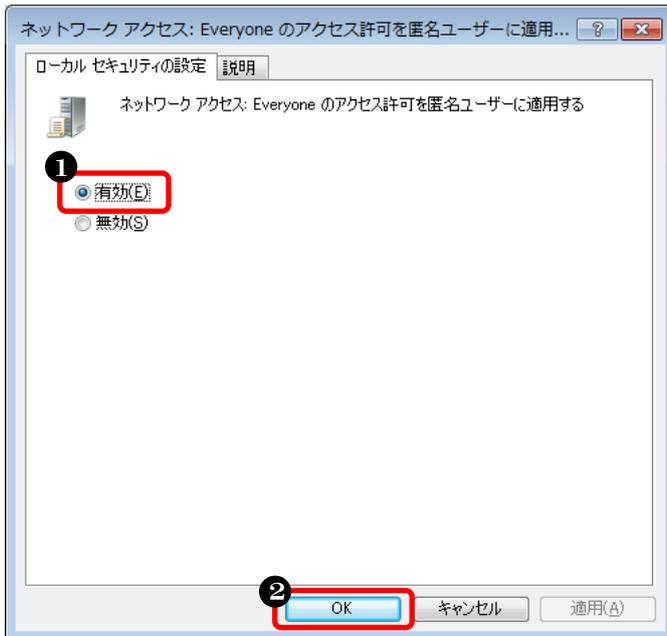
＜ローカルセキュリティポリシーの全体画面＞



- ① 「ローカルポリシー」をクリック
- ② 「セキュリティオプション」をクリック
- ③ 下方向へスクロール
- ④ 「ネットワークアクセス:Everyone のアクセス許可を匿名ユーザーに適用する」をダブルクリック

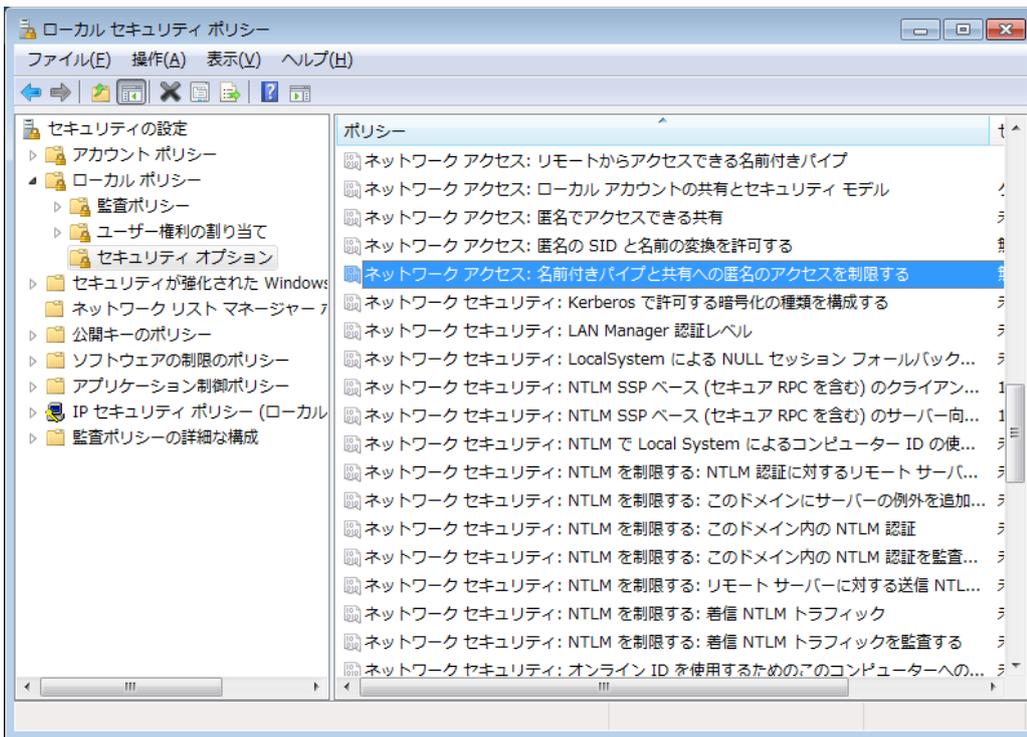


⑦ Everyone のアクセス許可を有効に設定します

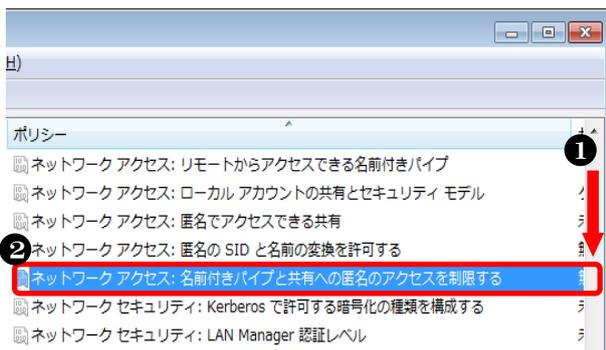


- ① 「有効」をクリック
- ② 「OK」をクリック

⑧ 名前付きパイプのアクセス許可を設定します

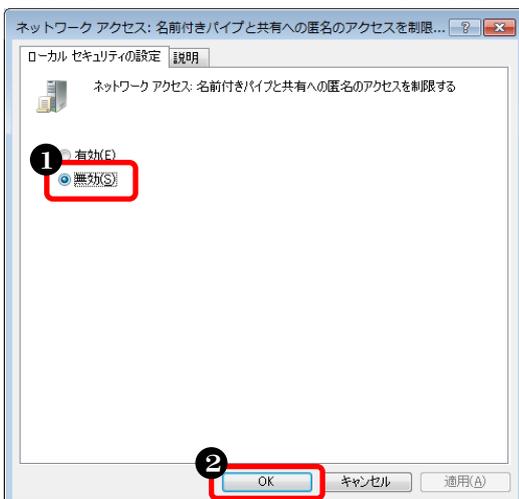


＜ローカルセキュリティポリシーの全体画面＞



- ① 下方向へスクロール
- ② 「ネットワークアクセス：名前付きパイプと共有への匿名のアクセスを制限する」をダブルクリック

⑨ 名前付きパイプのアクセス許可を無効に設定します

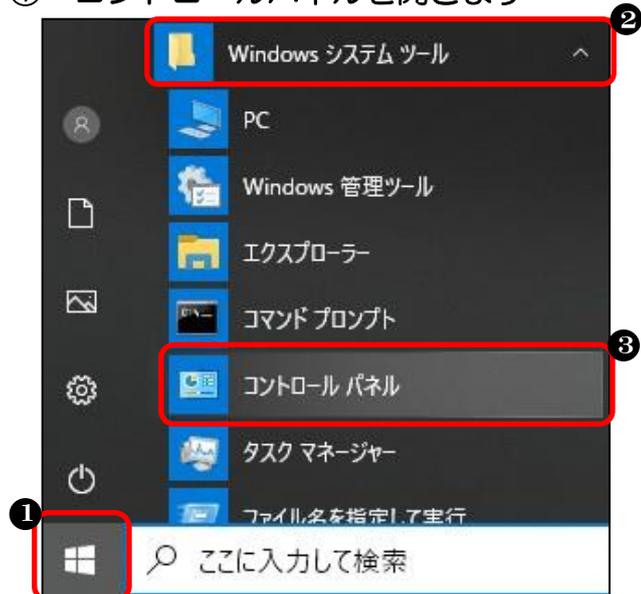


- ① 「無効」を選択
- ② 「OK」をクリック

以上で、ローカルセキュリティポリシーの設定は完了です。

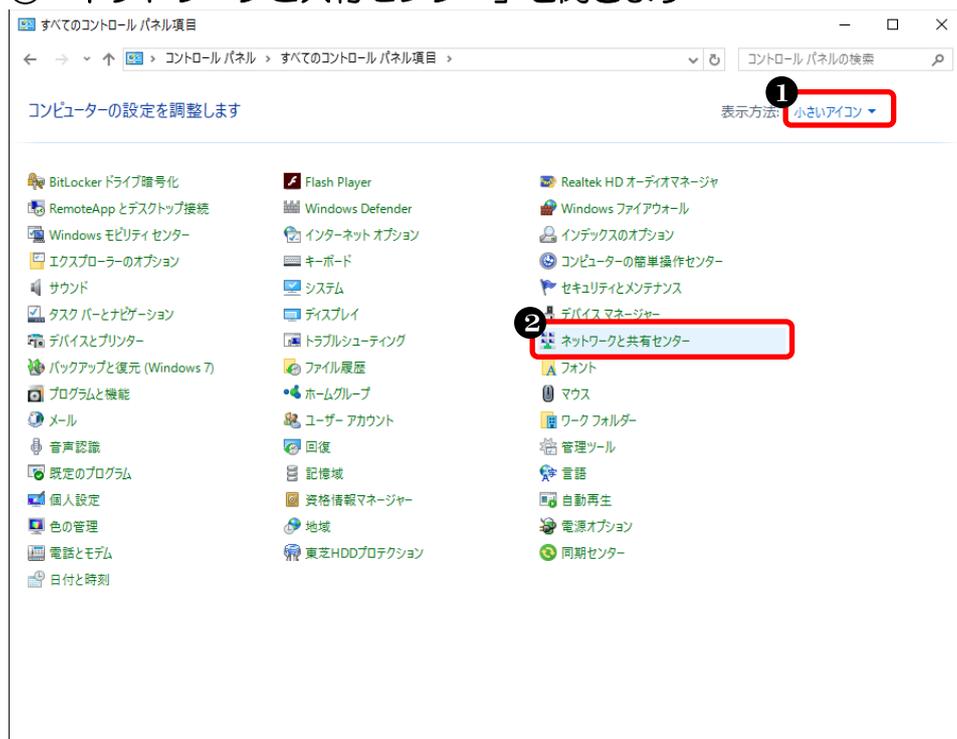
(2) データ共有の設定

① コントロールパネルを開きます



- ① スタートボタンをクリック
- ② 「Windows システムツール」をクリック
- ③ 「コントロールパネル」をクリック

② 「ネットワークと共有センター」を開きます



- ① 「小さいアイコン」をクリック
- ② 「ネットワークと共有センター」をクリック

③ 「共有の詳細設定の変更」を開きます



① 「共有の詳細設定の変更」をクリック

④ 「プライベート」の設定を変更します



① 「プライベート」の「V」をクリック

★設定について

「V」表示ではなく「A」の表示だった場合は、⑤に進みます。

⑤ 「ネットワーク探索」「ファイルとプリンターの共有」「ホームグループ接続」を設定します



- ① 「ネットワーク探索を有効にする」を選択
- ② 「ファイルとプリンターの共有を有効にする」を選択
- ③ 「ユーザアカウントとパスワードを使用して他のコンピューターに接続する」をクリック

⑥ 「ゲストまたはパブリック」の設定を変更します



- ① 「ゲストまたはパブリック」の「V」をクリック

★設定について

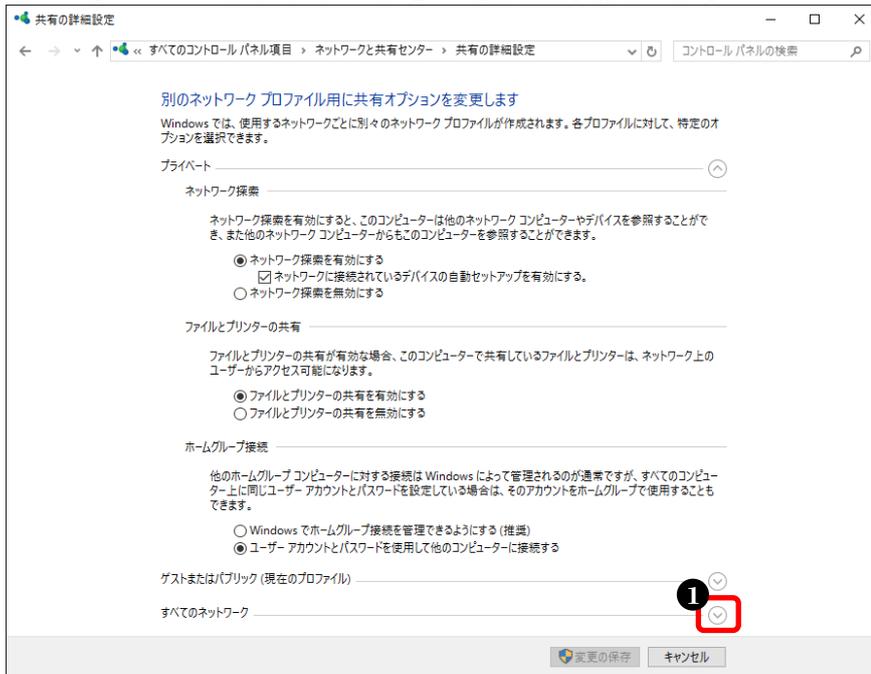
「V」表示ではなく「A」の表示だった場合は、⑦に進みます。

⑦ 「ネットワーク探索」「ファイルとプリンターの共有」を設定します



- ① 「ネットワーク探索を有効にする」を選択
- ② 「ファイルとプリンターの共有を有効にする」を選択

⑧ 「すべてのネットワーク」の設定を変更します



① 「すべてのネットワーク」の「V」をクリック

★設定について

「V」表示ではなく「A」の表示だった場合は、⑤に進みます。

⑨ 「パスワード保護共有を無効にする」を設定します



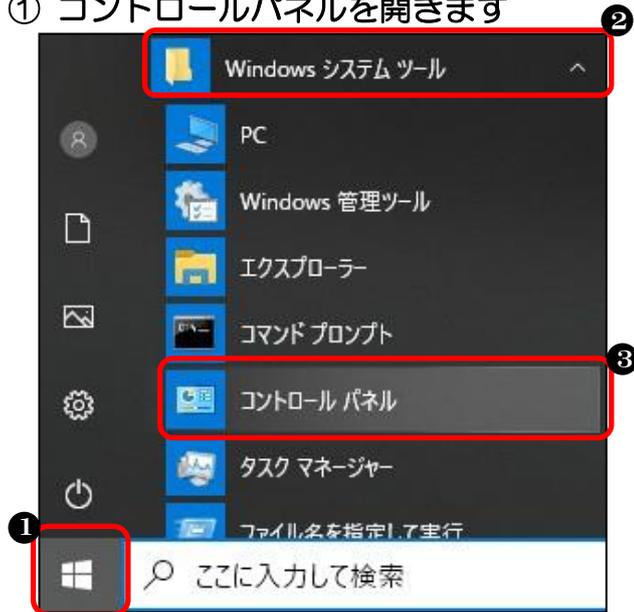
① 「パスワード保護共有を無効にする」を選択

② 「変更の保存」をクリック

以上で、「データ共有の設定」が完了しました。

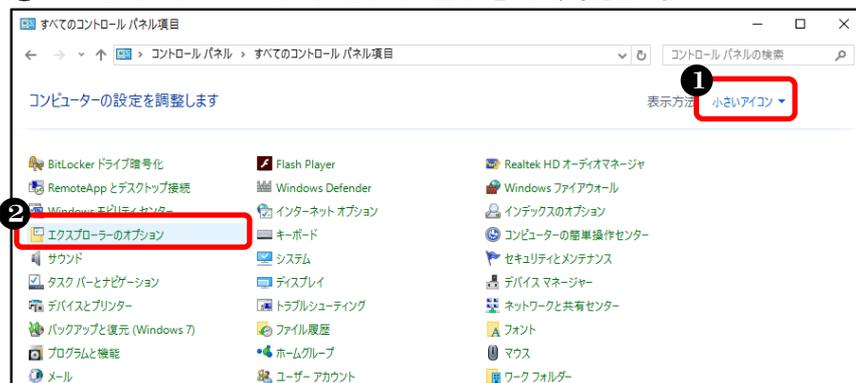
(3) ファイル共有の設定

① コントロールパネルを開きます



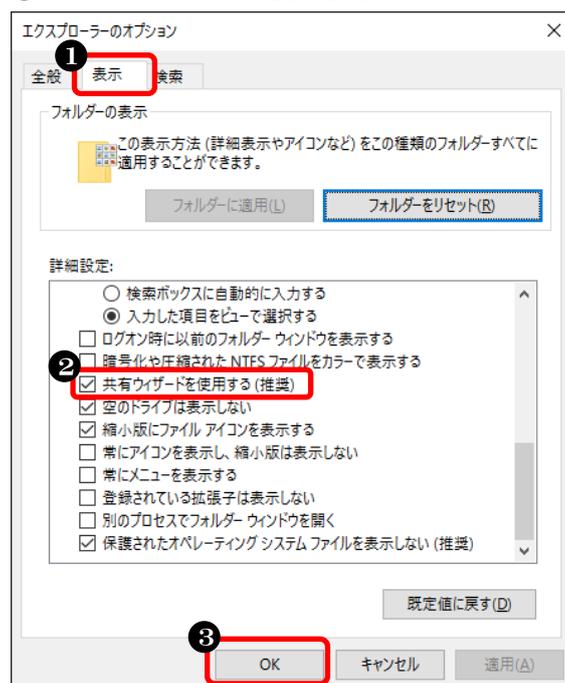
- ① スタートボタンをクリック
- ② 「Windows システムツール」をクリック
- ③ 「コントロールパネル」をクリック

② 「エクスプローラのオプション」を開きます



- ① 「小さいアイコン」を選択
- ② 「エクスプローラのオプション」をクリック

③ ファイル共有を設定します

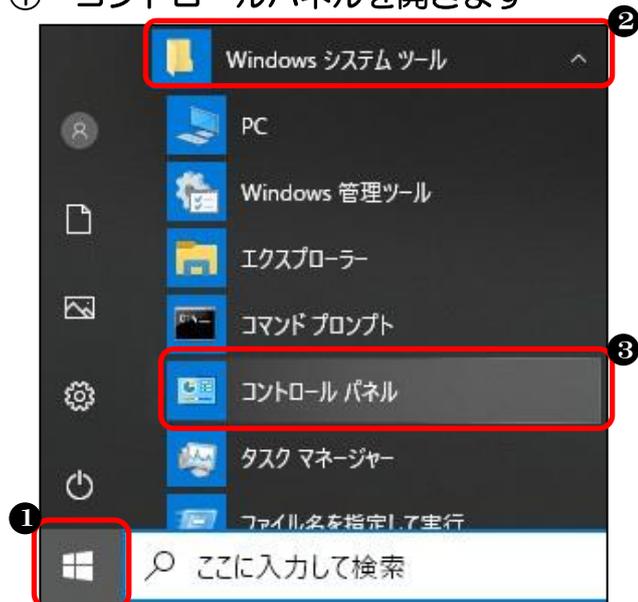


- ① 「表示」をクリック
- ② 「共有ウィザードを使用する (推奨)」にチェック
- ③ 「OK」をクリック

以上で、「ファイル共有の設定」は完了です。

(4) SMB1.0/CIFS ファイル共有のサポートの設定

① コントロールパネルを開きます



- ① スタートボタンをクリック
- ② 「Windows システムツール」をクリック
- ③ 「コントロールパネル」をクリック

② 「プログラムと機能」を開きます



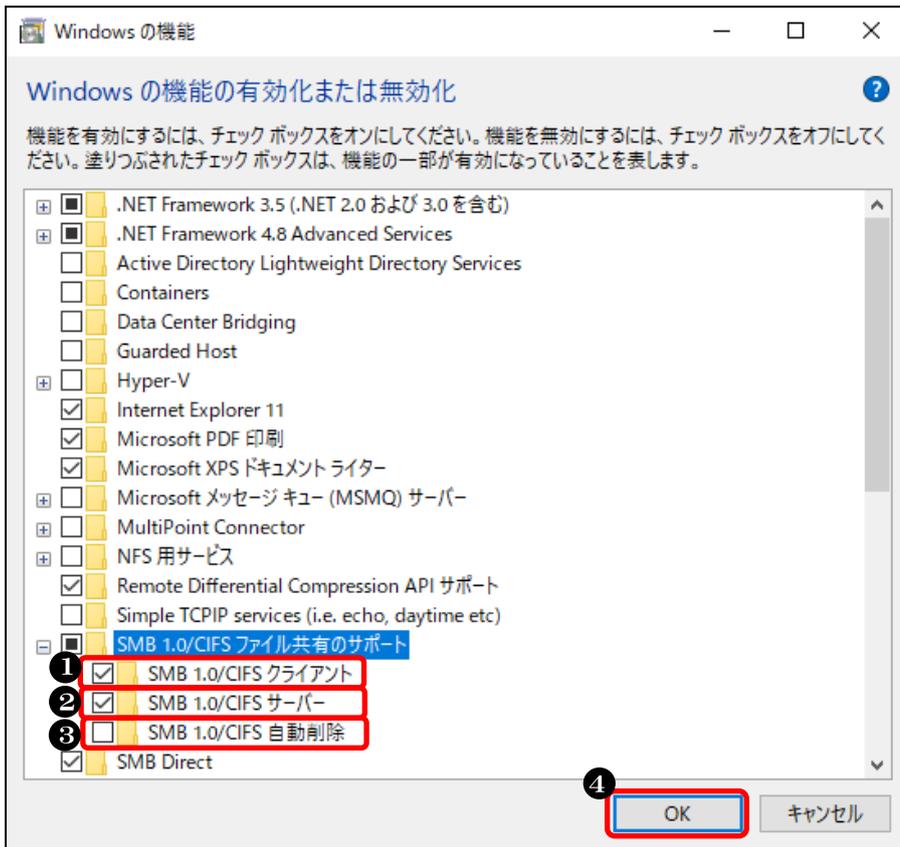
- ① 「小さいアイコン」を選択
- ② 「プログラムと機能」をクリック

③ 「Windows の機能の有効化または無効化」を開きます



- ① 「Windows の機能の有効化
又は無効化」をクリック

④ 「SMB 1.0/CIFS クライアントとサーバー」を設定します



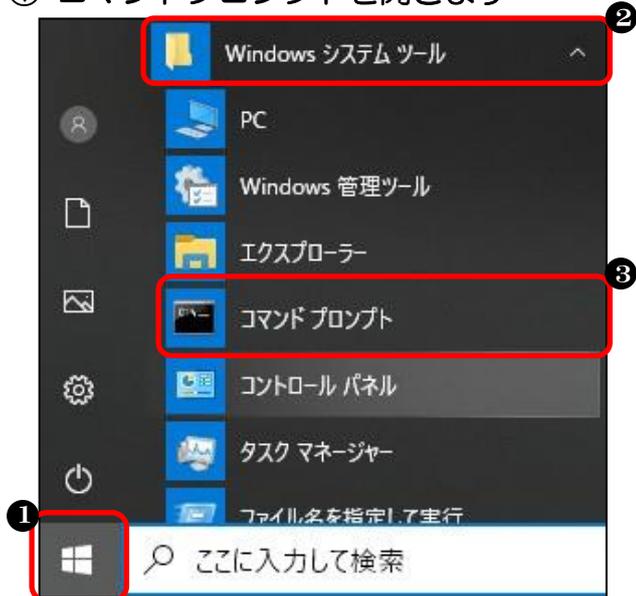
- ① 「SMB 1.0/CIFS クライアント」にチェック
- ② 「SMB 1.0/CIFS サーバー」にチェック
- ③ 「SMB 1.0/CIFS 自動削除」のチェックを外す
- ④ 「OK」をクリック

以上で、「SMB1.0/CIFS ファイル共有のサポート」は完了です。

(5) IPアドレスを確認

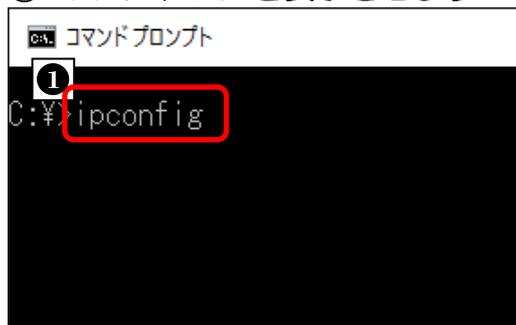
※IPアドレスは、他のパソコンから接続する際に必要な情報のため確認します

① コマンドプロンプトを開きます



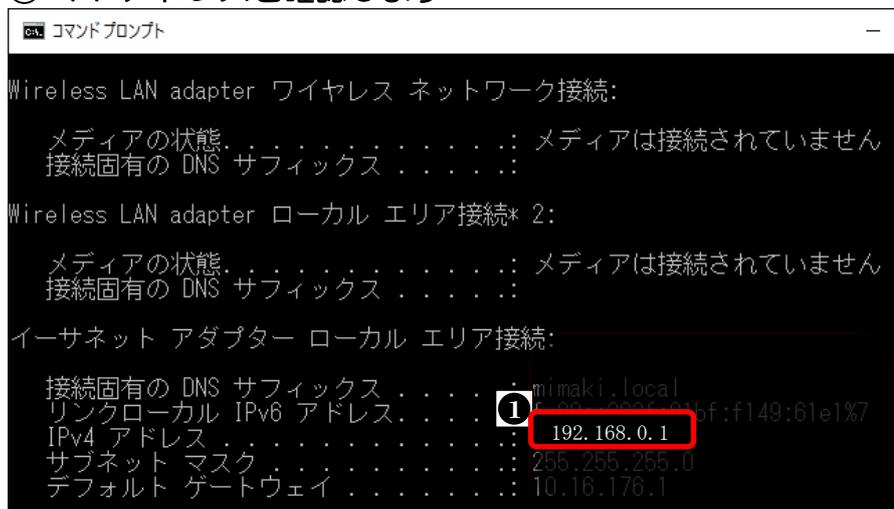
- ① スタートボタンをクリック
- ② 「Windows システムツール」をクリック
- ③ 「コマンドプロンプト」をクリック

② IPアドレスを表示させます



- ① 「ipconfig」と入力して
キーボードのENTERキーを押す

③ IPアドレスを確認します



- ① 「IPv4 アドレス」に書かれた
アドレスを確認する

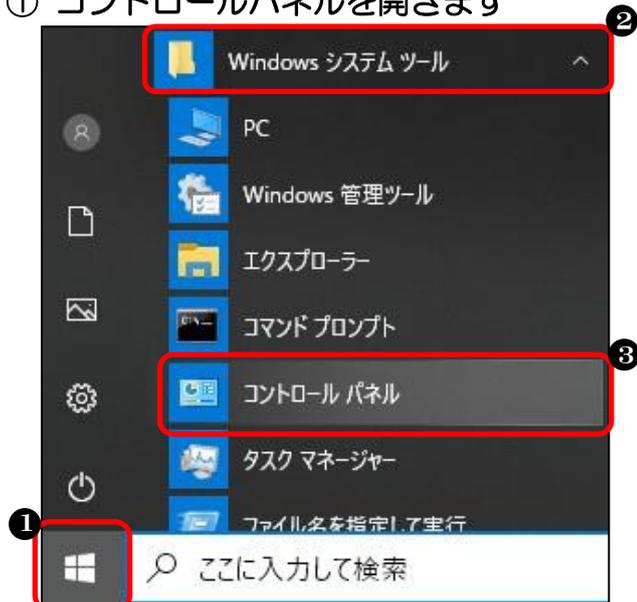
★ネットワークに繋がってない場合

「メディアは接続されていません」と表示された場合は、ネットワークに接続されていません。LAN ケーブルが接続されているか、HUB の電源が入っているかなど確認して下さい。不明な場合は、ネットワーク管理者へ確認して下さい。

以上で、IPアドレスの確認は終了です。

(6) コンピューター名の確認

① コントロールパネルを開きます



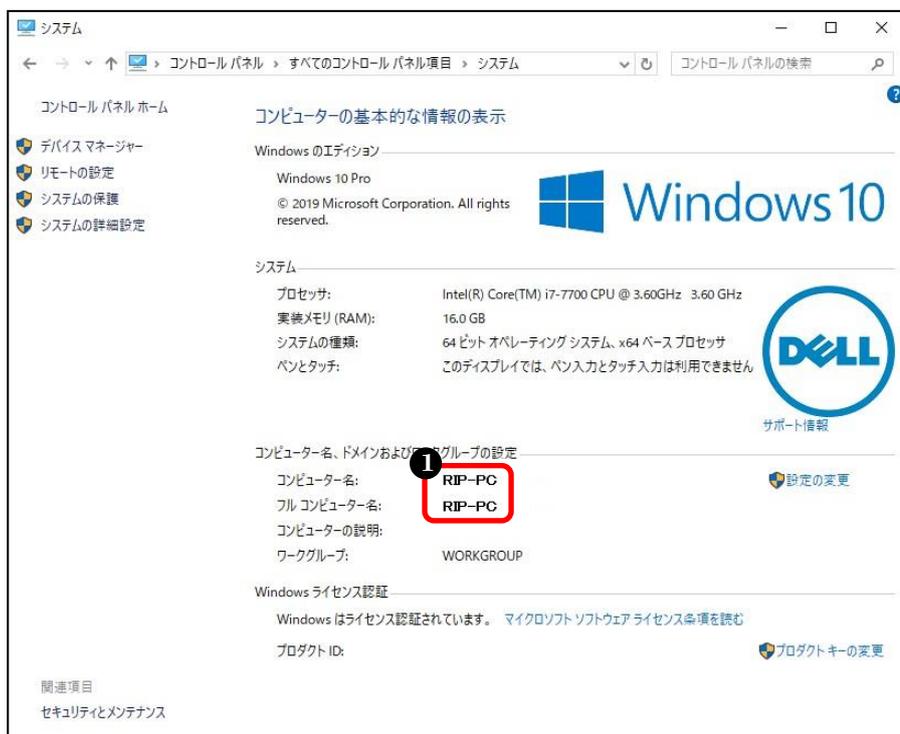
- ① スタートボタンをクリック
- ② 「Windows システムツール」をクリック
- ③ 「コントロールパネル」をクリック

② 「システム」を開きます



- ① 「小さいアイコン」を選択
- ② 「システム」をクリック

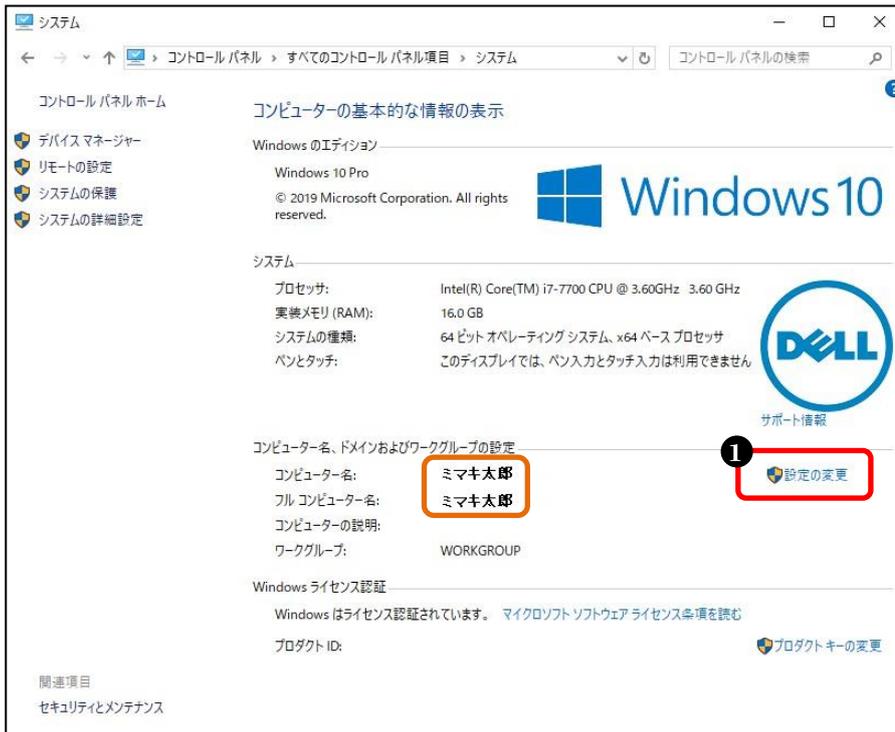
③ コンピューター名を確認します



- ① 「コンピューター名」に半角英数字のみが使われているかを確認

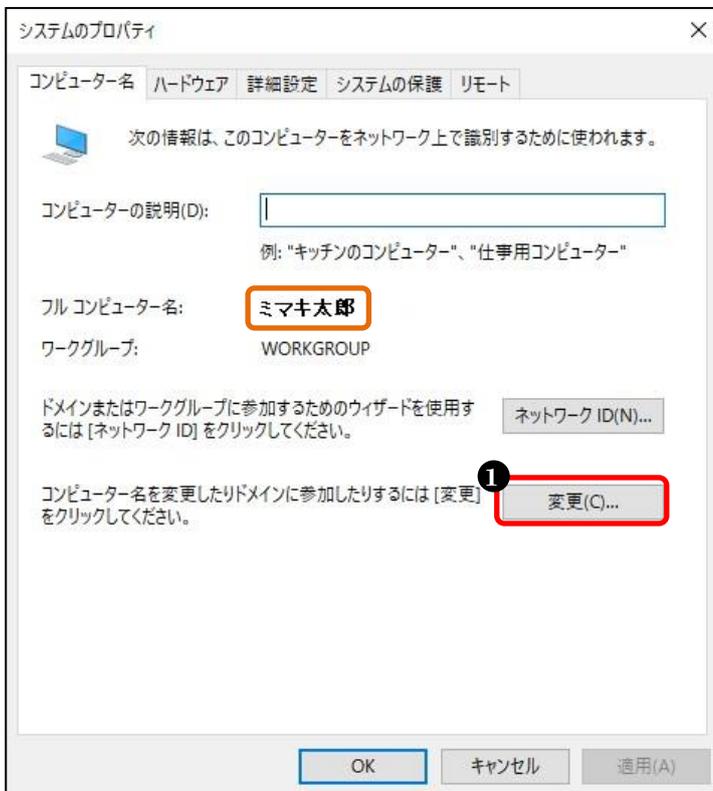
※コンピューター名に全角文字が使われている場合は、以下の手順で変更します。

① コンピューター名の設定画面を開きます



① 「設定の変更」をクリック

② コンピューター名の変更画面を開きます



① 「変更」をクリック

③ コンピューター名を変更します

コンピューター名/ドメイン名の変更

このコンピューターの名前とメンバーシップを変更できます。変更により、ネットワークリソースへのアクセスに影響する場合があります。

コンピューター名(C):
RIP-PC

フルコンピューター名:
RIP-PC

詳細(M)...

所属するグループ

ドメイン(D):

ワークグループ(W):
WORKGROUP

OK キャンセル

- ① 「コンピューター名」に変更したい名前を入力
※半角英数字もOK
- ② 「OK」をクリック

④ コンピューターの再起動が必要と表示されます

コンピューター名/ドメイン名の変更

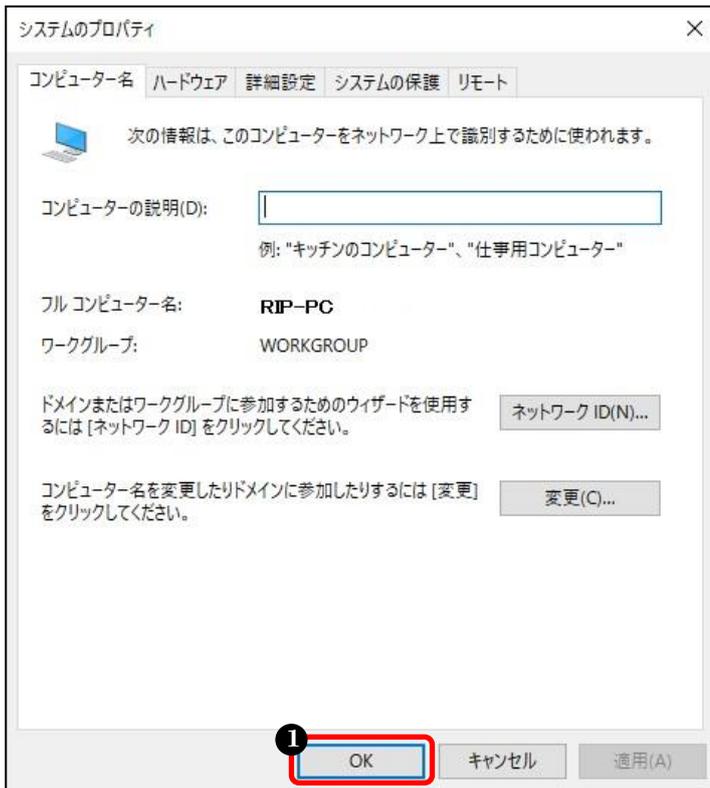
i これらの変更を適用するには、お使いのコンピューターを再起動する必要があります

再起動する前に、開いているファイルを保存して、すべてのプログラムを閉じてください。

OK

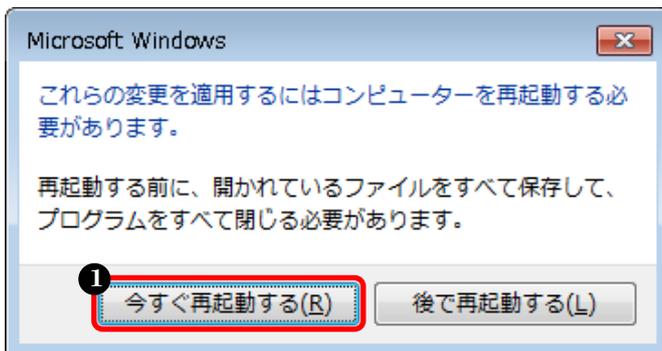
- ① 「OK」をクリック

⑤ 設定を完了します



❶ 「閉じる」をクリック

⑥ コンピューターを再起動します



❶ 「今すぐ再起動する」をクリック

以上で、コンピューター名の確認・変更の設定は完了です。

2-2. Windows8/8.1 の場合

RasterLink(Pro)側パソコンでデータを受け取るための設定します

(1) ローカルセキュリティポリシーの設定

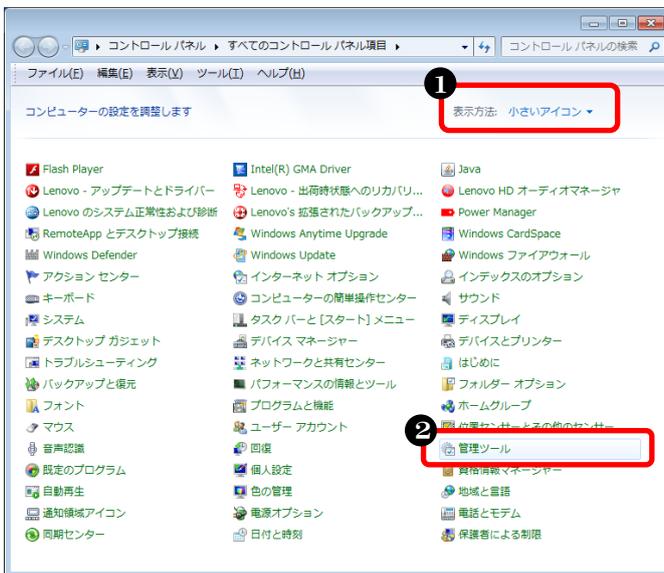
① コントロールパネルを開きます



①スタート画面で、マウスのカーソルを画面左下隅まで移動して右クリックし、「コントロールパネル」をクリック

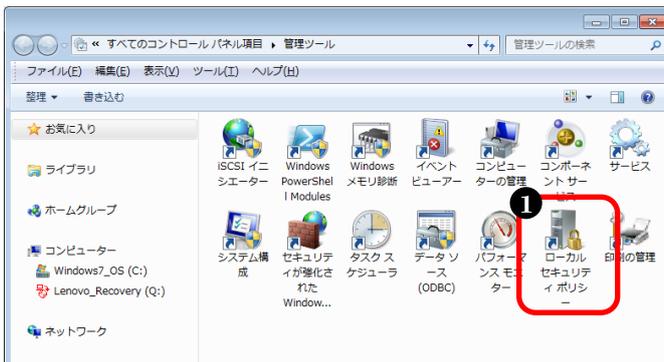
★ローカルセキュリティポリシーについて
エディションの（無印）には、ローカルセキュリティポリシーの機能がいないため、25 ページの「(2) データ共有の設定」に進んで下さい。

② 「管理ツール」を開きます



① 「小さいアイコン」を選択
② 「管理ツール」をダブルクリック

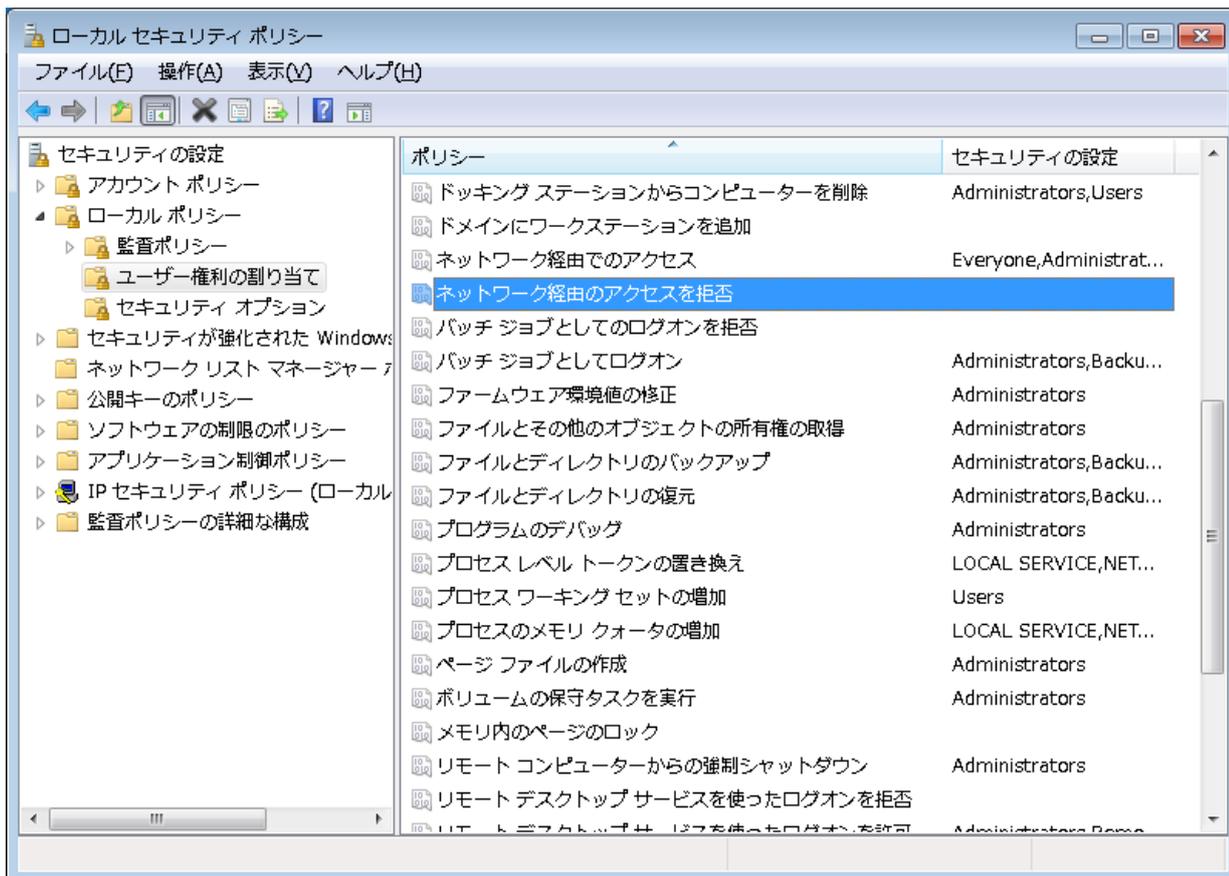
③ ローカルセキュリティポリシーを開きます



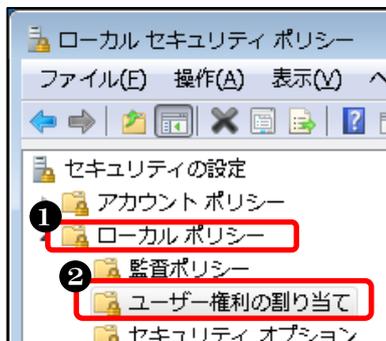
① 「ローカルセキュリティポリシー」をダブルクリック

★ユーザーアカウント制御画面について
「ユーザーアカウント制御」画面が表示された場合は、「続行」ボタンを押して④へ進みます。

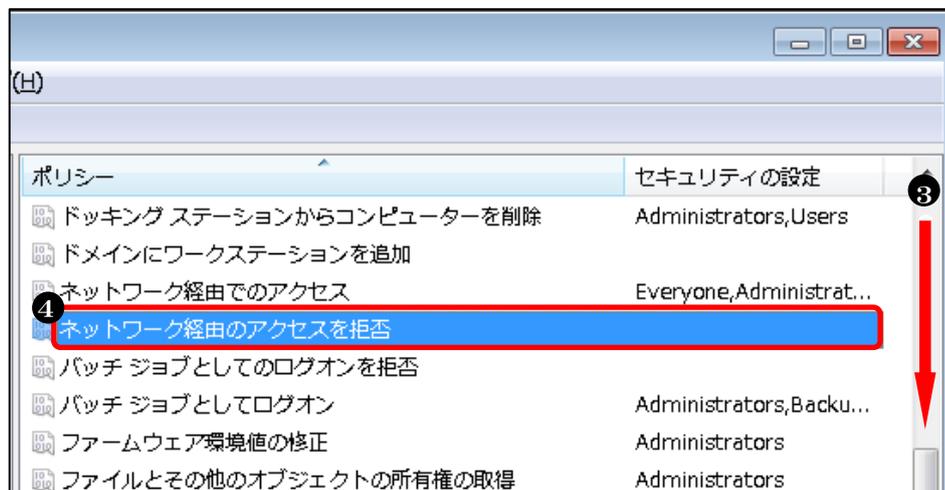
④ ネットワーク経由でのアクセス拒否設定を確認します



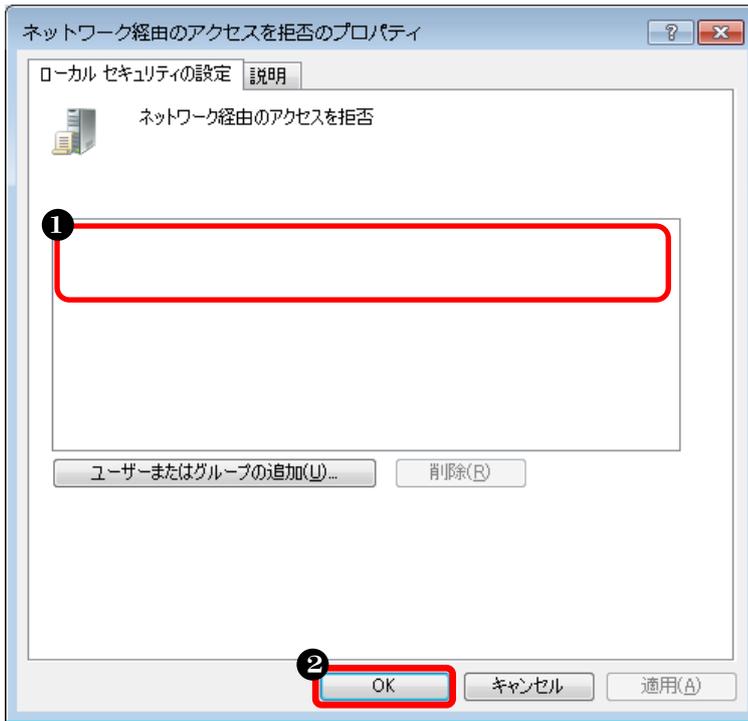
＜ローカルセキュリティポリシーの全体画面＞



- ① 「ローカルポリシー」をクリック
- ② 「ユーザー権利の割り当て」をクリック
- ③ 下方向へスクロール
- ④ 「ネットワーク経由でのアクセスを拒否」をダブルクリック

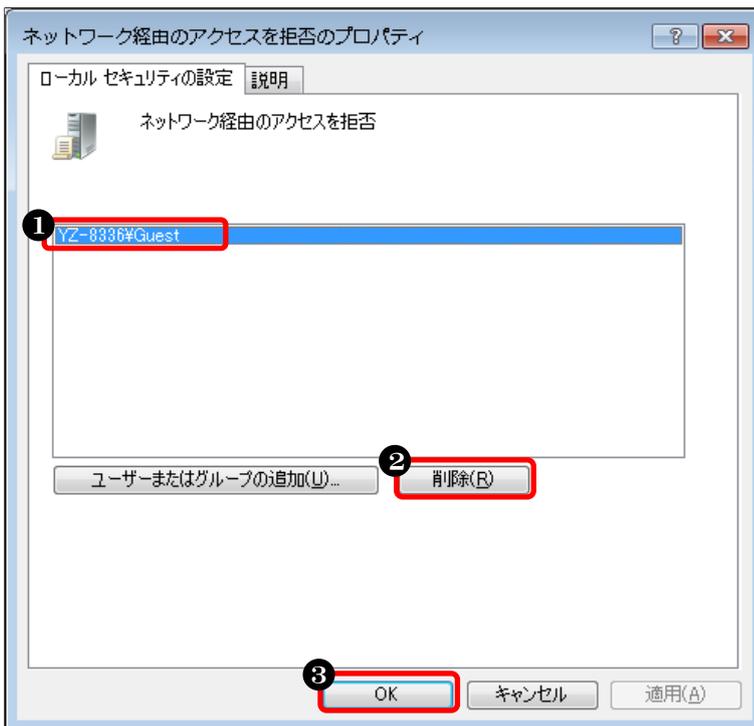


⑤ アクセス拒否ユーザーに「Guest」が無いことを確認します



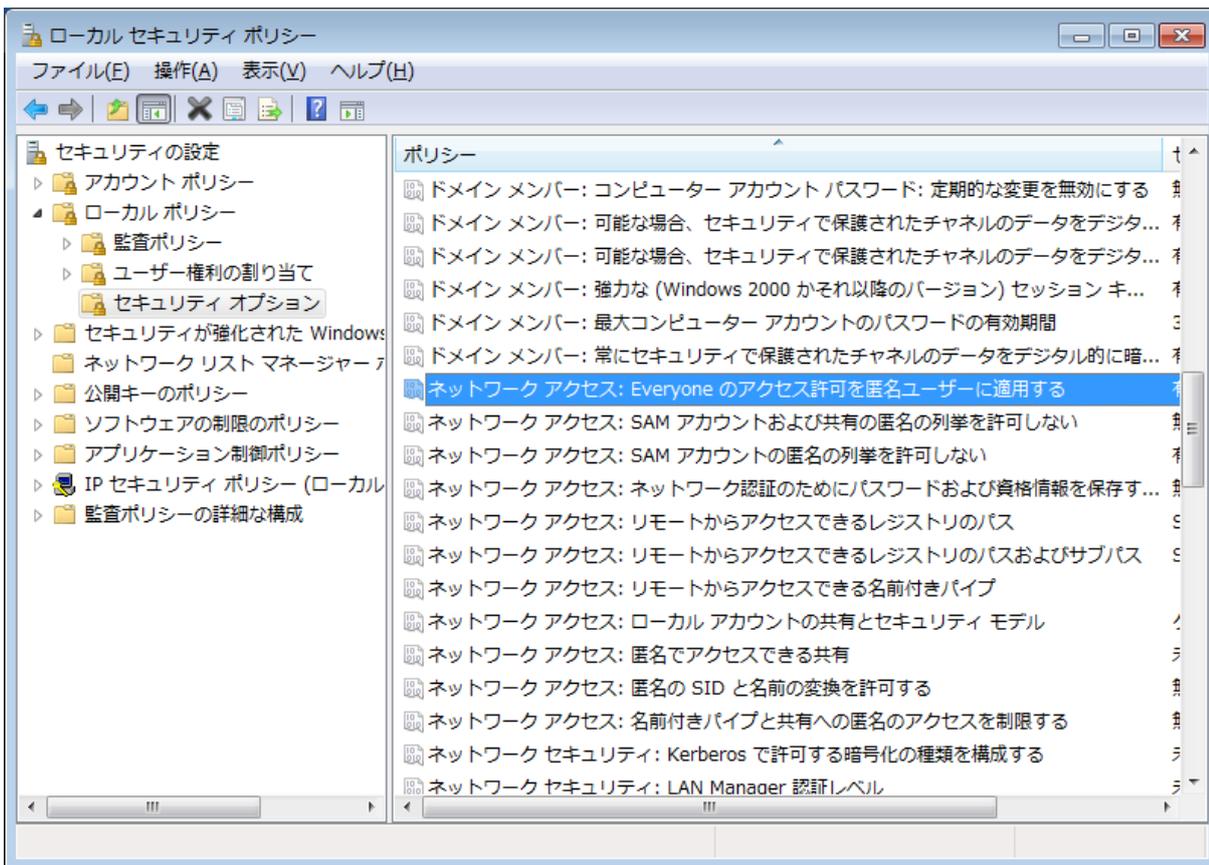
- ① リスト内に「Guest」がないことを確認
- ② 「OK」をクリック

※アクセス拒否ユーザーに「Guest」が登録されていた場合は、以下の手順で解除します

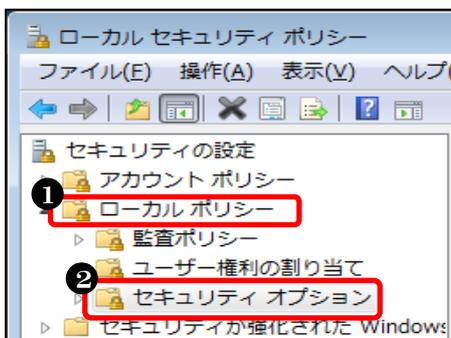


- ① リスト内から「Guest」を選択
- ② 「削除」をクリック
- ③ 「OK」をクリック

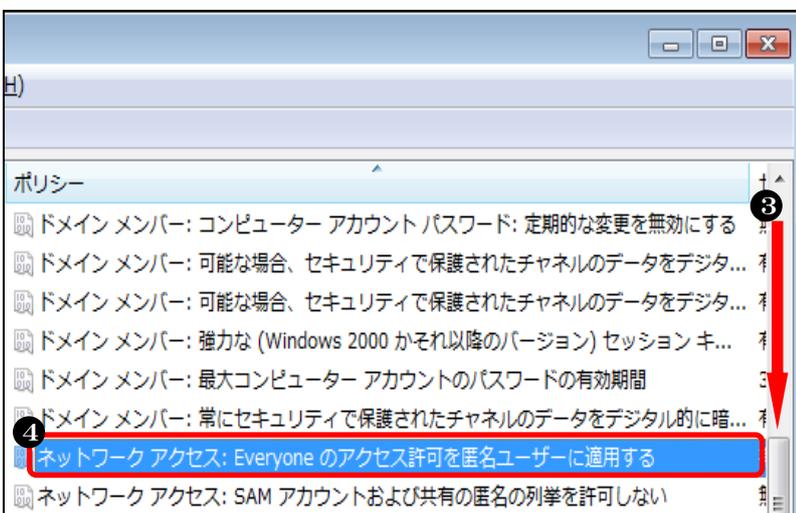
⑥ Everyone のアクセス許可を設定します



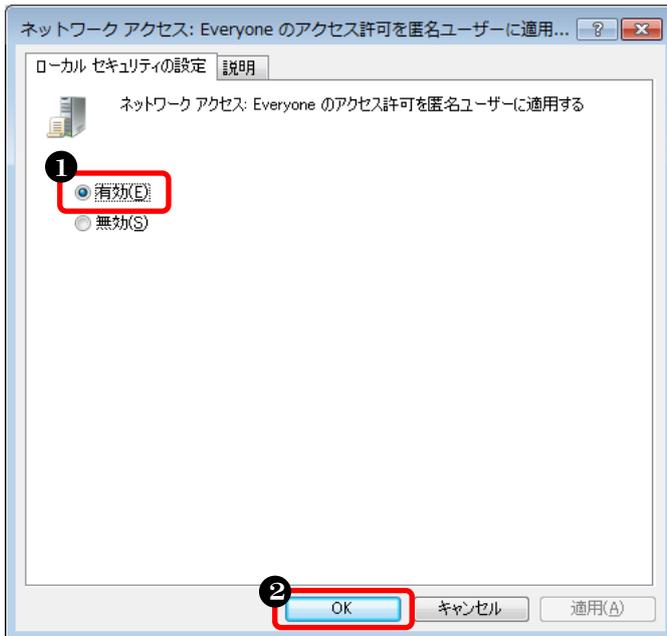
＜ローカルセキュリティポリシーの全体画面＞



- ① 「ローカルポリシー」をクリック
- ② 「セキュリティオプション」をクリック
- ③ 下方向へスクロール
- ④ 「ネットワークアクセス:Everyone のアクセス許可を匿名ユーザーに適用する」をダブルクリック

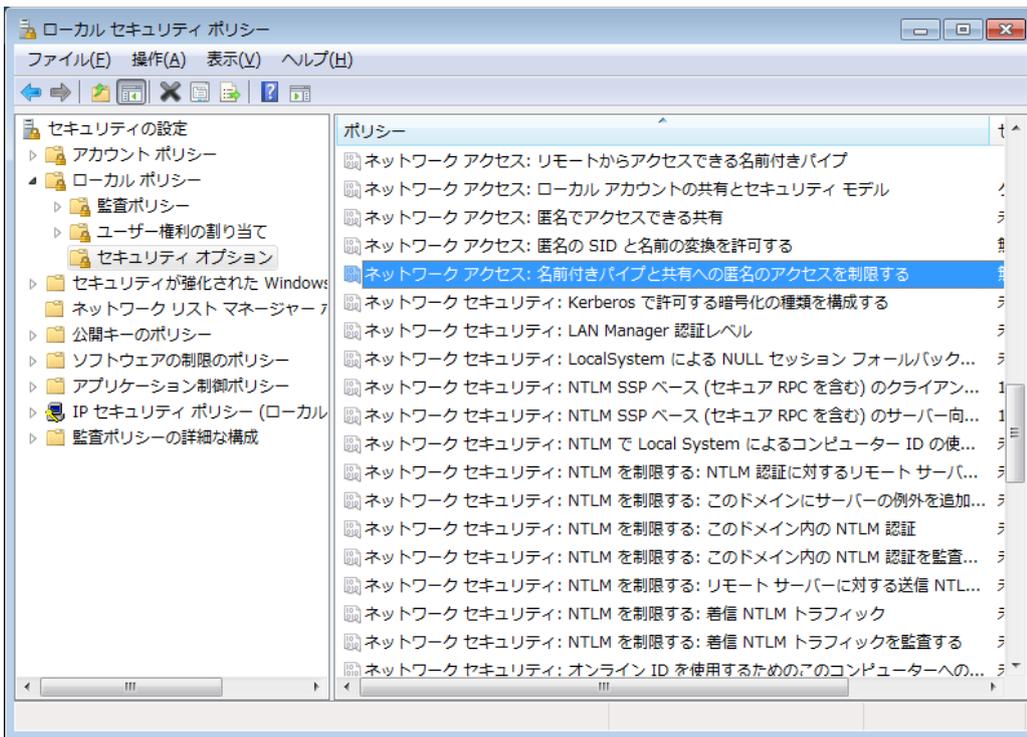


⑦ Everyone のアクセス許可を有効に設定します

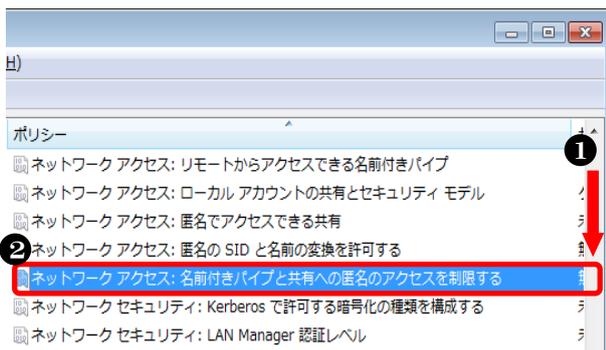


- ① 「有効」をクリック
- ② 「OK」をクリック

⑧ 名前付きパイプのアクセス許可を設定します

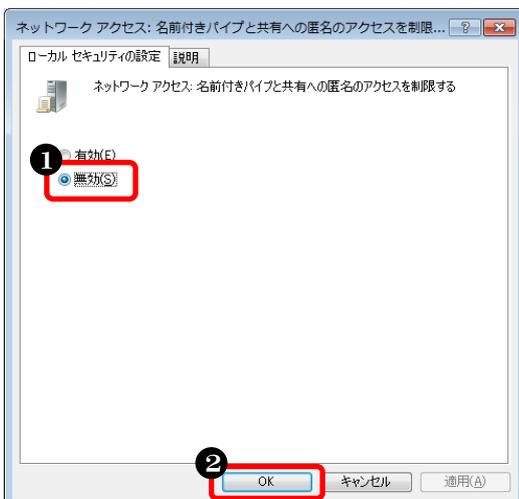


<ローカルセキュリティポリシーの全体画面>



- ① 下方向へスクロール
- ② 「ネットワークアクセス：名前付きパイプと共有への匿名のアクセスを制限する」をダブルクリック

⑨ 名前付きパイプのアクセス許可を無効に設定します



- ① 「無効」を選択
- ② 「OK」をクリック

以上で、ローカルセキュリティポリシーの設定は完了です。

(2) データ共有の設定

① コントロールパネルを開きます



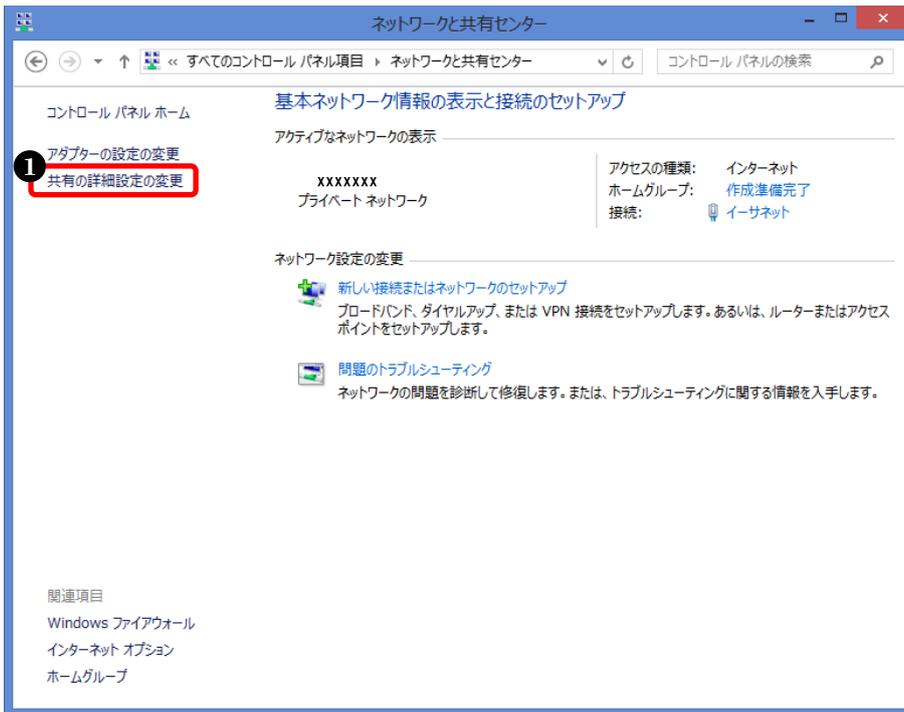
- ① スタート画面で、マウスのカーソルを画面左下隅まで移動して右クリックし、「コントロールパネル」をクリック

② 「ネットワークと共有センター」を開きます



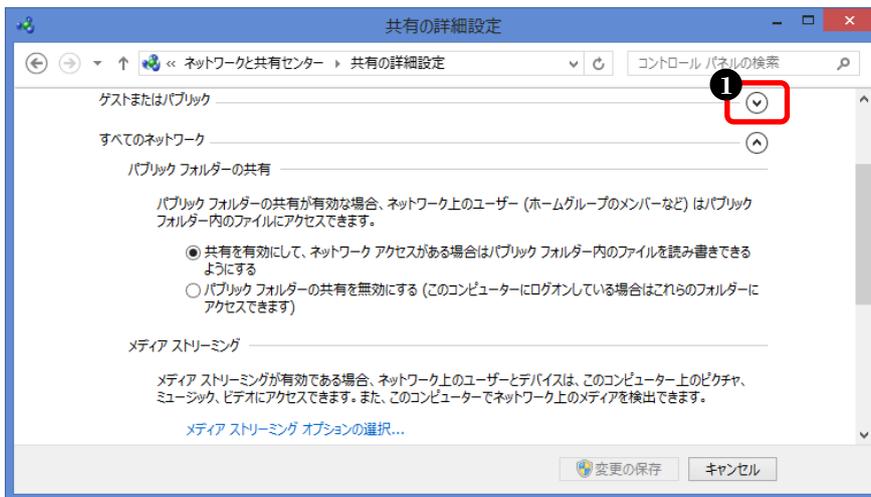
- ① 「小さいアイコン」を選択
- ② 「ネットワークと共有センター」をクリック

③ 共有の詳細設定を開きます



① 「共有の詳細設定の変更」をクリック

④ ゲストまたはパブリックの設定を変更します

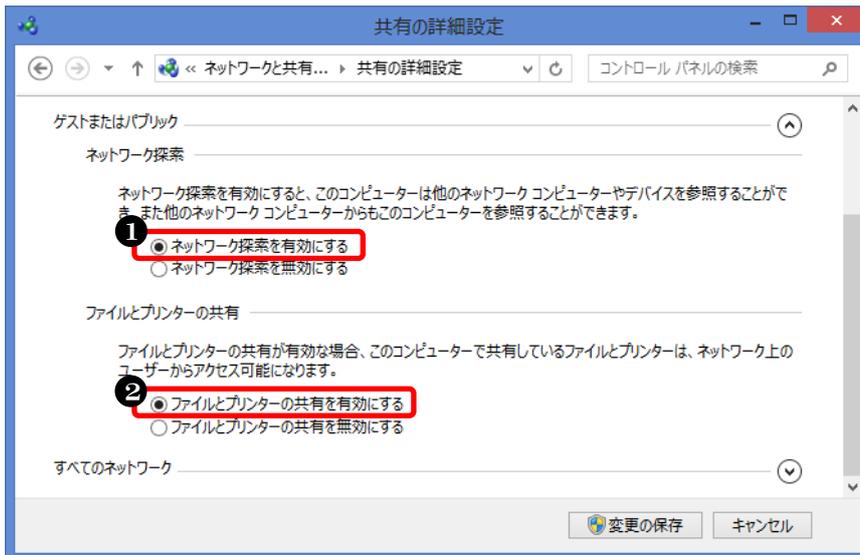


① 「ゲストまたはパブリック」の「V」をクリック

★「ゲストまたはパブリック」の設定について

「V」表示ではなく「△」の表示だった場合は、⑤に進みます。

⑤ 「ネットワーク探索」「ファイルとプリンターの共有」を設定します

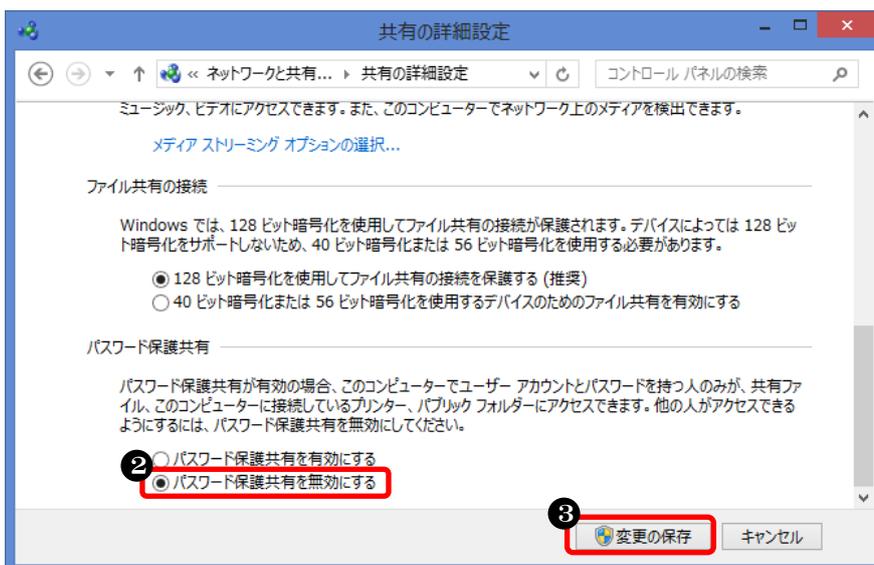


- ① 「ネットワーク探索を有効にする」を選択
- ② 「ファイルとプリンターの共有を有効にする」を選択

⑥ 「パスワード保護共有」を設定します



- ① 「すべてのネットワーク」の「V」をクリック
- ② 「パスワード保護共有を無効にする」を選択
- ③ 「変更の保存」をクリック

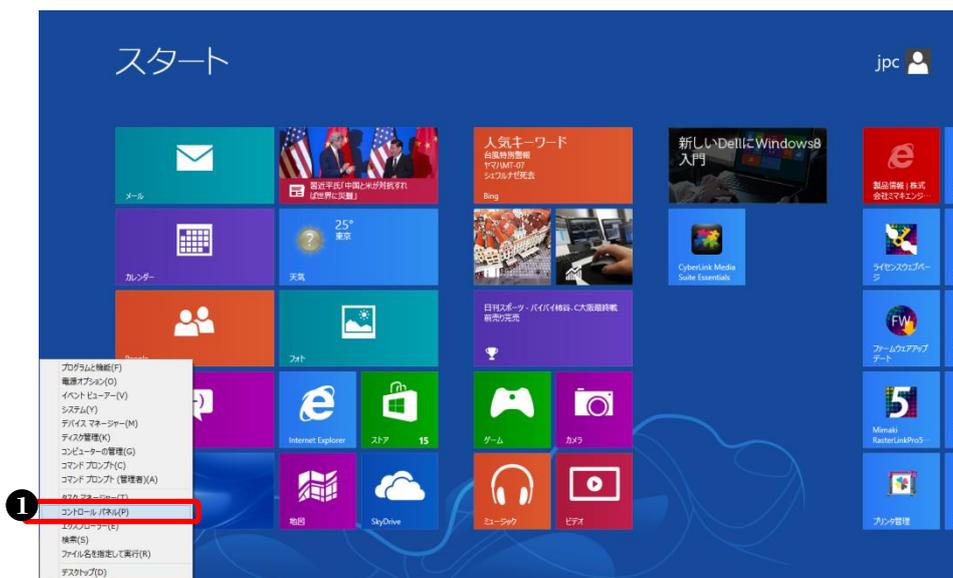


以上で、設定が完了しました。

(3) ゲストアカウントを有効にする設定

① コントロールパネルを開きます

- ① スタート画面で、マウスのカーソルを画面左下隅まで移動して右クリックし、「コントロールパネル」をクリック

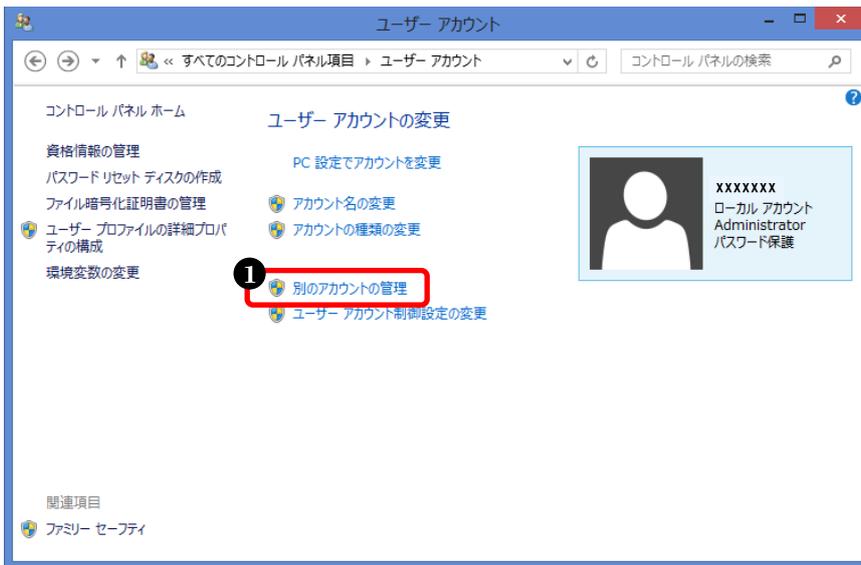


② 「ユーザーアカウント」を開きます

- ① 「小さいアイコン」を選択
- ② 「ユーザーアカウント」をクリック



③ 別のアカウントの管理を開きます



① 「別のアカウントの管理」をクリック

★ログインユーザー名について

この画面で右上に表示されているアカウントが、現在 Windows にログインしているユーザー名になります。

★ユーザーアカウント制御画面について

「ユーザーアカウント制御」画面が表示された場合は、「続行」ボタンを押して④に進みます。

④ Guest アカウントを設定します



① 「Guest」をクリック

★「Guest」アカウントについて

「既にONの場合は以下になっていまずので変更の必要はありません。」



⑤ Guest アカウントを有効に設定します



① 「オン」をクリック

以上で、ゲストアカウントが有効になりました。

(4) ファイル共有の設定

① コントロールパネルを開きます



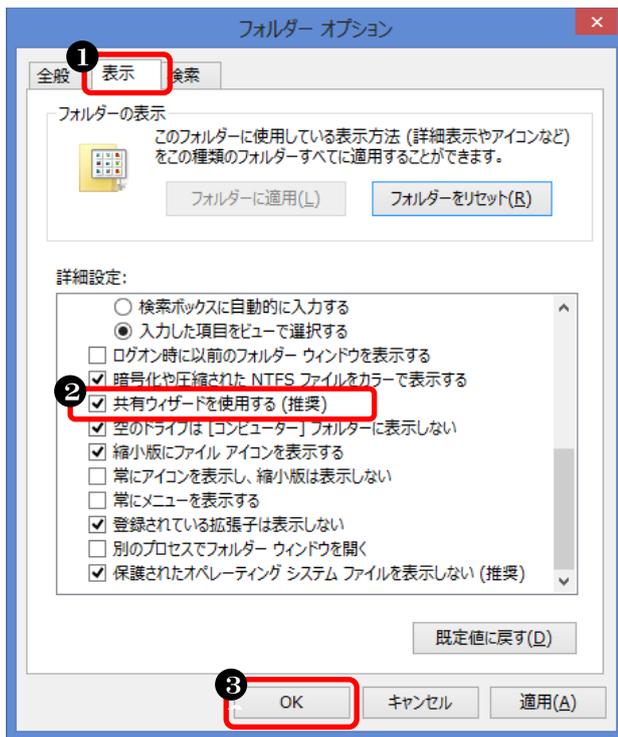
① スタート画面で、マウスのカーソルを画面左下隅まで移動して右クリックし、「コントロールパネル」をクリック

② 「フォルダーオプション」を開きます



① 「小さいアイコン」を選択
② 「フォルダーオプション」をクリック

③ ファイル共有を設定します

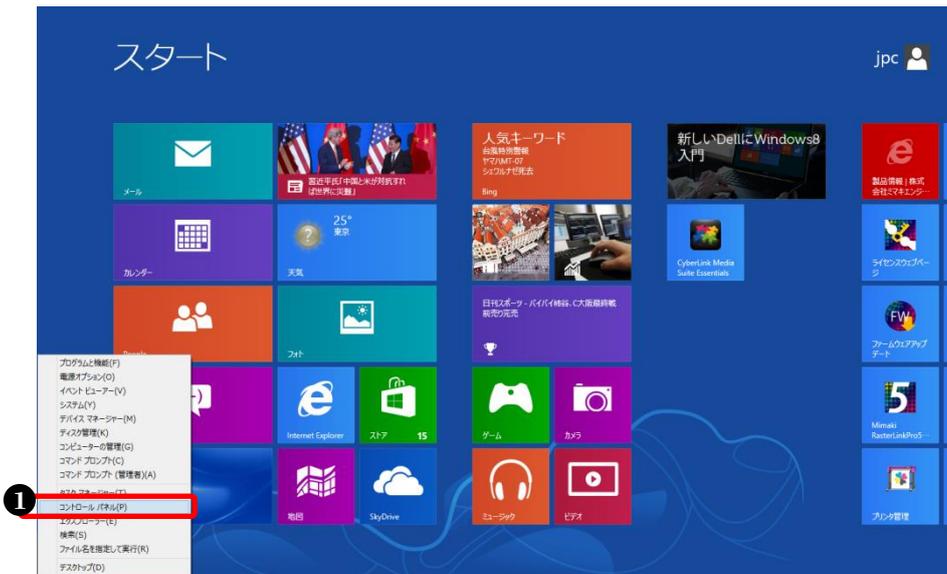


- ① 「表示」をクリック
- ② 「共有ウィザードを使用する（推奨）」にチェック
- ③ 「OK」をクリック

以上で、ファイル共有の設定は完了です。

(5) SMB1.0/CIFS ファイル共有のサポートの設定 (Windows8.1 のみ)

① コントロールパネルを開きます



- ① スタート画面で、マウスのカーソルを画面左下隅まで移動して右クリックし、「コントロールパネル」をクリック

② 「プログラムと機能」を開きます



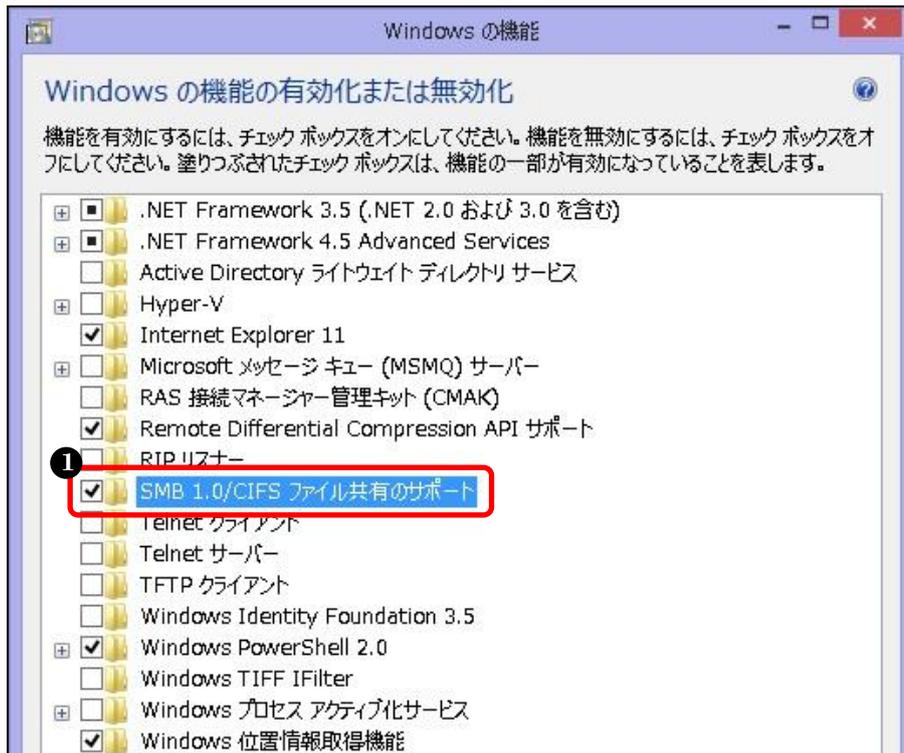
- ① 「小さいアイコン」を選択
- ② 「プログラムと機能」をクリック

③ 「Windows の機能の有効化または無効化」を開きます



- ① 「Windows の機能の有効化または無効化」をクリック

④ 「SMB 1.0/CIFS ファイル共有のサポート」を設定します



① 「SMB 1.0/CIFS ファイル共有のサポート」にチェック

以上で、「SMB1.0/CIFS ファイル共有のサポート」は完了です。

(6) IPアドレスの確認

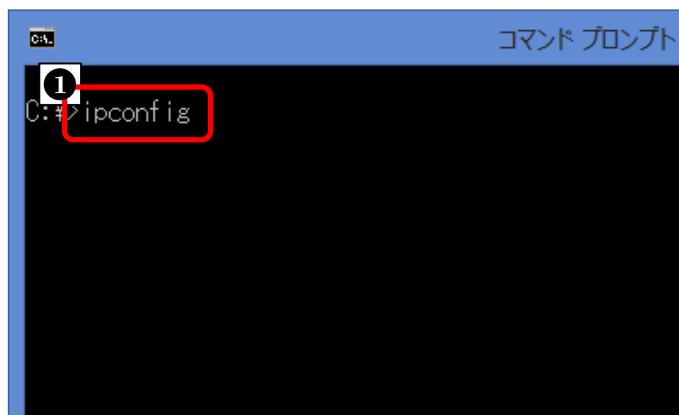
※IPアドレスは、他のパソコンに接続する際に必要な情報のため確認します

① コマンドプロンプトを開きます



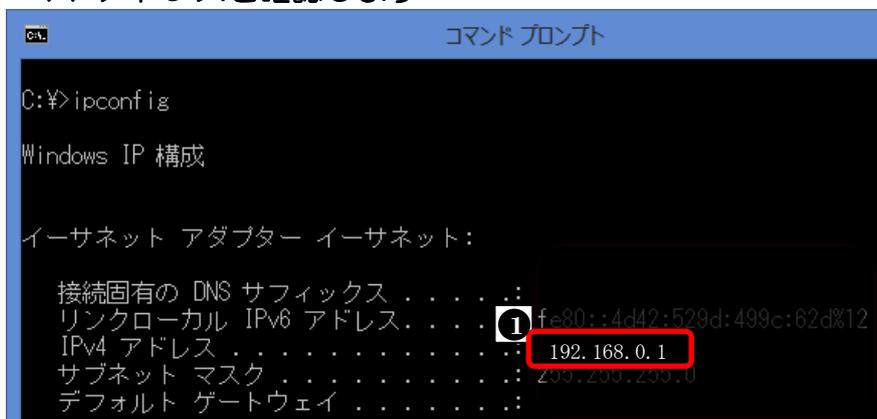
① スタート画面で、マウスのカーソルを画面左下隅まで移動して右クリックし、「コマンドプロンプト」をクリック

② IPアドレスを表示させます



① 「ipconfig」と入力してキーボードの ENTER キーを押す

③ IPアドレスを確認します



① 「IPv4 アドレス」に書かれたアドレスを確認する

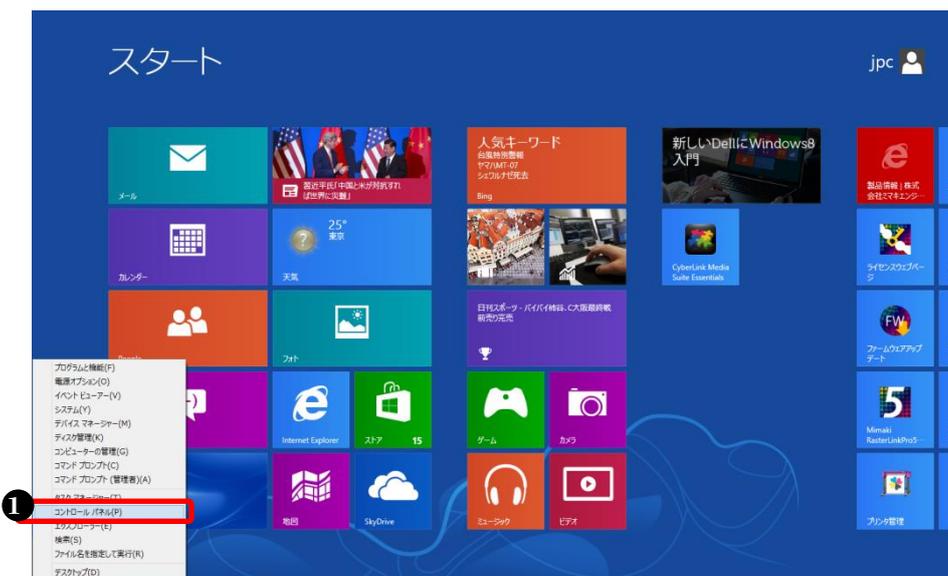
★ネットワークに繋がってない場合

「メディアは接続されていません」と表示された場合は、ネットワークに接続されていません。

以上で、IPアドレスの確認は終了です。

(7) コンピューター名の確認

① コントロールパネルを開きます



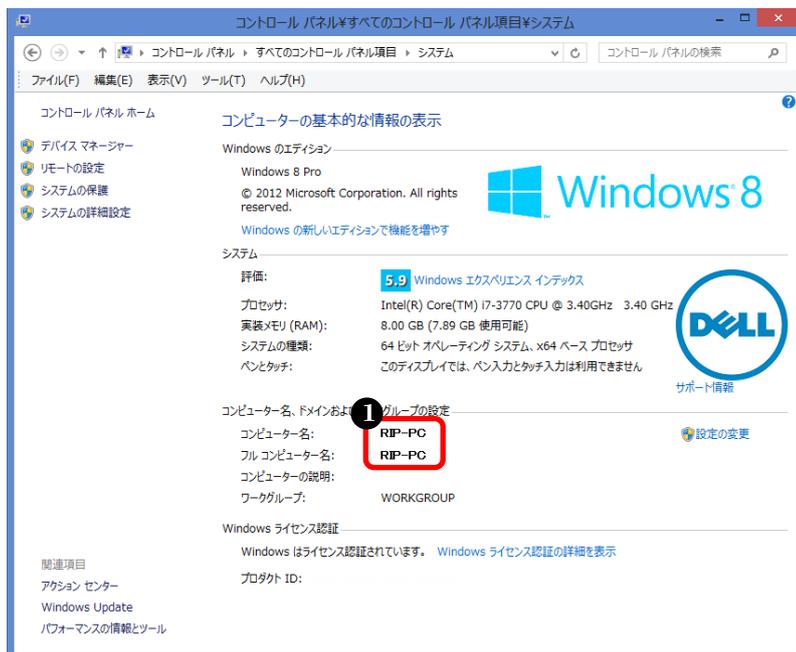
- ① スタート画面で、マウスのカーソルを画面左下隅まで移動して右クリックし、「コントロールパネル」をクリック

② 「プログラムと機能」を開きます



- ① 「小さいアイコン」を選択
- ② 「システム」をクリック

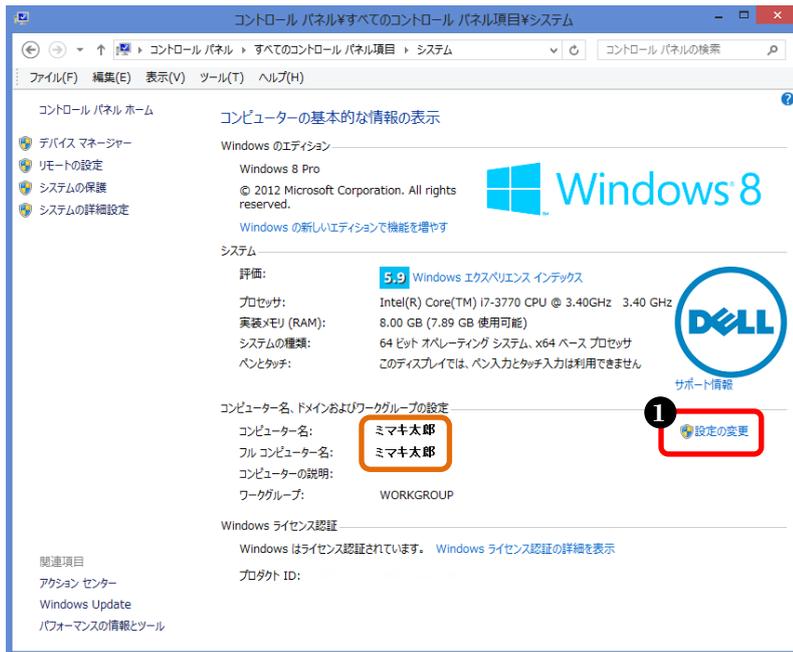
③ コンピューター名を確認します



- ① 「コンピューター名」に半角英数字のみが使われているかを確認

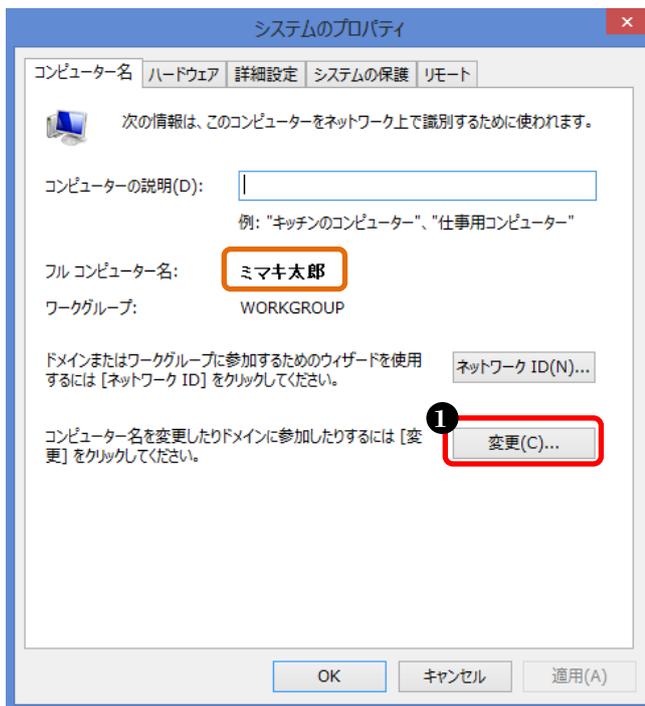
※コンピューター名に全角文字が使われている場合は、以下の手順で変更します。

① コンピューター名の設定画面を開きます



① 「設定の変更」をクリック

② コンピューター名の変更画面を開きます



① 「変更」をクリック

③ コンピューター名を変更します

コンピューター名/ドメイン名の変更

このコンピューターの名前とメンバーシップを変更できます。変更により、ネットワークリソースへのアクセスに影響する場合があります。

1 コンピューター名(C):
RIP-PC

フル コンピューター名:
RIP-PC

詳細(M)...

所属するグループ

ドメイン(D):

ワークグループ(W):
WORKGROUP

2 OK キャンセル

- ① 「コンピューター名」に変更したい名前を入力
※半角英数字もOK
- ② 「OK」をクリック

④ コンピューターの再起動が必要と表示されます

コンピューター名/ドメイン名の変更

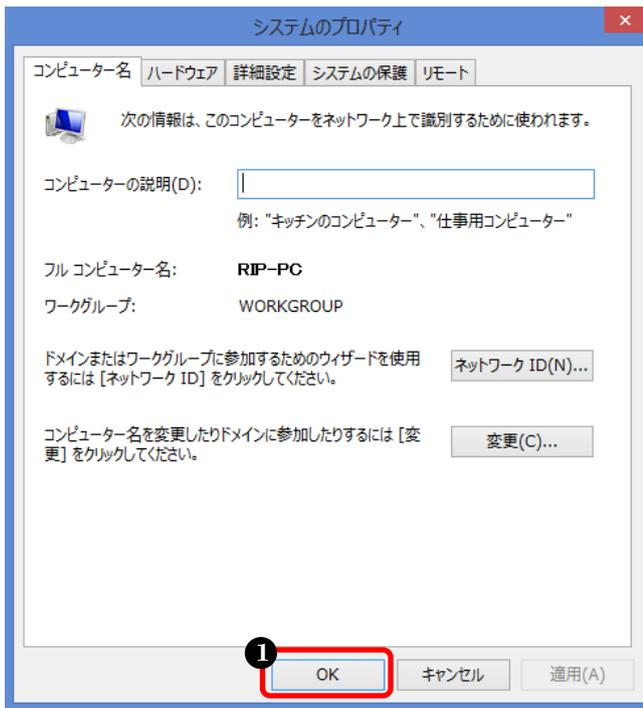
i これらの変更を適用するには、お使いのコンピューターを再起動する必要があります

再起動する前に、開いているファイルを保存して、すべてのプログラムを閉じてください。

1 OK

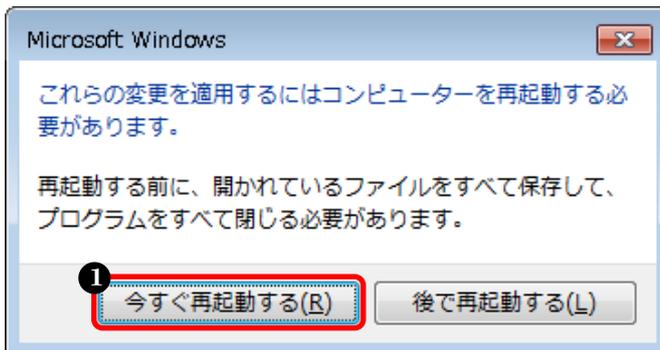
- ① 「OK」をクリック

⑤ 設定を完了します



① 「閉じる」をクリック

⑥ コンピューターを再起動します



① 「今すぐ再起動する」をクリック

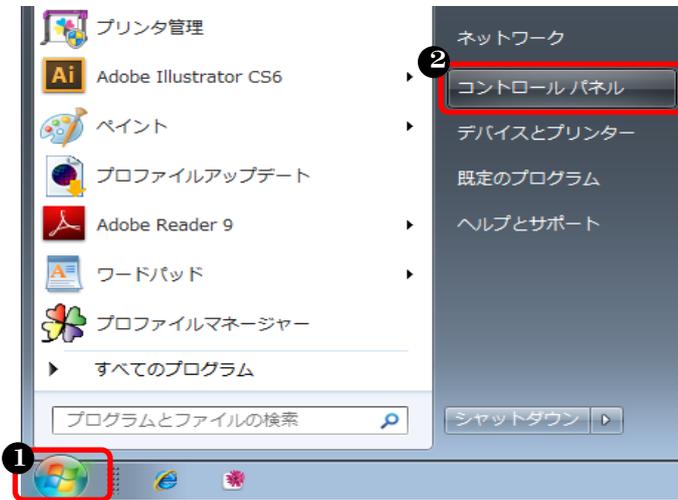
以上で、コンピューター名の確認・変更の設定は完了です。

2-3. Windows Vista/Windows 7 の場合

RasterLink(Pro)側パソコンでデータを受け取るための設定します

(1) ローカルセキュリティポリシーの設定

① コントロールパネルを開きます

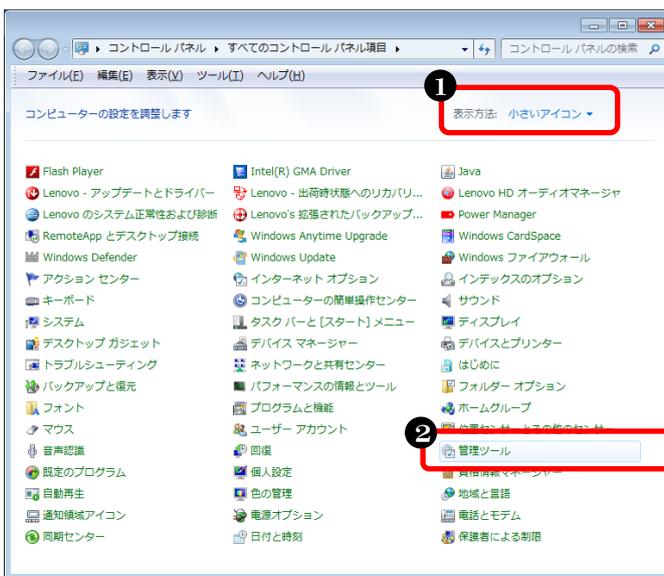


- ① スタートボタンをクリック
- ② 「コントロールパネル」をクリック

★ローカルセキュリティポリシーについて

Home Premium には、ローカルセキュリティポリシーの機能がないため、49 ページの「(2) データ共有の設定」に進んで下さい。

② 「管理ツール」を開きます

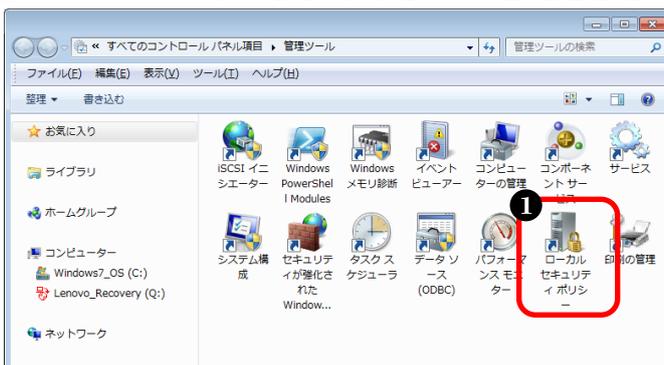


- ① 「小さいアイコン」を選択
- ② 「管理ツール」をダブルクリック

★管理ツールのアイコン表示について

Windows Vista の場合は、①の手順で画面左の「クラシック表示」をクリックします。

③ ローカルセキュリティポリシーを開きます

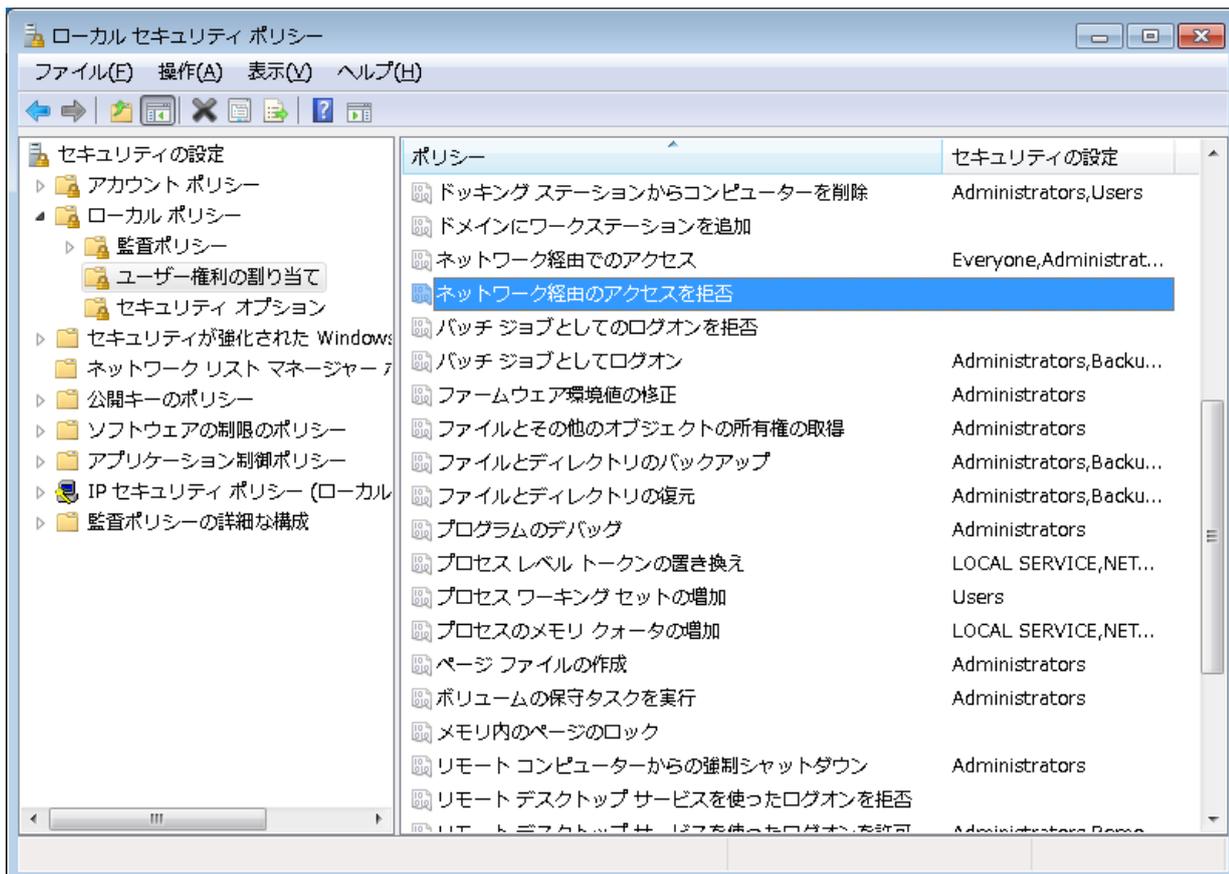


- ① 「ローカルセキュリティポリシー」をダブルクリック

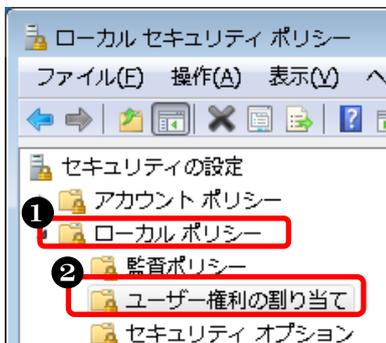
★ユーザーアカウント制御画面について

「ユーザーアカウント制御」画面が表示された場合は、「続行」ボタンを押して④へ進みます。

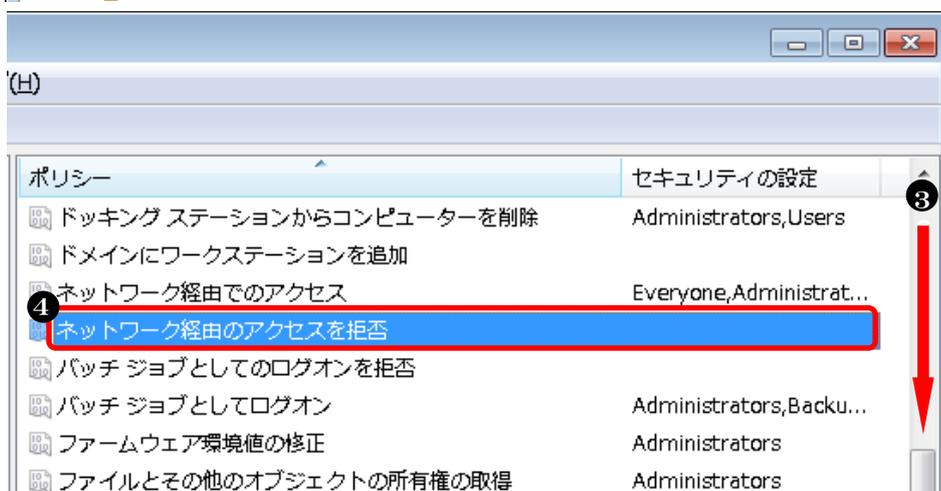
④ ネットワーク経由でのアクセス拒否設定を確認します



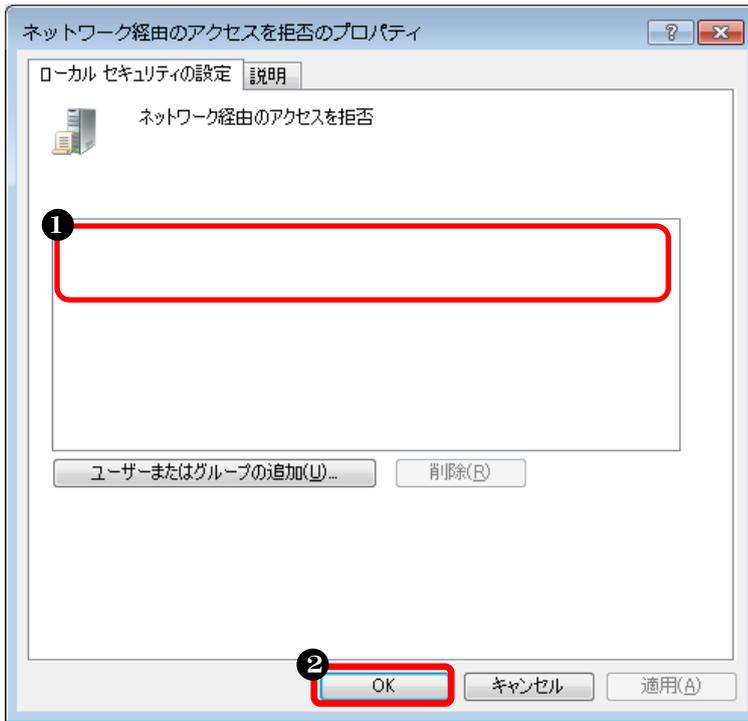
＜ローカルセキュリティポリシーの全体画面＞



- ① 「ローカルポリシー」をクリック
- ② 「ユーザー権利の割り当て」をクリック
- ③ 下方向へスクロール
- ④ 「ネットワーク経由でのアクセスを拒否」をダブルクリック

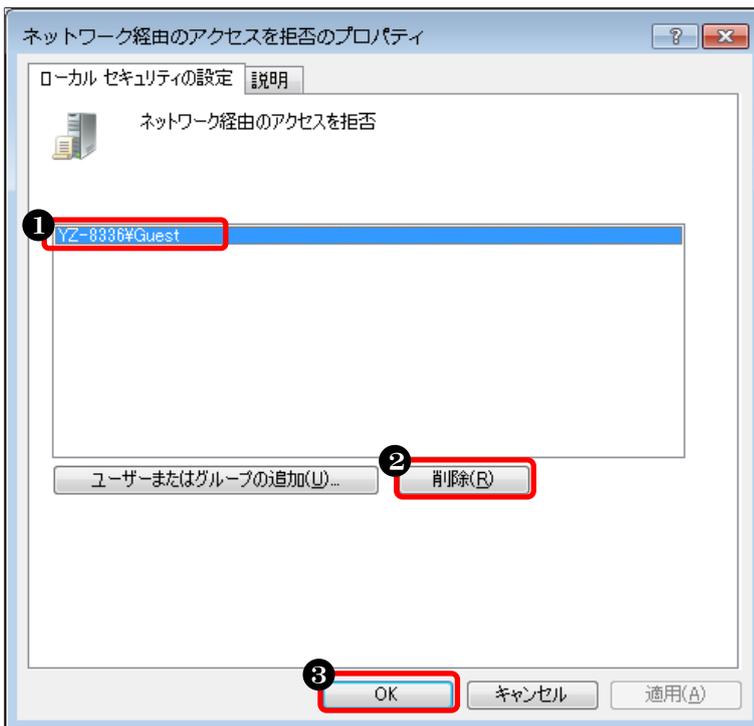


⑤ アクセス拒否ユーザーに「Guest」が無いことを確認します



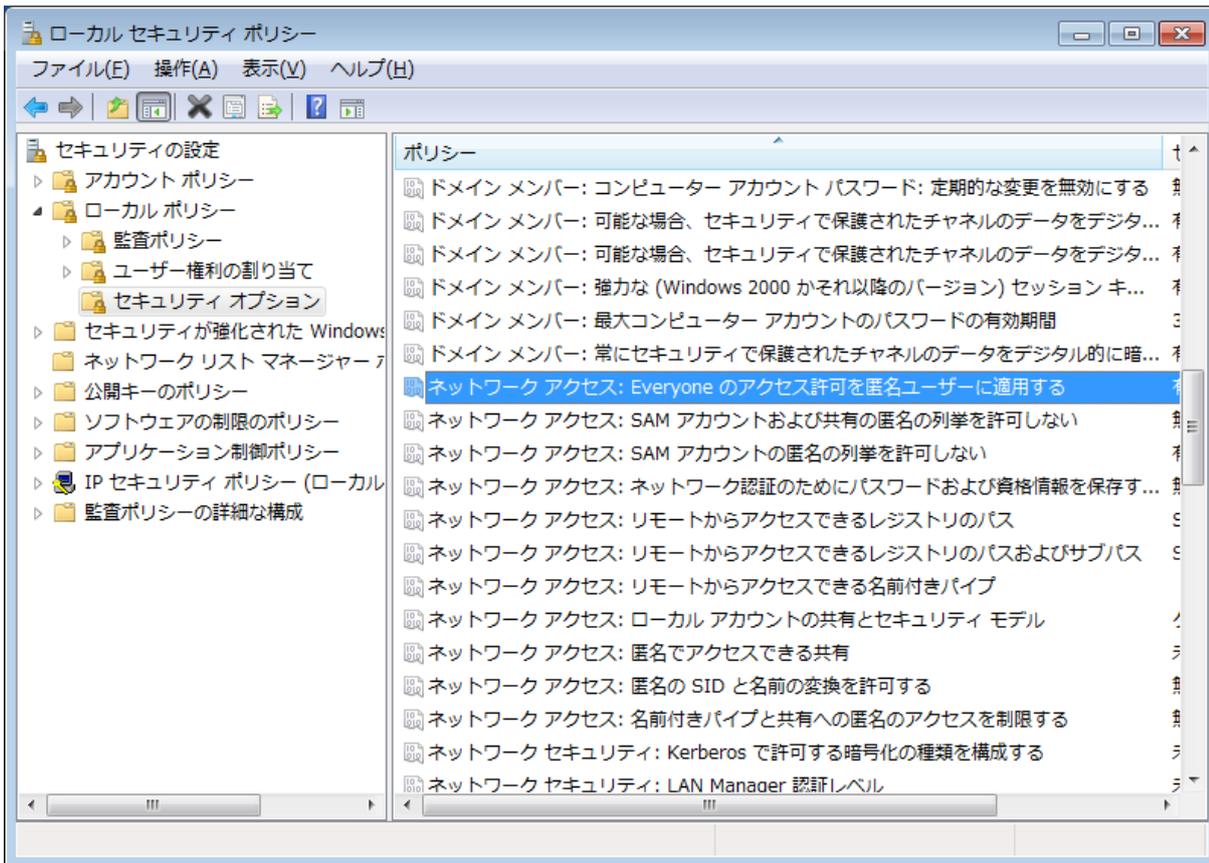
- ① リスト内に「Guest」がないことを確認
- ② 「OK」をクリック

※アクセス拒否ユーザーに「Guest」が登録されていた場合は、以下の手順で解除します

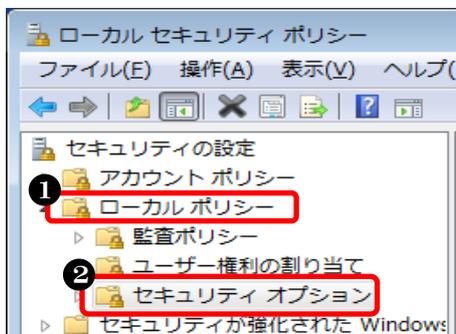


- ① リスト内から「Guest」を選択
- ② 「削除」をクリック
- ③ 「OK」をクリック

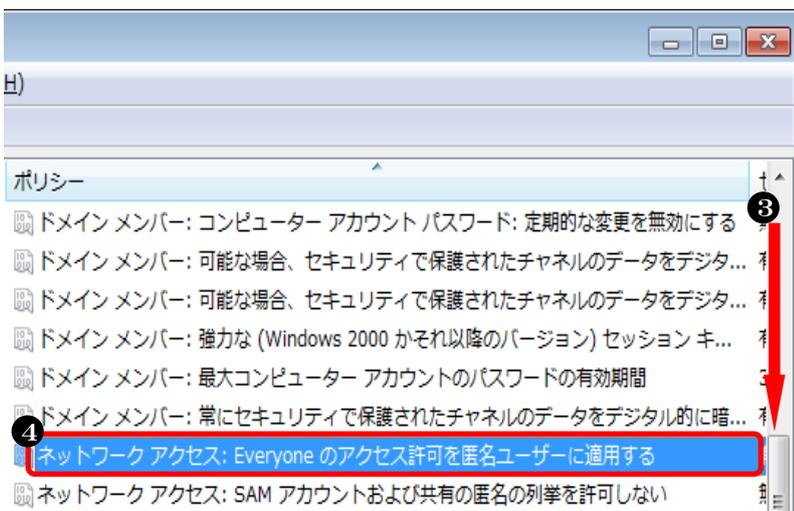
⑥ Everyone のアクセス許可を設定します



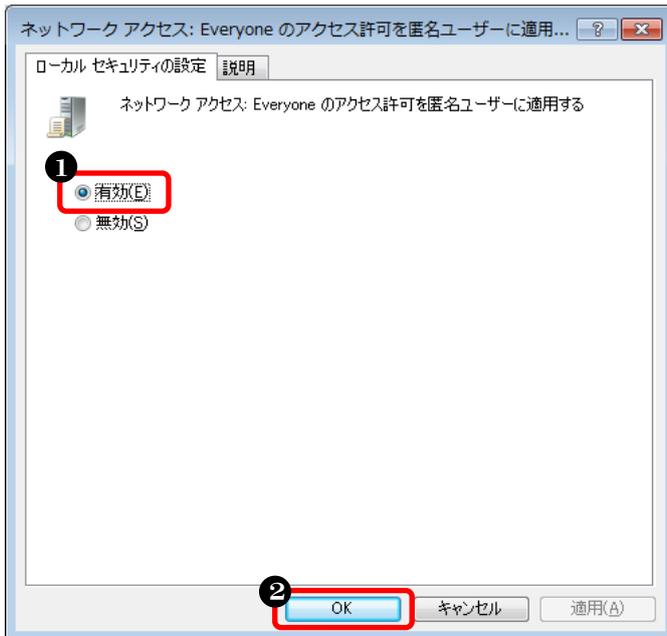
＜ローカルセキュリティポリシーの全体画面＞



- ① 「ローカルポリシー」をクリック
- ② 「セキュリティオプション」をクリック
- ③ 下方向へスクロール
- ④ 「ネットワークアクセス:Everyone のアクセス許可を匿名ユーザーに適用する」をダブルクリック

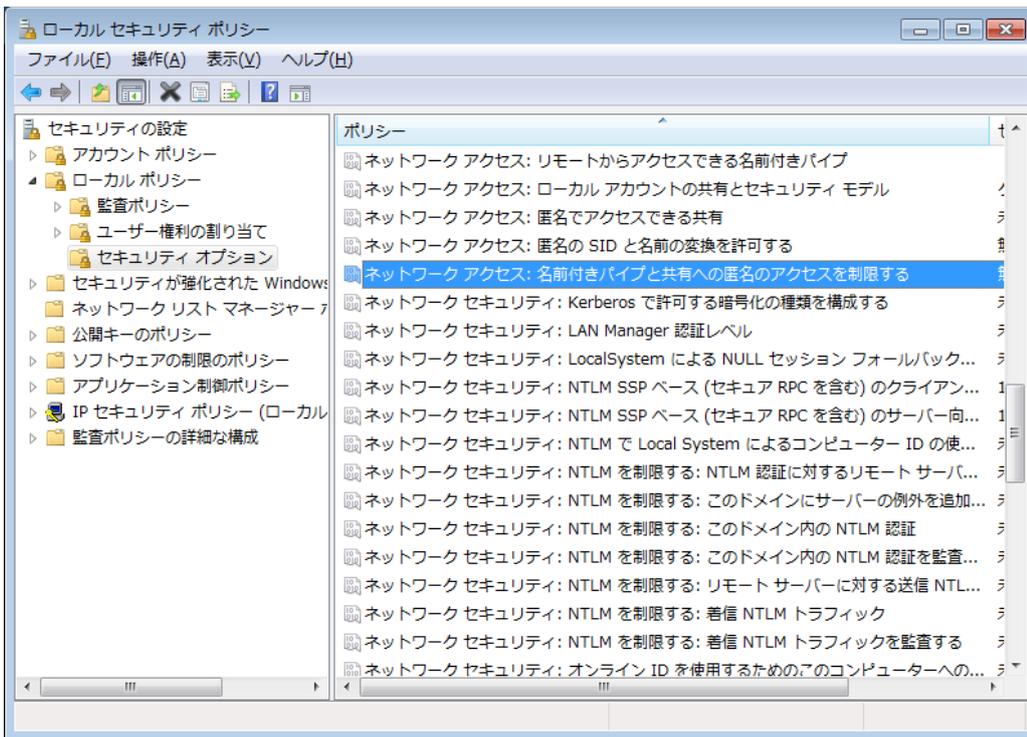


⑦ Everyone のアクセス許可を有効に設定します

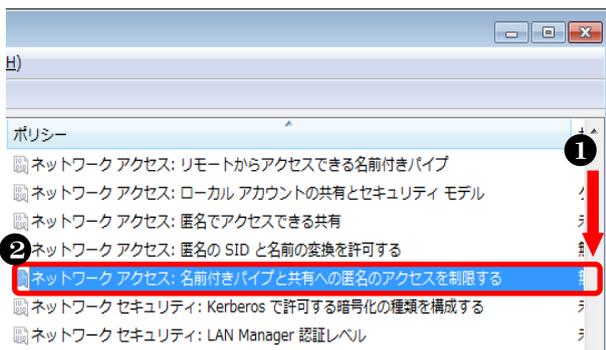


- ① 「有効」をクリック
- ② 「OK」をクリック

⑧ 名前付きパイプのアクセス許可を設定します

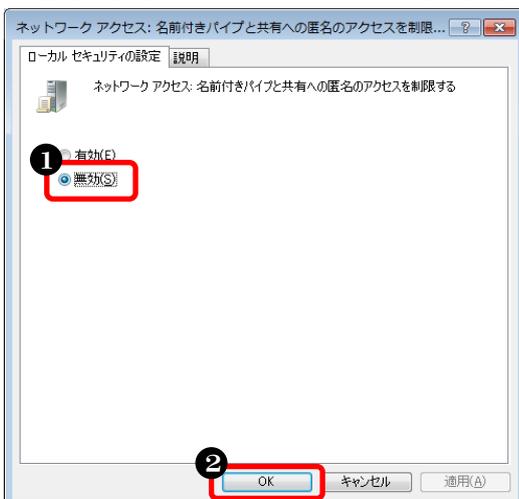


<ローカルセキュリティポリシーの全体画面>



- 1 下方向へスクロール
- 2 「ネットワークアクセス：名前付きパイプと共有への匿名のアクセスを制限する」をダブルクリック

⑨ 名前付きパイプのアクセス許可を無効に設定します



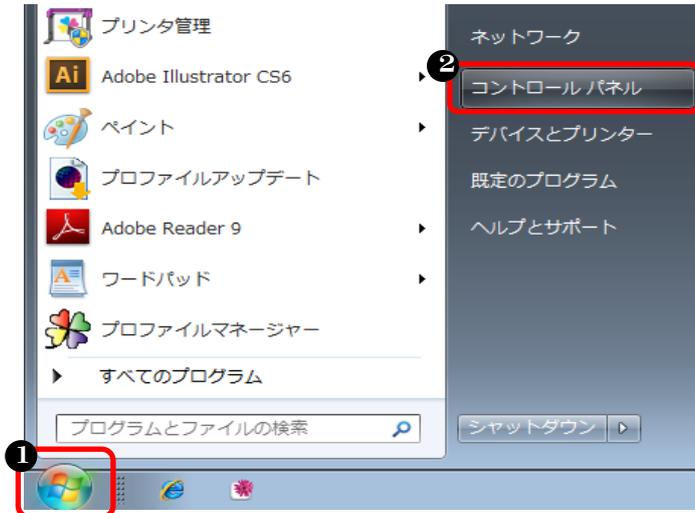
- 1 「無効」を選択
- 2 「OK」をクリック

以上で、ローカルセキュリティポリシーの設定は完了です。

(2) データ共有の設定

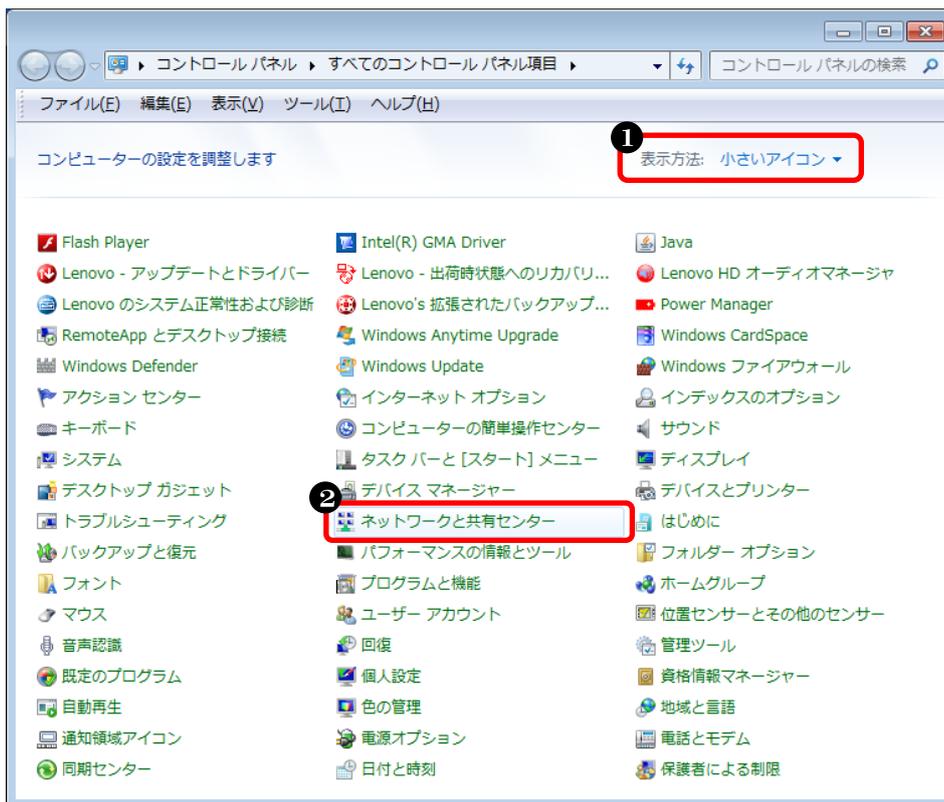
※Windows7 の場合

① コントロールパネルを開きます



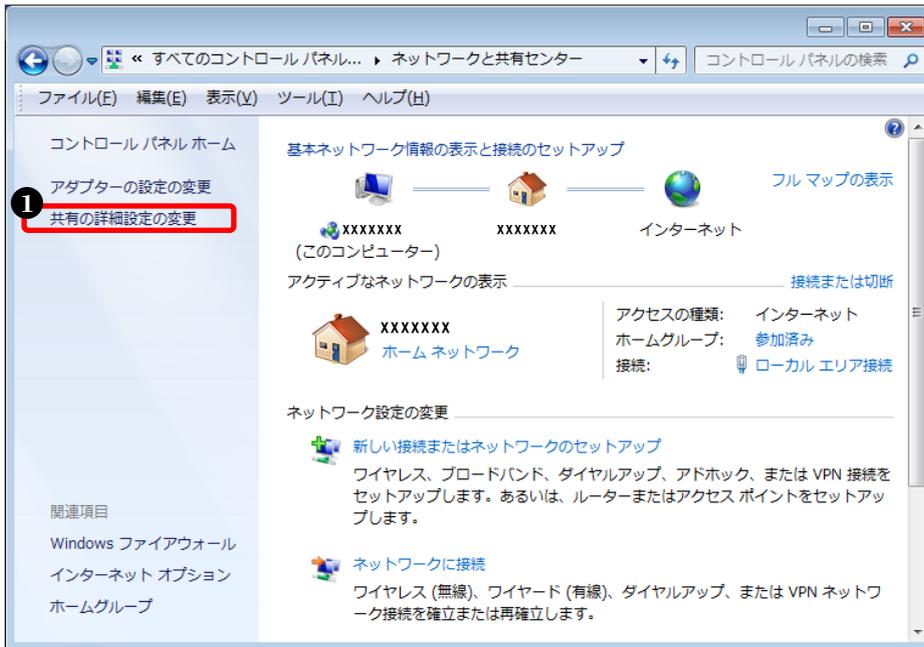
- ① スタートボタンをクリック
- ② 「コントロールパネル」をクリック

② 「ネットワークと共有センター」を開きます



- ① 「小さいアイコン」を選択
- ② 「ネットワークと共有センター」をダブルクリック

③ 共有の詳細設定画面を表示します



① 「共有の詳細設定の変更」をクリック

④ 「ホームまたは社内」の設定を変更します

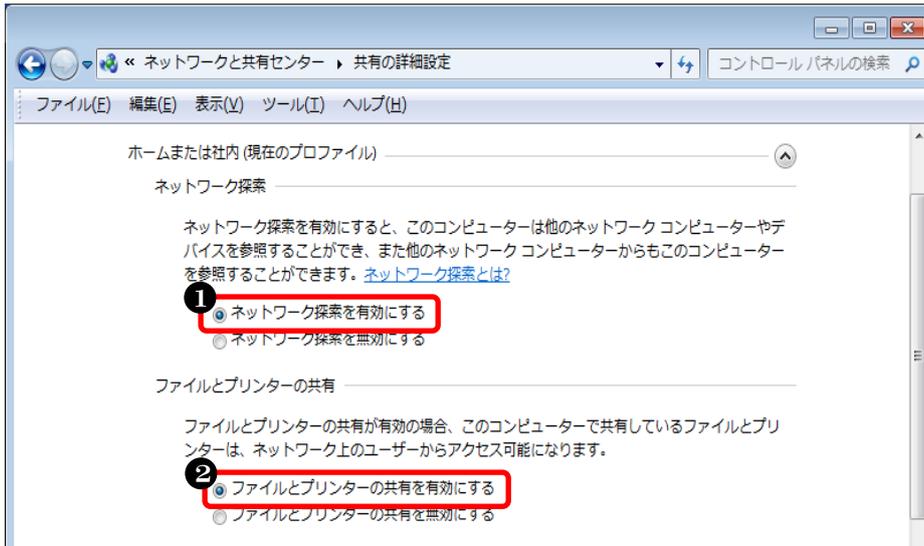


① 「ホームまたは社内」の「V」をクリック

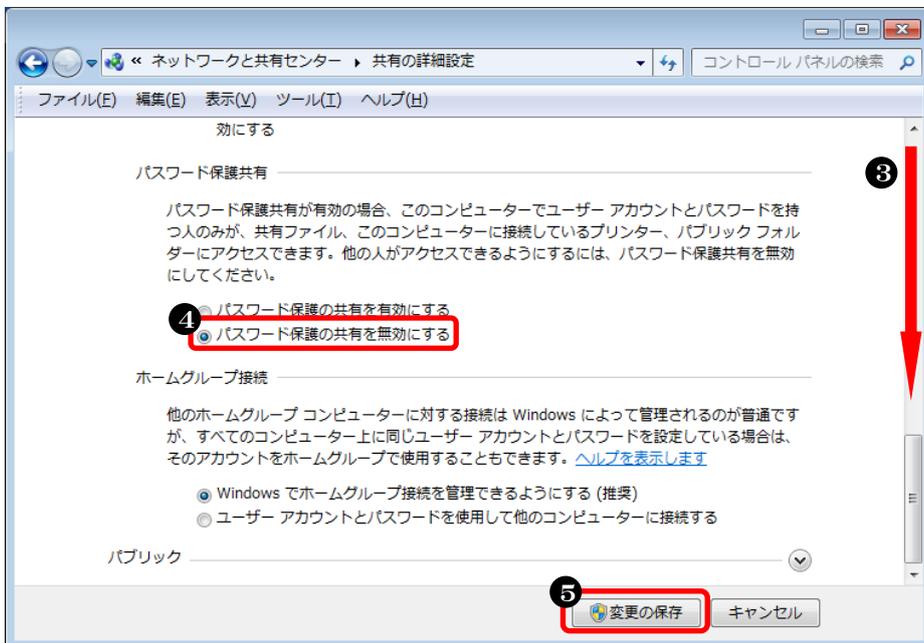
★「V」部分が「A」の場合

「A」になっている場合は、設定項目が既に表示されていますので手順⑤に進みます。

⑤ 設定を変更します



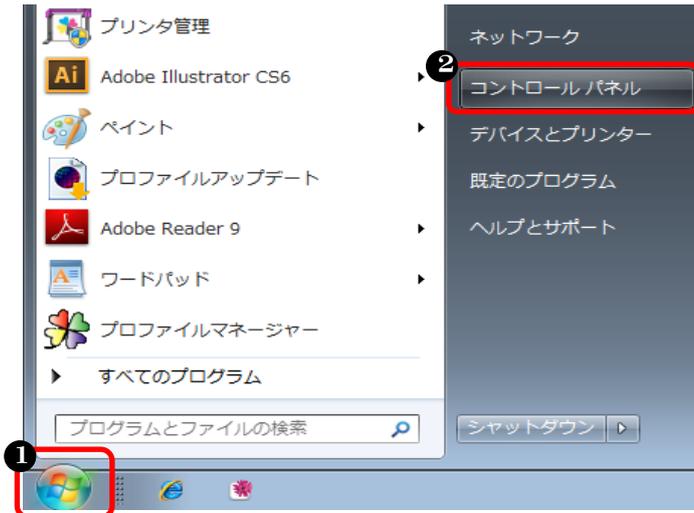
- ① 「ネットワーク探索を有効にする」を選択
- ② 「ファイルとプリンターの共有を有効にする」を選択



- ③ 下方向へスクロール
- ④ 「パスワード保護の共有を無効にする」を選択
- ⑤ 「変更の保存」をクリック

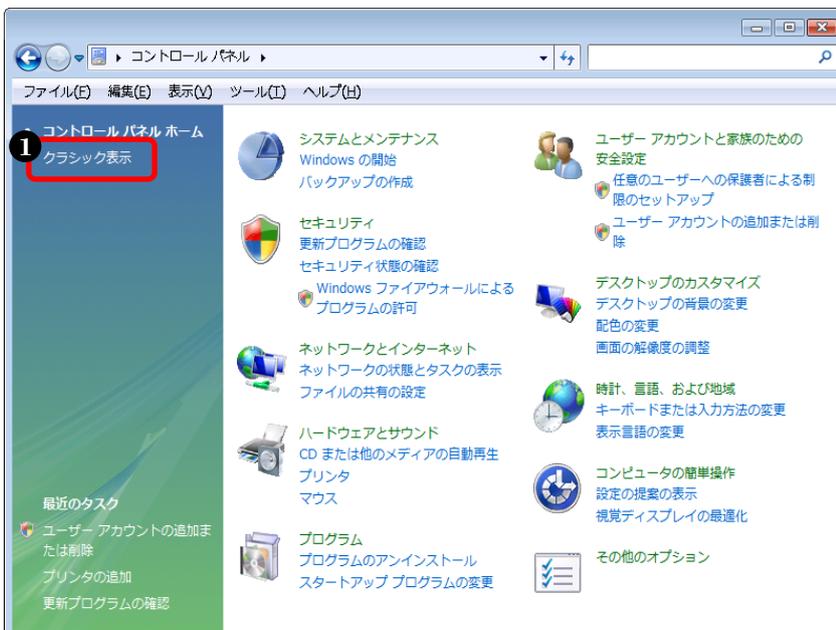
※WindowsVista の場合

① コントロールパネルを開きます



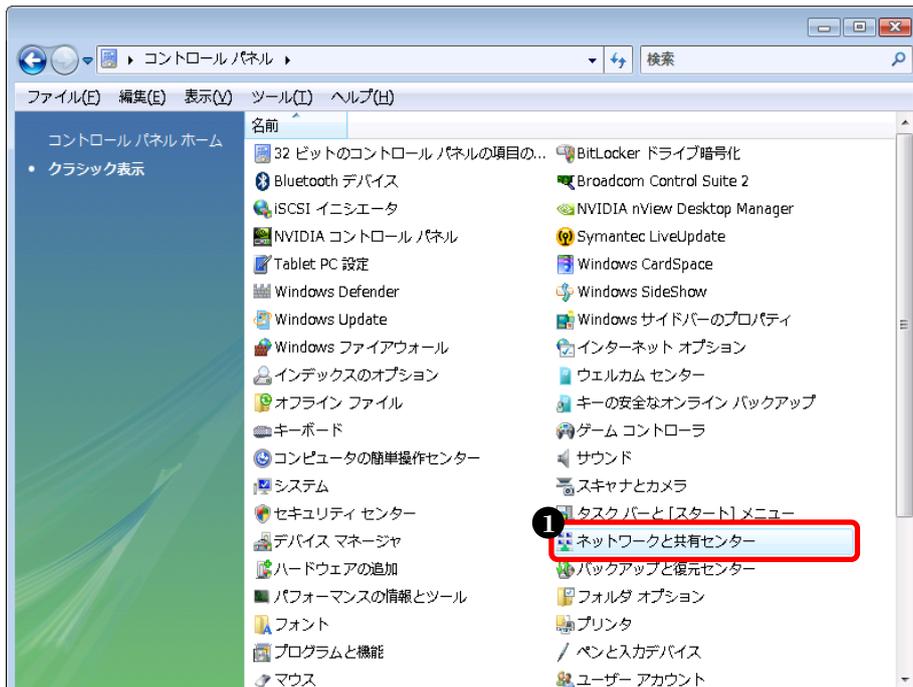
- ① スタートボタンをクリック
- ② 「コントロールパネル」をクリック

② クラシック表示に切り替えます



- ① 「クラシック表示」をクリック

③ 「ネットワークと共有センター」を開きます



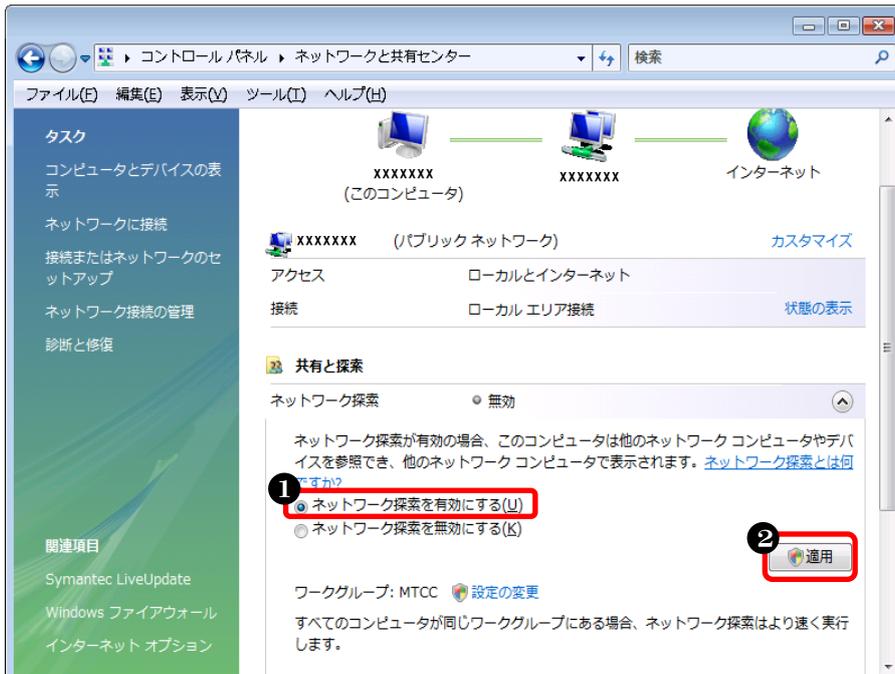
① 「ネットワークと共有センター」をダブルクリック

④ 「ネットワーク探索」を設定します



① 「ネットワーク探索」の「V」をクリック

⑤ 有効に設定します

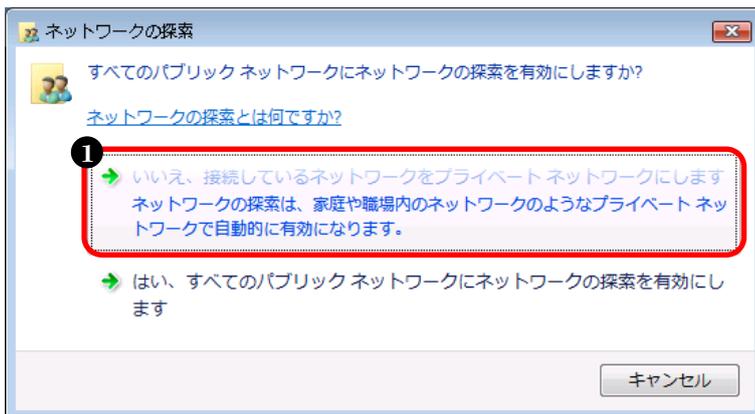


- ① 「ネットワーク探索を有効にする」を選択
- ② 「適用」をクリック

★ユーザーカウント制御画面について

「ユーザーカウント制御」画面が表示された場合は「続行」ボタンを押して⑥に進みます。

⑥ プライベートネットワークに設定します



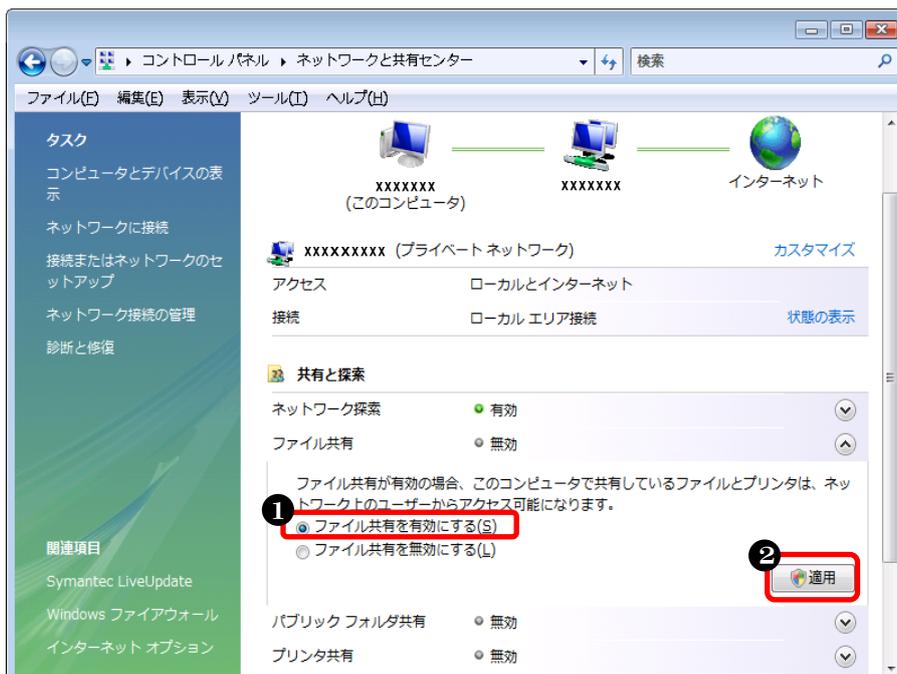
- ① 「いいえ、接続しているネットワークをプライベートネットワークにします」をクリック

⑦ 「ファイル共有」を設定します



① 「ファイル共有」の「V」をクリック

⑧ 有効に設定します



① 「ファイル共有を有効にする」を選択
② 「適用」をクリック

★ユーザーアカウント制御画面について

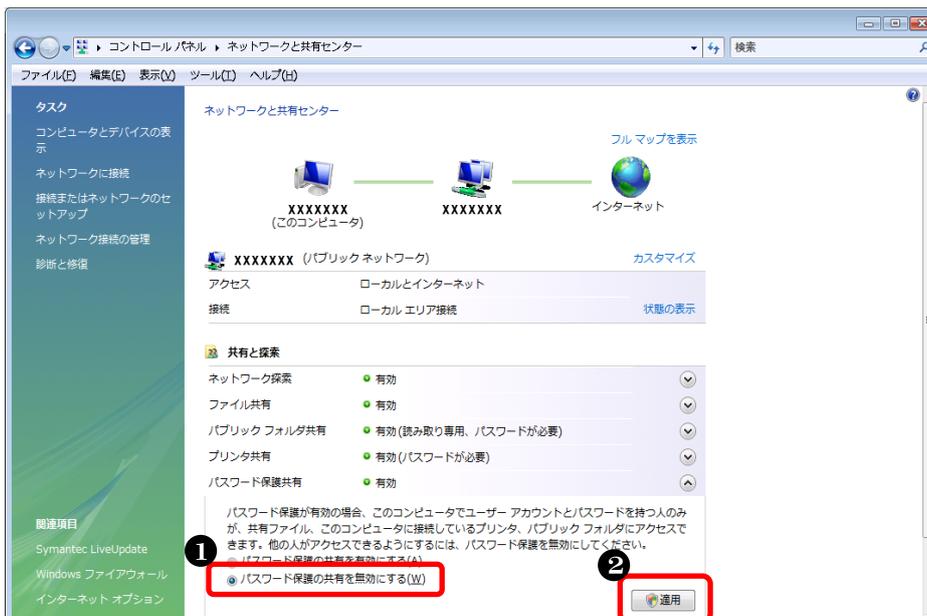
「ユーザーアカウント制御」画面が表示された場合は、「続行」ボタンを押して⑨へ進みます。

⑨ 「パスワード保護共有」を設定します



① 「パスワード保護共有」の「V」をクリック

⑩ 無効に設定します



① 「パスワード保護の共有を無効にする」を選択
② 「適用」をクリック

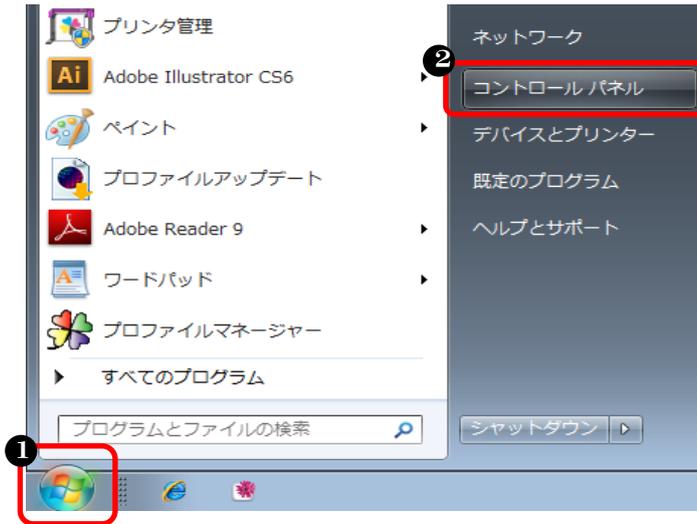
★ユーザーアカウント制御画面について

「ユーザーアカウント制御」画面が表示された場合は、「続行」ボタンを押します。

以上で、データ共有の設定が完了しました。

(3) ゲストアカウントを有効にする設定

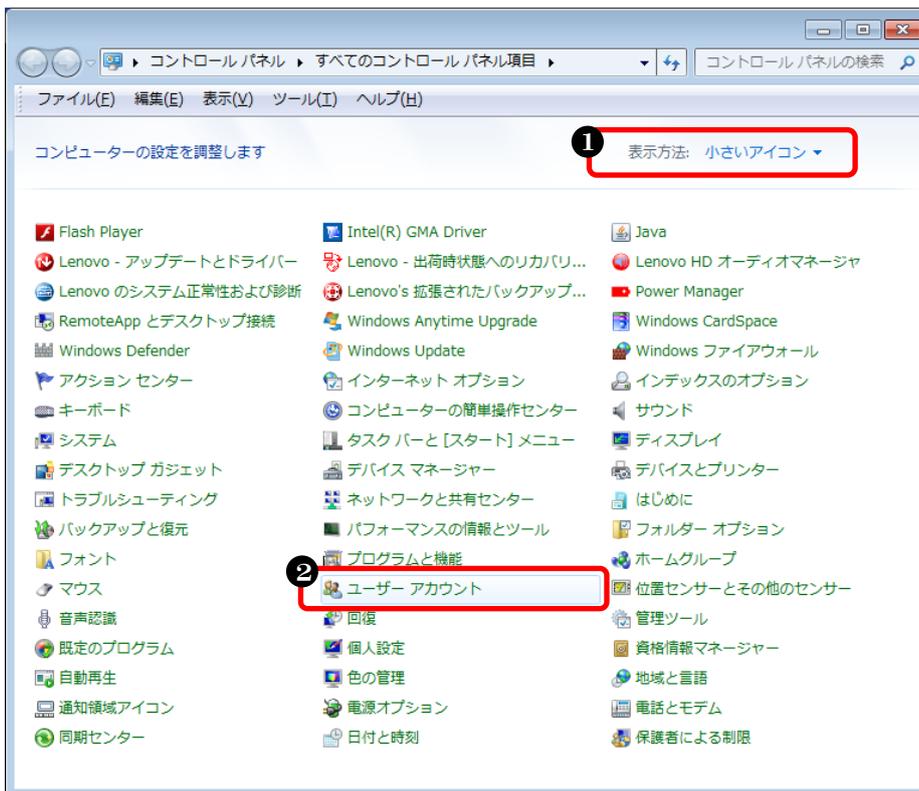
① コントロールパネルを開きます



- ① スタートボタンをクリック
- ② 「コントロールパネル」をクリック

② 「ユーザーアカウント」を開きます

※画面は Windows7 の場合

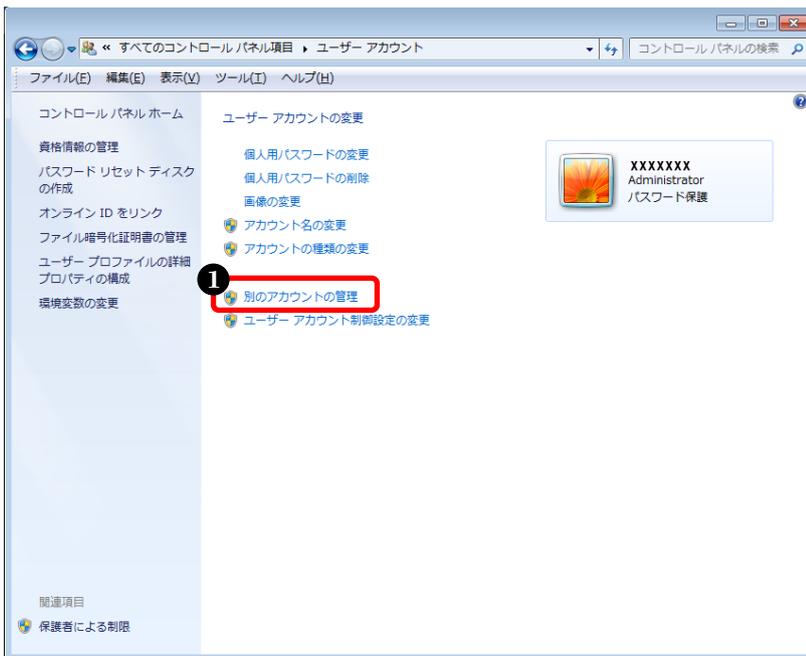


- ① 「小さいアイコン」を選択
- ② 「ユーザーアカウント」をダブルクリック

★管理ツールのアイコン表示について

WindowsVista の場合は、①の手順で画面左の「クラシック表示」をクリックします。

③ 別アカウントの設定を開きます



① 「別のアカウントの管理」をクリック

★ログインユーザー名について

この画面で右上に表示されているアカウントが、現在 Windows にログインしているユーザー名になります。

★ユーザーアカウント制御画面について

「ユーザーアカウント制御」画面が表示された場合は、「続行」ボタンを押して④へ進みます。

④ Guest アカウントを設定します



① 「Guest」をクリック

★「Guest」アカウントについて

「既にONの場合は以下になっています」



⑤ Guest アカウントを有効に設定します



① 「オン」をクリック

⑥ Guest アカウントが有効になっていることを確認します

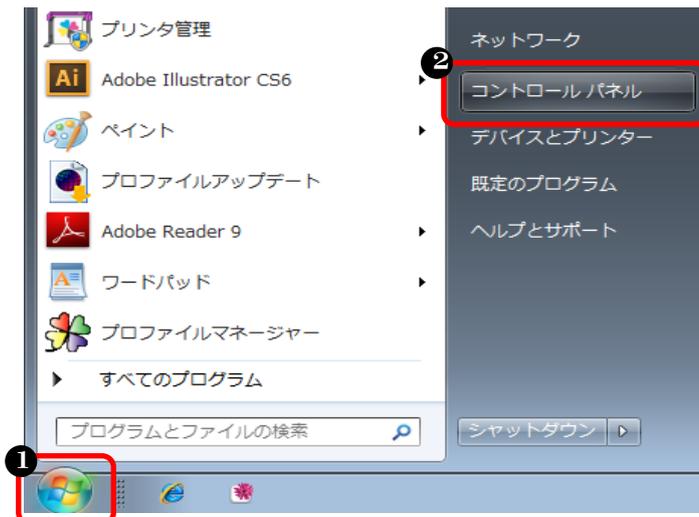


① ④画面から「オフです」の表記が消えています

以上で、ゲストアカウントが有効になりました。

(4) ファイル共有の設定

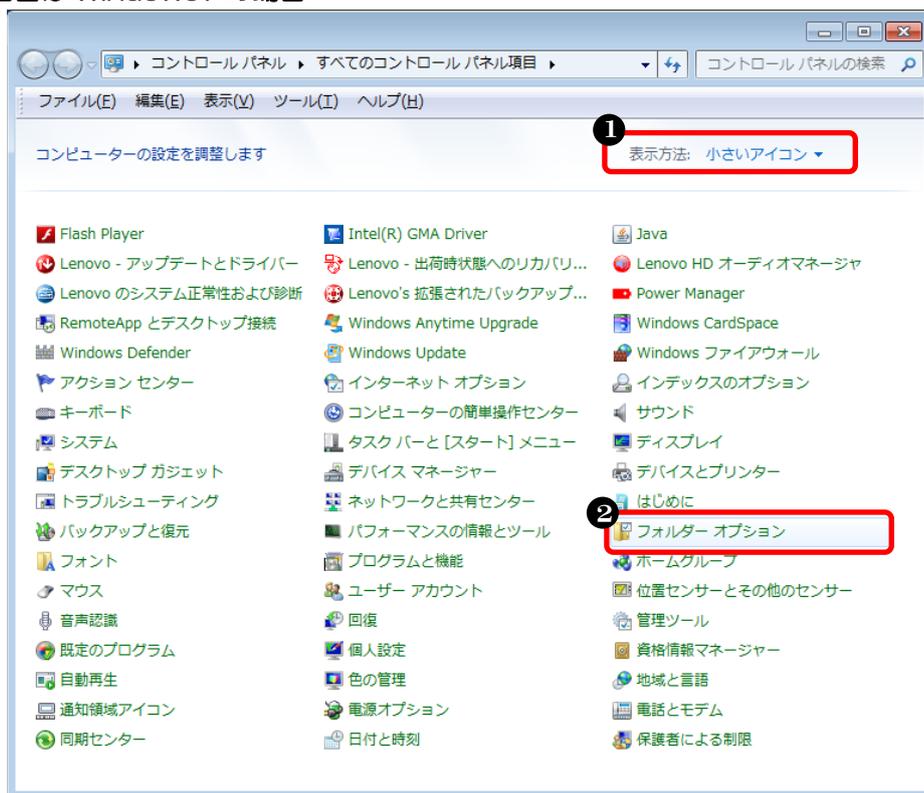
① コントロールパネルを開きます



- ① スタートボタンをクリック
- ② 「コントロールパネル」をクリック

② 「フォルダーオプション」を開きます

※画面は Windows7 の場合

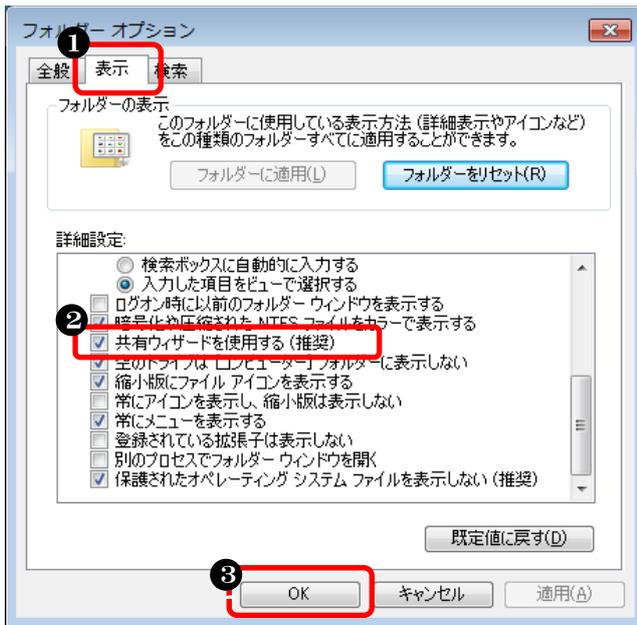


- ① 「小さいアイコン」を選択
- ② 「フォルダーオプション」をダブルクリック

★管理ツールのアイコン表示について

Windows Vista の場合は、①の手順で画面左の「クラシック表示」をクリックします。

③ ファイル共有を設定します



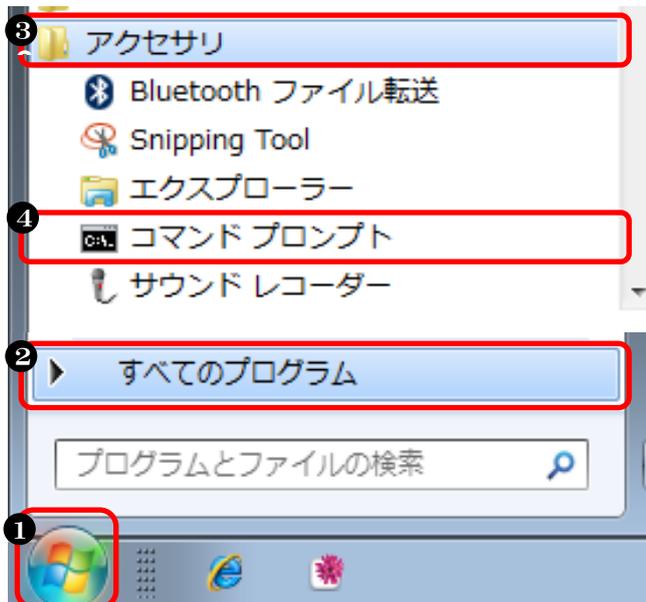
- ① 「表示」をクリック
- ② 「共有ウィザードを使用する (推奨)」にチェック
- ③ 「OK」をクリック

以上で、ファイル共有の設定は完了です。

(5) IPアドレスの確認

※IPアドレスは、他のパソコンから接続する際に必要な情報のため確認します

① コマンドプロンプトを開きます



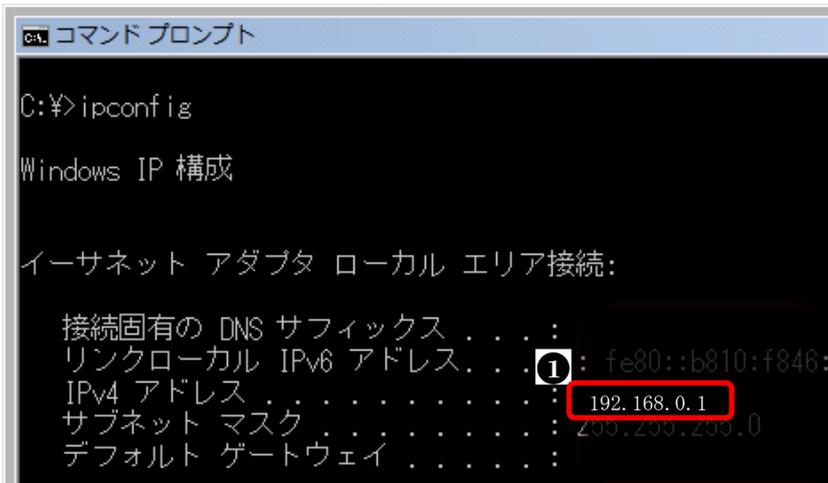
- ① スタートボタンをクリック
- ② 「すべてのプログラム」をクリック
- ③ 「アクセサリ」をクリック
- ④ 「コマンドプロンプト」をクリック

② IPアドレスを表示させます



- ① 「ipconfig」と入力して
ENTER キーを押す

③ IPアドレスを確認します



- ① 「IPv4 アドレス」に書かれたア
ドレスを確認する

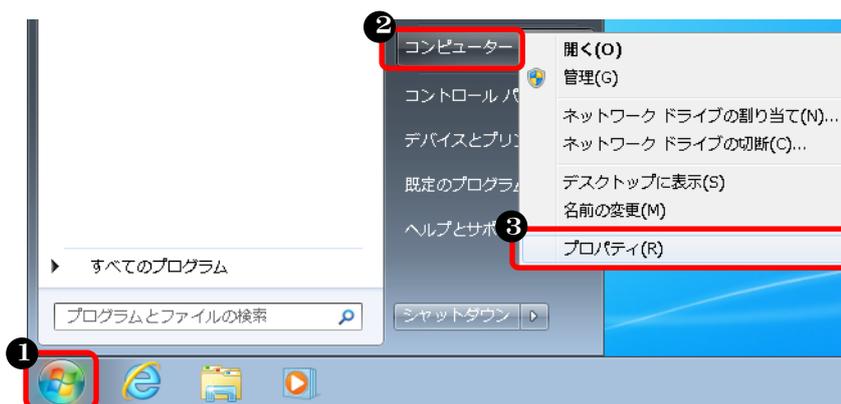
★ネットワークに繋がってない場合

「メディアは接続されていません」と表示された場合は、ネットワークに接続されていません。LAN ケーブルが接続されているか、HUB の電源が入っているかなど確認して下さい。不明な場合は、ネットワーク管理者へ確認して下さい。

以上で、IPアドレスの確認は終了です。

(6) コンピューター名の確認

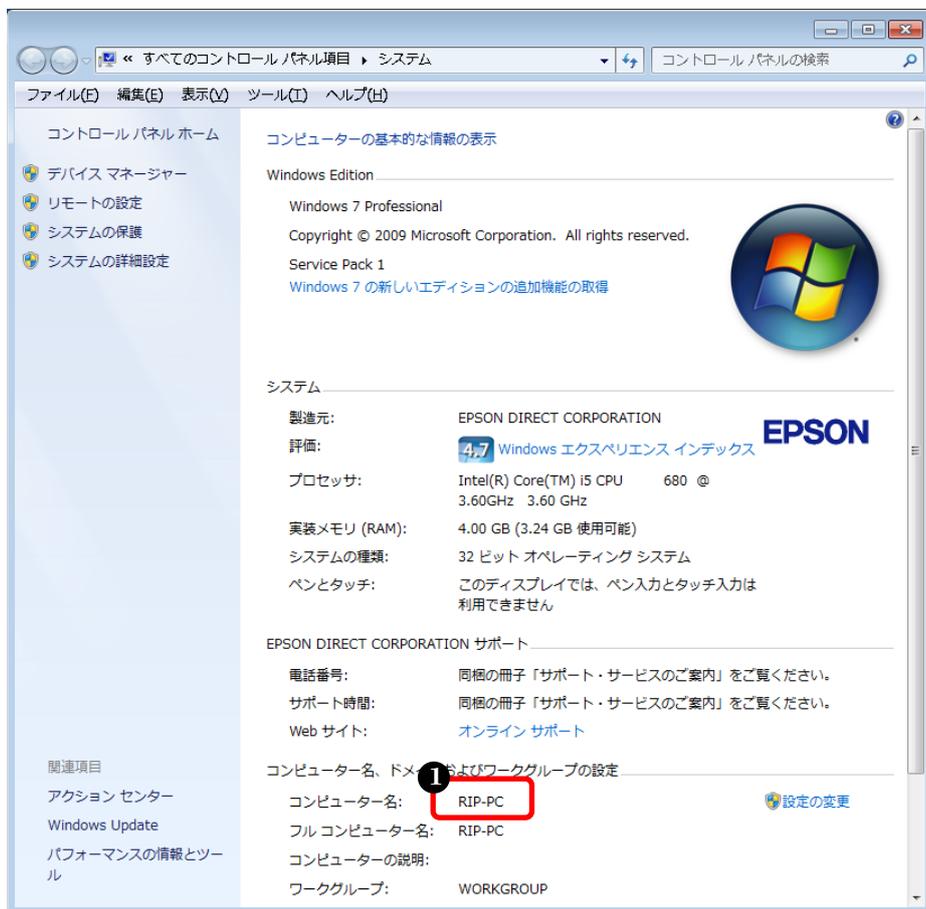
① コンピューターのプロパティを開きます



- ① スタートボタンをクリック
- ② 「コンピューター」を右クリック
- ③ 「プロパティ」をクリック

② コンピューター名を確認します

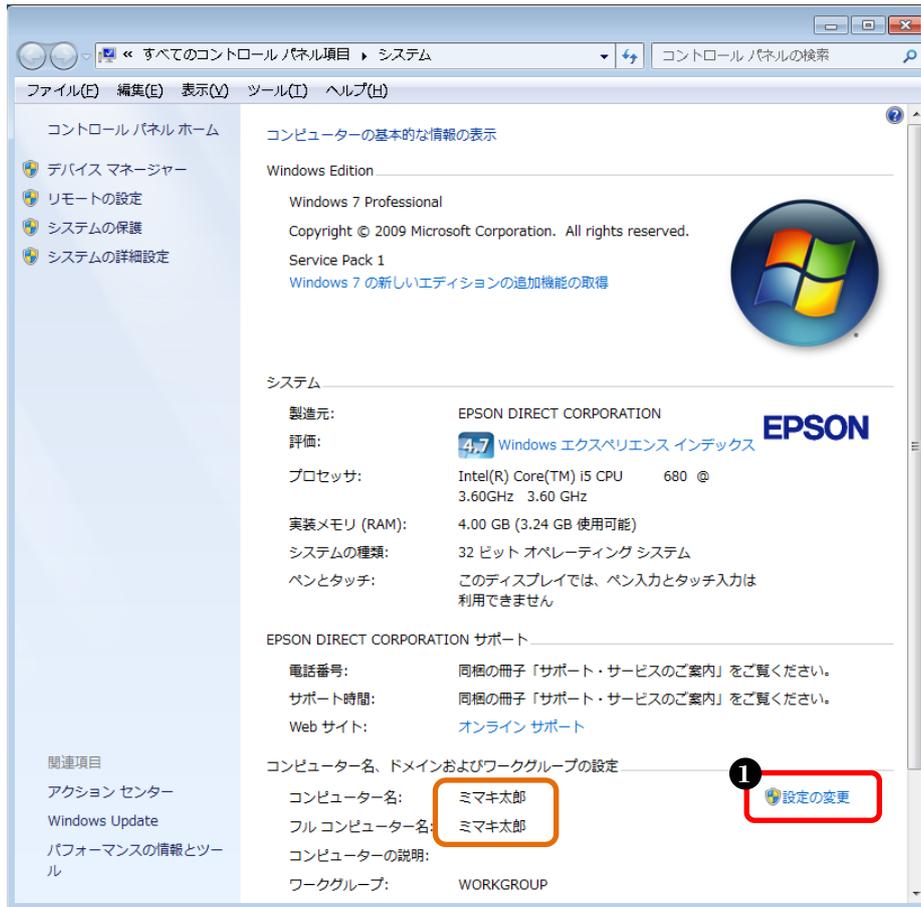
※画面は Windows7 の場合



- ① 「コンピューター名」に半角英数字のみが使われているかを確認

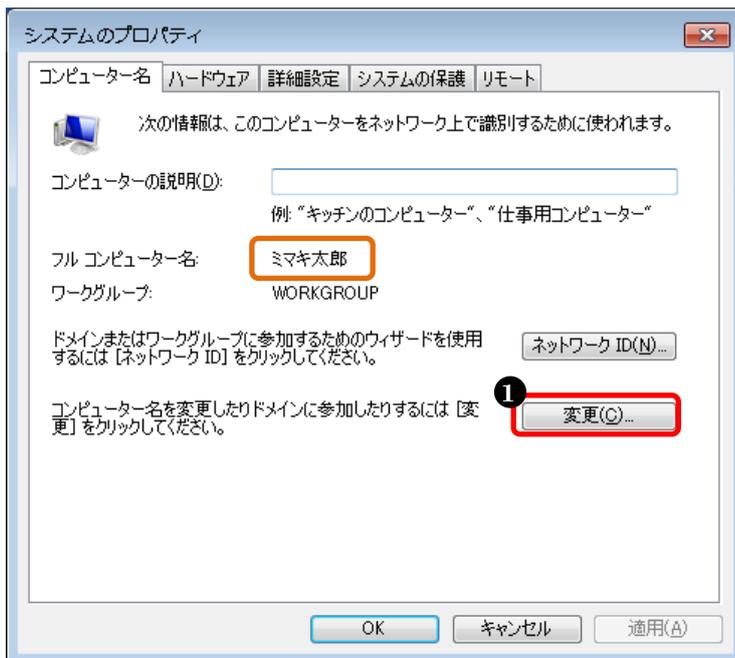
※コンピューター名に全角文字が使われている場合は、以下の手順で変更します。

① コンピューター名の設定画面を開きます



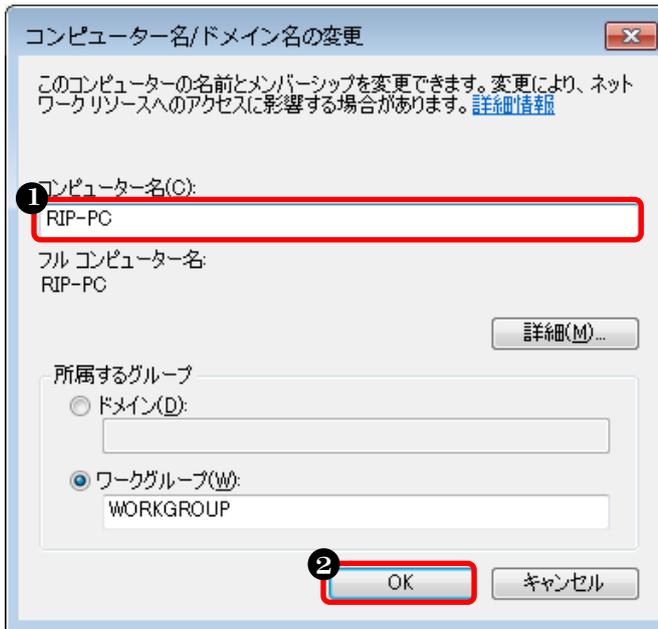
① 「設定の変更」をクリック

② コンピューター名の変更画面を開きます



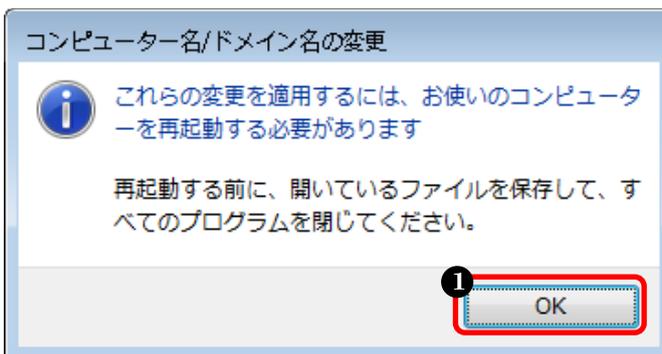
① 「変更」をクリック

③ コンピューター名を変更します



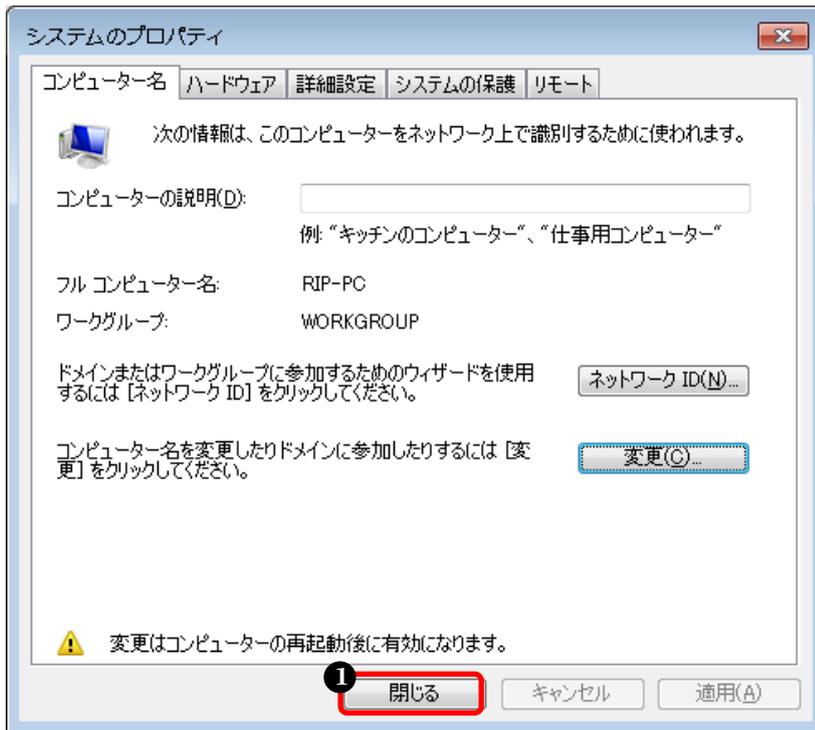
- ① 「コンピューター名」に変更したい名前を入力
※半角英数字もOK
- ② 「OK」をクリック

④ コンピューターの再起動が必要と表示されます



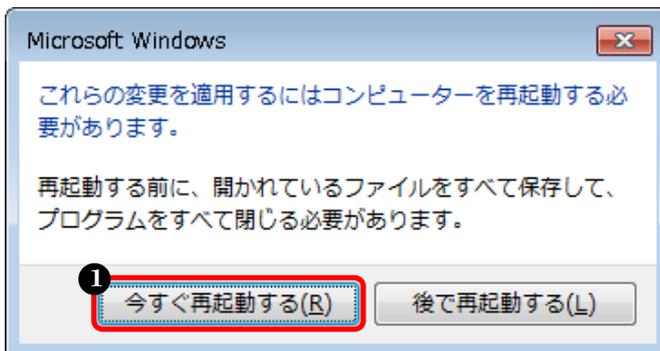
- ① 「OK」をクリック

⑤ 設定を完了します



① 「閉じる」をクリック

⑥ コンピューターを再起動します



① 「今すぐ再起動する」をクリック

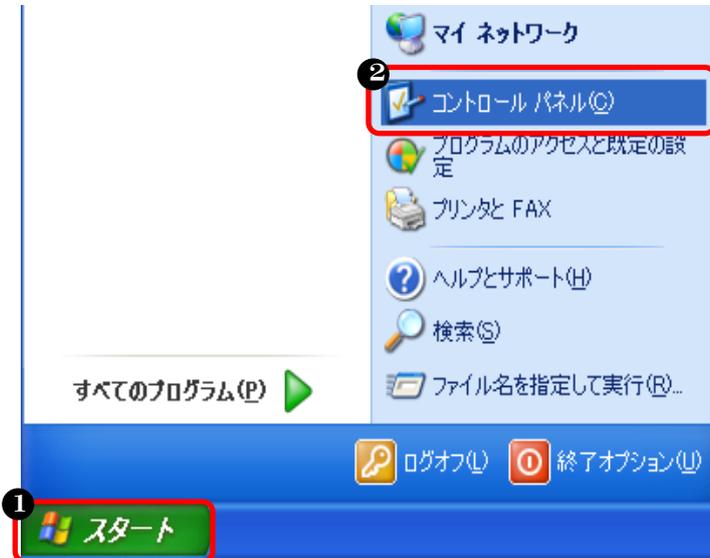
以上で、コンピューター名の確認・変更の設定は完了です。

2-4. WindowsXP の場合

RasterLink(Pro)側パソコンでデータを受け取るための設定します

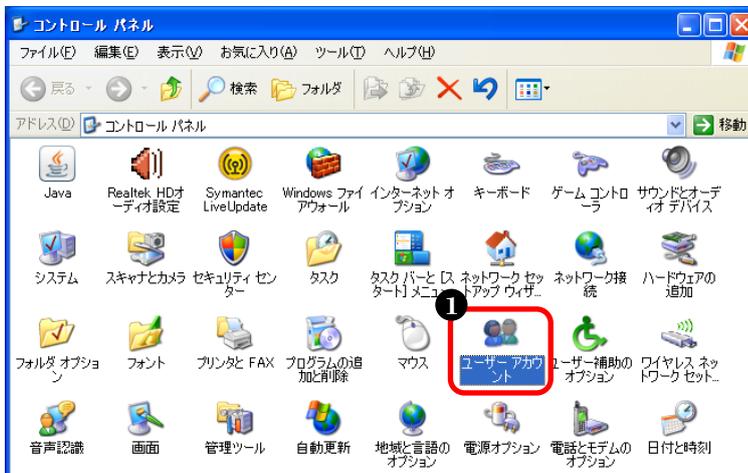
(1) ゲストアカウントを有効にする設定

① コントロールパネルを開きます



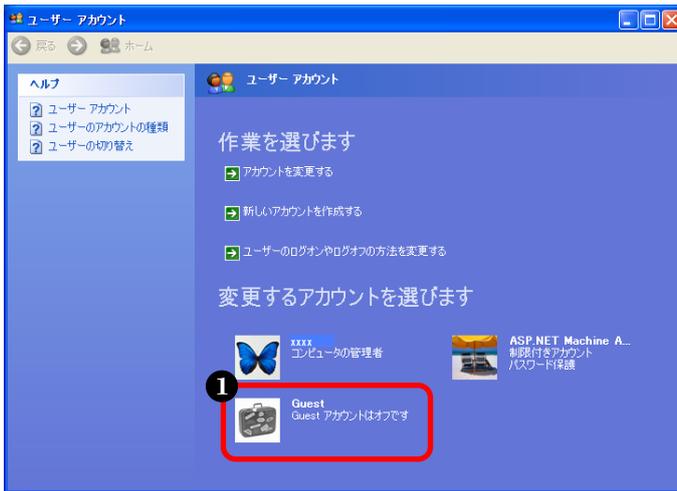
- ① スタートボタンをクリック
- ② 「コントロールパネル」をクリック

② 「ユーザーアカウント」を開きます



- ① 「ユーザーアカウント」をダブルクリック

③ Guest アカウントを設定します

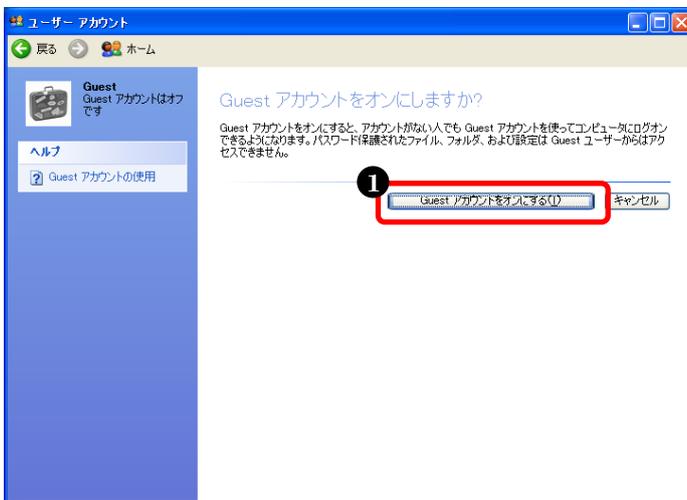


① 「Guest」をクリック

★ログインユーザー名について

この画面で「コンピュータの管理者」として表示されているアカウントが、現在 Windows にログインしているユーザー名になります。

④ Guest アカウントを有効に設定します

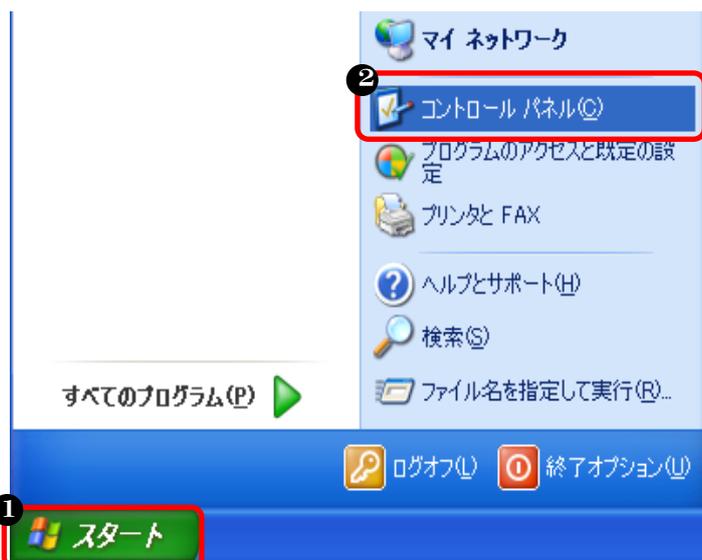


① 「Guest アカウントをオンにする」をクリック

以上で、ゲストアカウントが有効になりました。

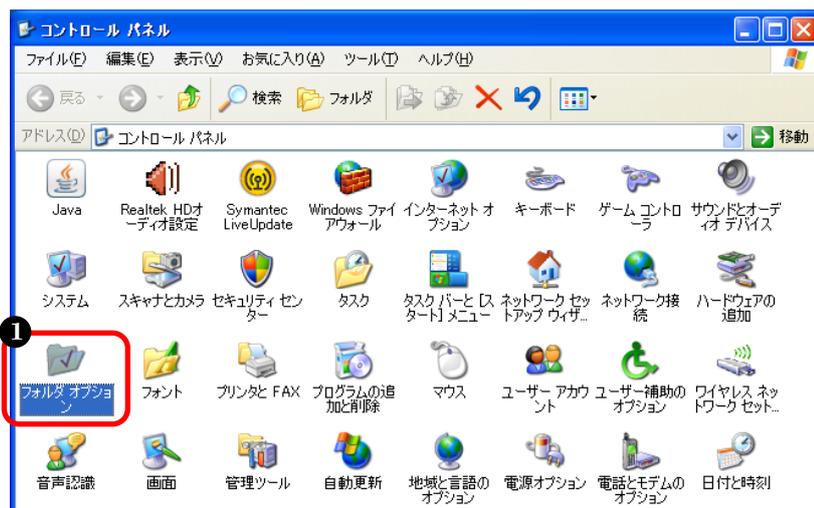
(2) ファイル共有の設定

① コントロールパネルを開きます



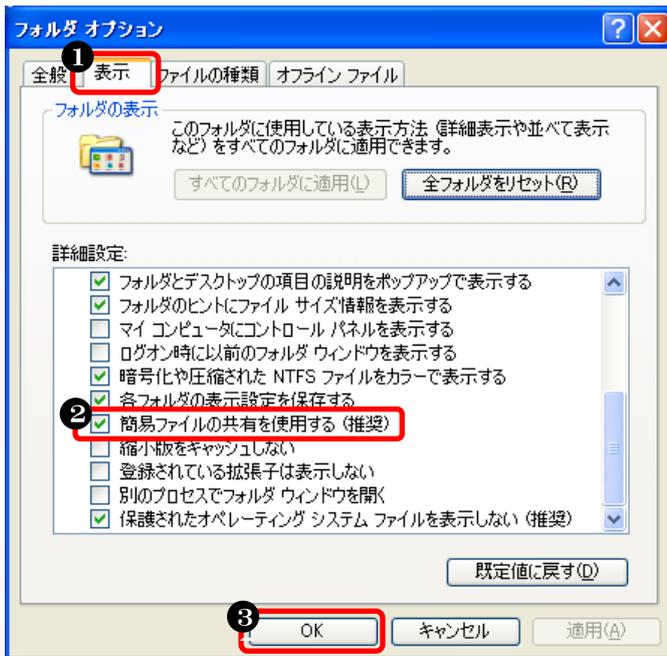
- ① スタートボタンをクリック
- ② 「コントロールパネル」をクリック

② フォルダオプションを開きます



- ① 「フォルダオプション」をダブルクリック

③ フォルダ共有を設定します



- ① 「表示」をクリック
- ② 「簡易ファイルの共有を使用する（推奨）」にチェック
- ③ 「OK」をクリック

以上で、フォルダ共有の設定は完了です。

(3) IPアドレスの確認

※IPアドレスは、他のパソコンに接続する際に必要な情報のため確認します

① Windows プロンプトを開きます



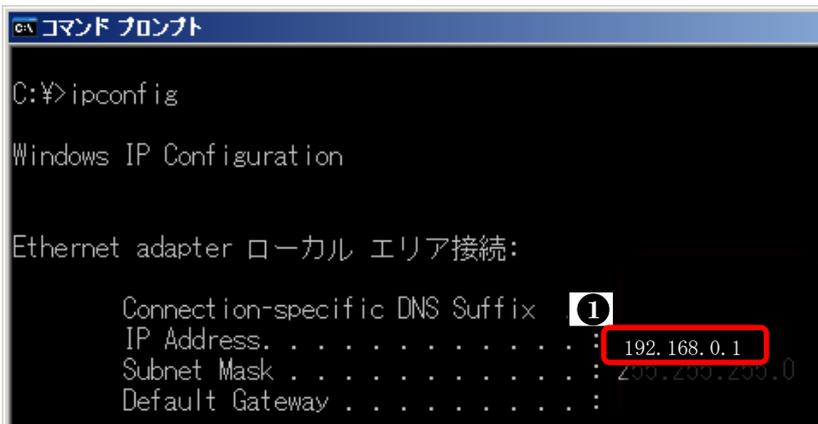
- ① スタートボタンをクリック
- ② 「すべてのプログラム」をクリック
- ③ 「アクセサリ」をクリック
- ④ 「コマンドプロンプト」をクリック

② IPアドレスを表示させます



- ① 「ipconfig」と入力して ENTER キーを押す

③ IPアドレスを確認します



- ① 「IP Address」に書かれたアドレスを確認する

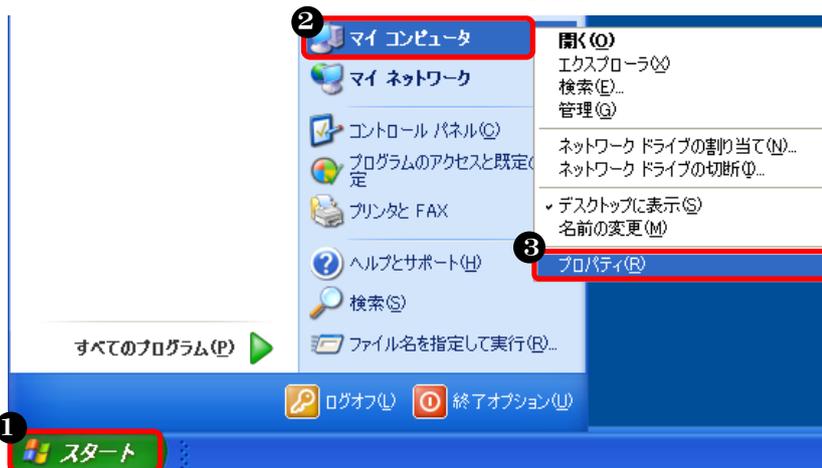
★ネットワークに繋がっていない場合

「Media disconnected」(メディアは接続されていません)と表示された場合は、ネットワークに接続されていません。LAN ケーブルが接続されているか、HUB の電源が入っているかなど確認して下さい。不明な場合は、ネットワーク管理者へ確認して下さい。

以上で、IPアドレスの確認は終了です。

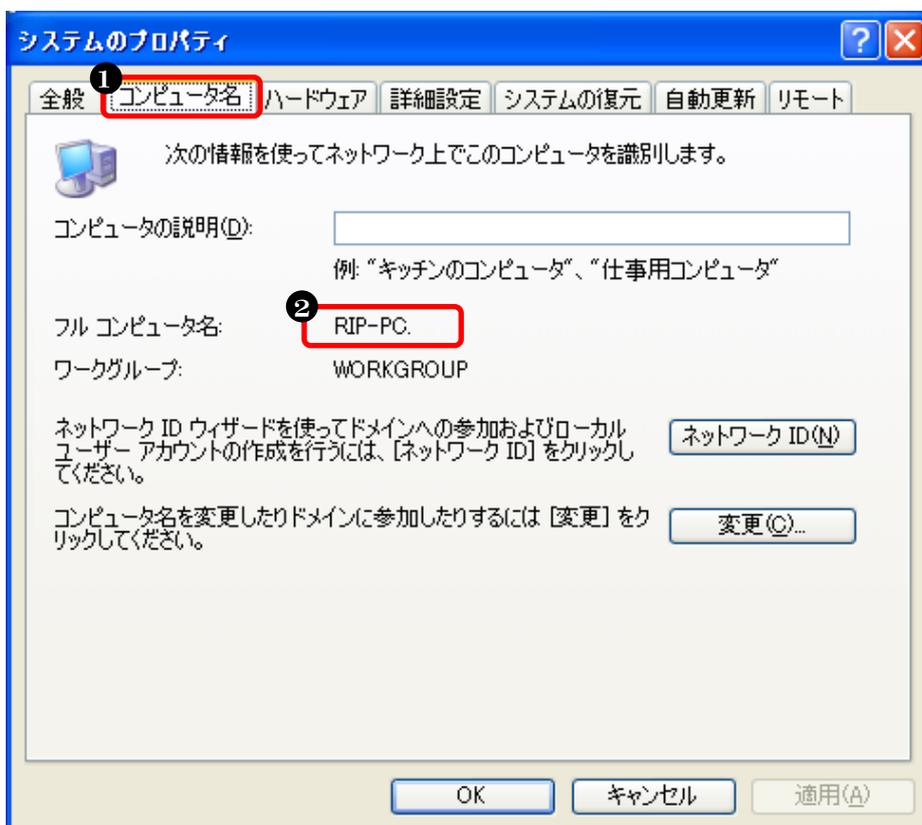
(4) コンピュータ名の確認

① マイコンピュータのプロパティを開きます



- ① スタートボタンをクリック
- ② 「マイコンピュータ」を右クリック
- ③ 「プロパティ」をクリック

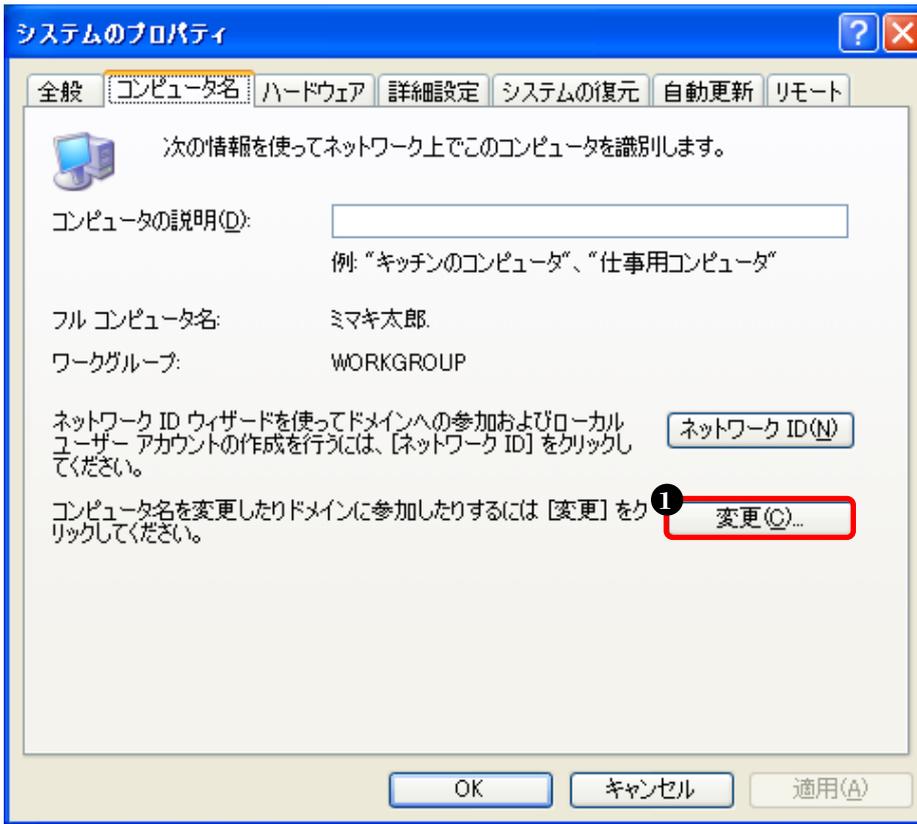
② コンピュータ名を確認します



- ① 「コンピュータ名」をクリック
- ② 「フルコンピュータ名」に半角英数字のみが使われているかを確認

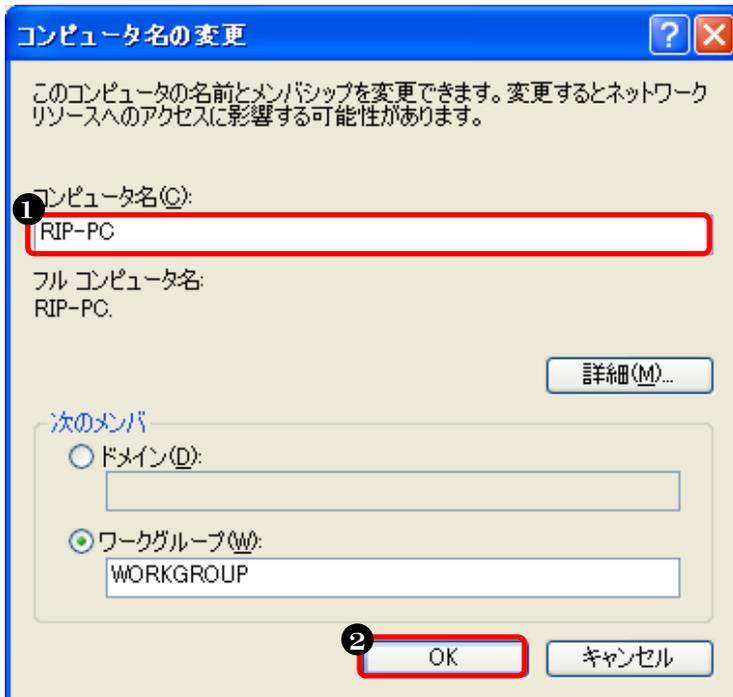
※コンピュータ名に全角文字が使われている場合は、以下の手順で変更します。

① コンピュータ名の設定画面を開きます



① 「変更」をクリック

② コンピュータ名を変更します

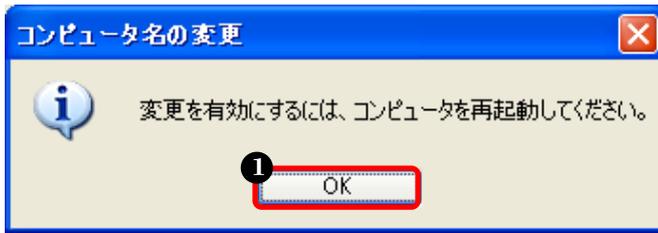


① 「コンピュータ名」を変更

※半角英数字もOK

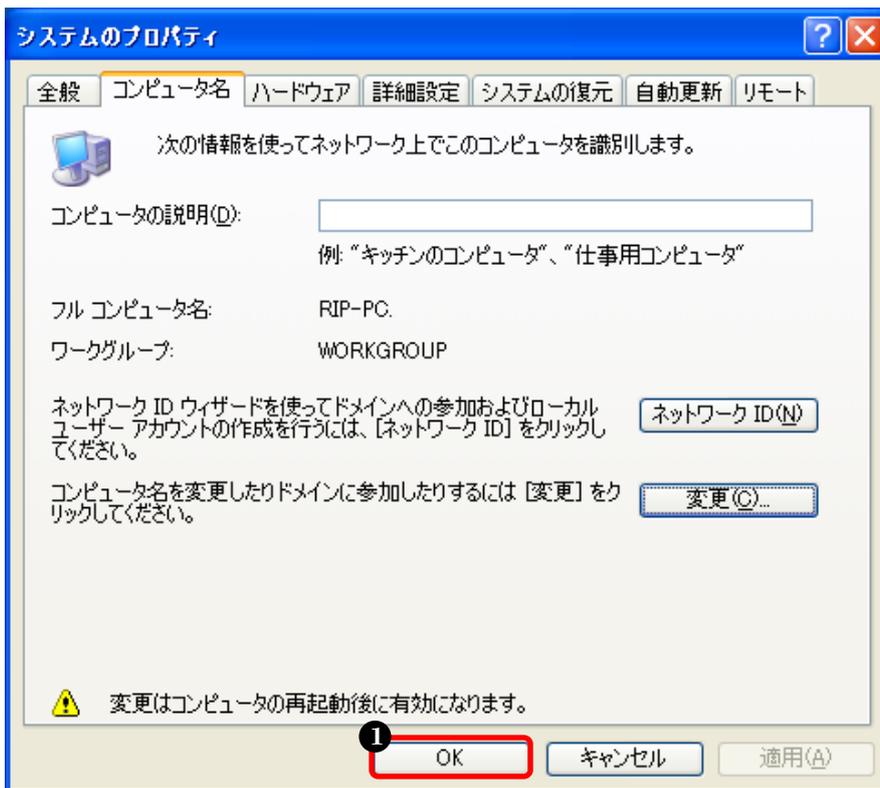
② 「OK」をクリック

③ コンピューターの再起動が必要と表示されます



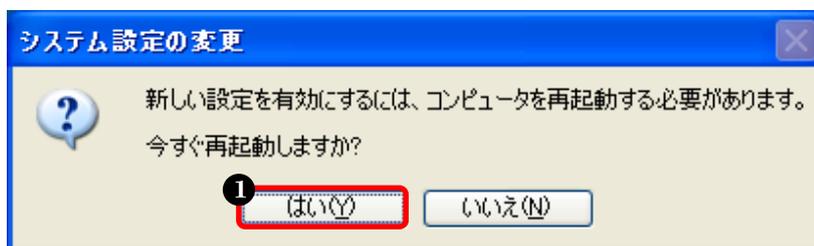
① 「OK」をクリック

④ 設定を完了します



① 「OK」をクリック

⑤ コンピューターを再起動します



① 「はい」をクリック

以上で、コンピューター名の確認・変更の設定は完了です。

3. イラストレータ側パソコンからフォルダ経由で印刷する設定

STEP1 : イラストレータで作成したデータを EPS 形式で保存

STEP2 : EPS データをホットフォルダへコピー

STEP3 : RasterLink(Pro)からプリンタへ印刷

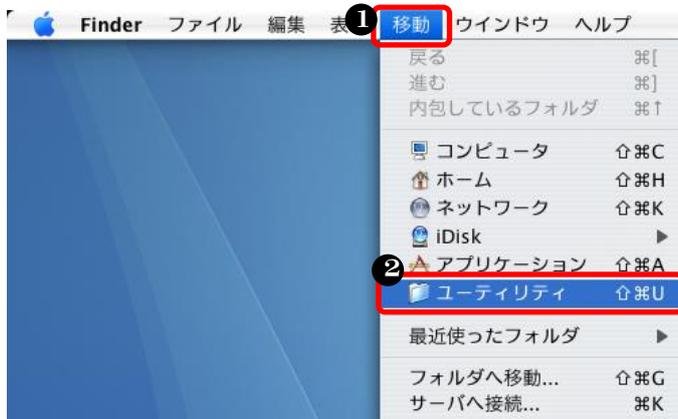


メリット : 設定が簡単に済む

デメリット : EPS 形式保存なのでファイル容量が大きくなる

3-1. MacOS10.4.x から印刷する場合

① MacOS10.4 用のユーティリティを開きます



① Finder メニューバーの「移動」をクリック

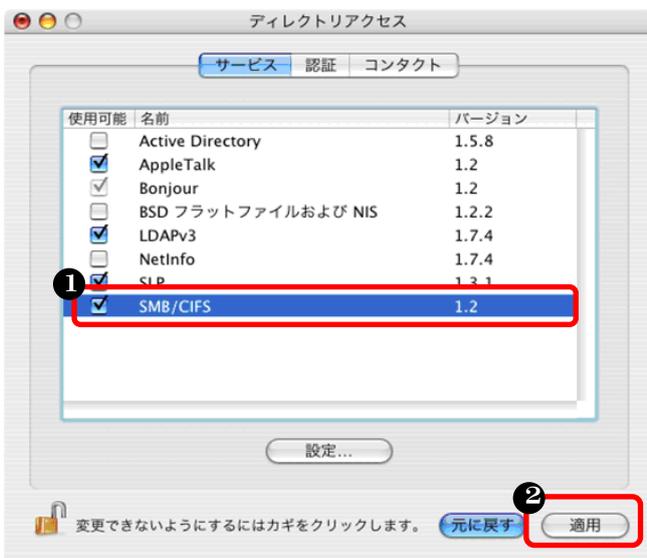
② 「ユーティリティ」をクリック

② ディレクトリアクセスを開きます



① 「ディレクトリアクセス」をダブルクリック

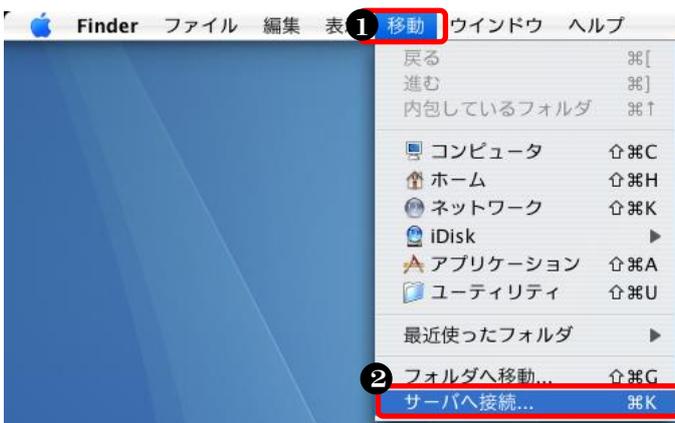
③ SMB 接続を有効にします



① 「SMB/CIFS」を選択

② 「適用」をクリック

④ 「サーバへ接続」画面を開きます



① Finder メニューバーの「移動」をクリック

② 「サーバへ接続」をクリック

⑤ RasterLink(Pro)側パソコンにアクセスします

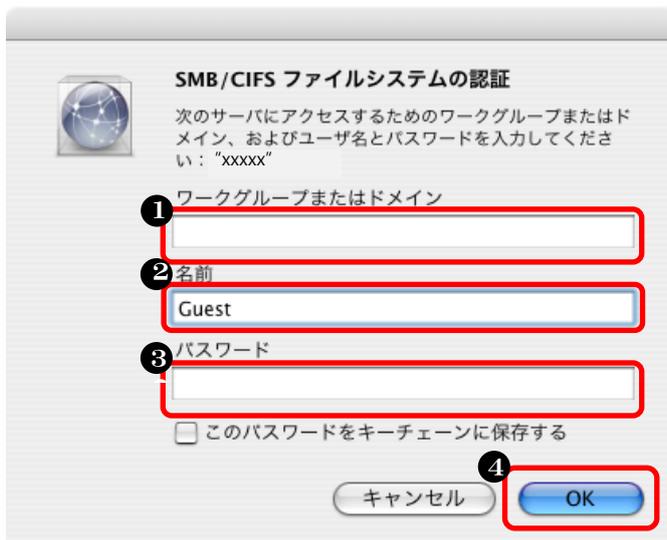


- ① RasterLink(Pro)側パソコンの IP アドレスを入力
- ② クリックする

★RasterLink(Pro)側パソコンの IP アドレス入力について

- ①で入力するアドレスは、必ず半角小文字で先頭に「smb://」を入力してから IP アドレスを入力します。IP アドレスの確認手順は、以下のページに記載しています。
- ・Windows10:18 ページ
 - ・Windows8/8.1:38 ページ
 - ・WindowsVista/Windows7:62 ページ
 - ・WindowsXP:71 ページ

⑥ 認証します



- ① 空白にする
- ② 「Guest」と入力
- ③ 空白にする
- ④ 「OK」をクリック

★認証画面表示タイミングについて

⑤の際に、先に⑦の画面が出る場合があります。この場合は、⑤→⑦→⑥→⑧の順序で設定します。

⑦ ホットフォルダを選択します



- ① ホットフォルダを選択
- ② 「OK」をクリック

★選択するホットフォルダについて

①で選択するホットフォルダは、フォルダ名に「\$」が付いていないものを選択します。(例：CJV300)

⑧ ホットフォルダのエイリアスを作成します



- ① ホットフォルダをクリック
- ② Finder メニューバーの「ファイル」をクリック
- ③ 「エイリアスを作る」をクリック

★ホットフォルダの表示について

ホットフォルダがデスクトップ上に表示されない場合は、メニューバーにある Finder の環境設定から「デスクトップに表示される項目」で“接続中のサーバ”にチェックが付いているか確認して下さい。



以上で、ホットフォルダに接続されました。

3-2. MacOS10.5~macOS10.14から印刷する場合

① 「サーバへ接続」画面を開きます



- ① Finderメニューバーの「移動」をクリック
- ② 「サーバへ接続」をクリック

② RasterLink(Pro)側のパソコンにアクセスします



- ① RasterLink(Pro)側パソコンの IP アドレスを入力
- ② 「接続」をクリック

★RasterLink(Pro)側パソコンの IP アドレス入力について

①で入力するアドレスは、必ず半角小文字で先頭に「smb://」を入力してから IP アドレスを入力します。IP アドレスの確認手順は、以下のページに記載してあります。

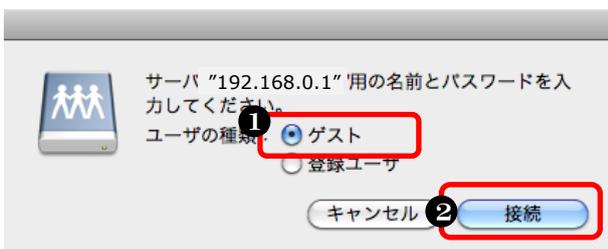
- ・ Windows10:18 ページ
- ・ Windows8/8.1:38 ページ
- ・ WindowsVista/Windows7:62 ページ
- ・ WindowsXP:71 ページ

★MacOSが混在するネットワークの場合

RasterLink パソコンの OS が Windows7 以降で、クライアント Mac の OS が MacOS10.8 以前と MacOS10.9 以降で混在する場合、

MacOS10.9 以降で接続する際は以下のように入力します。
「cifs:// IP アドレス」

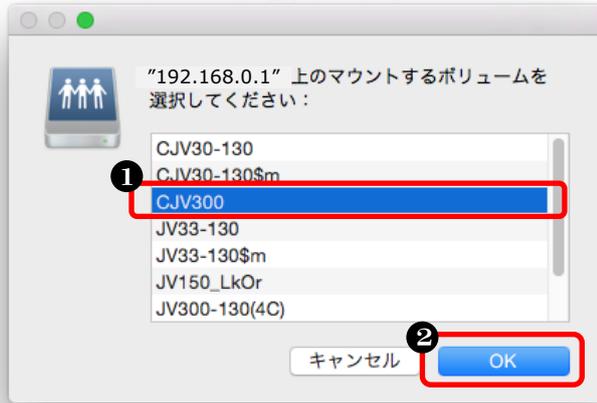
③ ゲストで接続します



- ① 「ゲスト」を選択
- ② 「接続」をクリック

!!ゲストで接続できなかった場合はP102の「5. 接続できなかった場合」を参照して下さい。

④ ホットフォルダを選択します



- ① 接続するホットフォルダをクリック
- ② 「OK」をクリック

★選択するホットフォルダについて

①で選択するホットフォルダは、フォルダ名に「\$」が付いていないものを選択します。(例: CJV300)

⑤ ホットフォルダのエイリアスを作成します



- ① ホットフォルダをクリック
- ② Finder ニューバーの「ファイル」をクリック
- ③ 「エイリアスを作成」をクリック

★ホットフォルダの表示について

ホットフォルダがデスクトップ上に表示されない場合は、メニューバーにある Finder の環境設定から「デスクトップに表示される項目」で「接続中のサーバ」にチェックが付いているか確認して下さい。



以上で、ホットフォルダに接続されました。

3-3. フォルダ経由で印刷する方法

① ホットフォルダを開きます



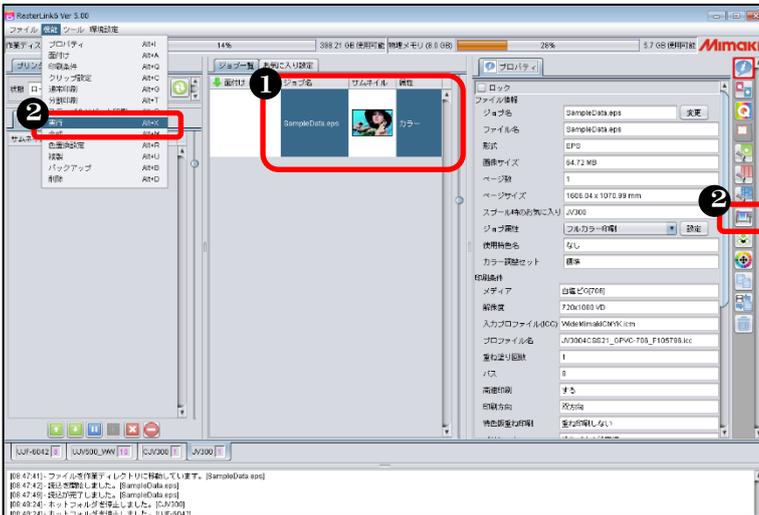
- 1 ホットフォルダアイコンをダブルクリック
※アイコンは MacOS により変わります

② EPS データをホットフォルダへコピーします

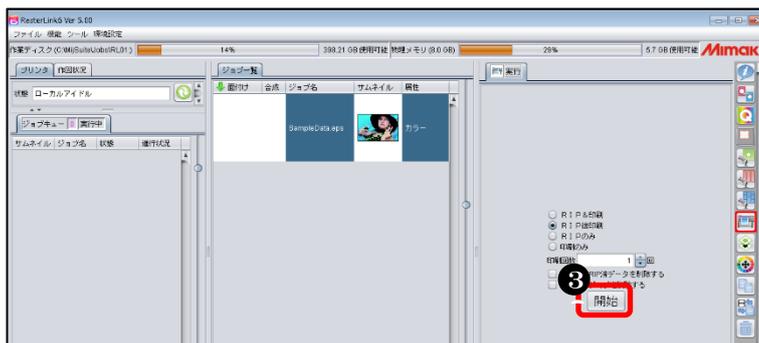


- 1 EPS データをコピー
(RasterLink(Pro)へデータが転送されます)

③ RasterLink(Pro)からデータを印刷します



- 1 印刷したいデータをクリック
- 2 [機能] メニューより「実行」をクリック
または右列の「実行アイコン」をクリック
- 3 「開始」をクリック



④印刷結果

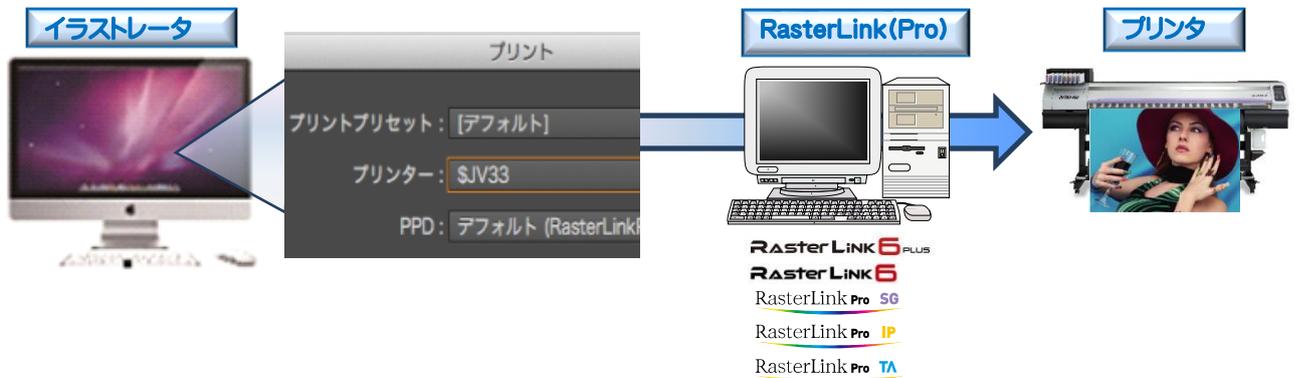


印刷完了！！

4. イラストレータ側パソコンからプリンタ選択し印刷する設定

STEP1 : イラストレータで作成したデータをプリンタ選択して印刷

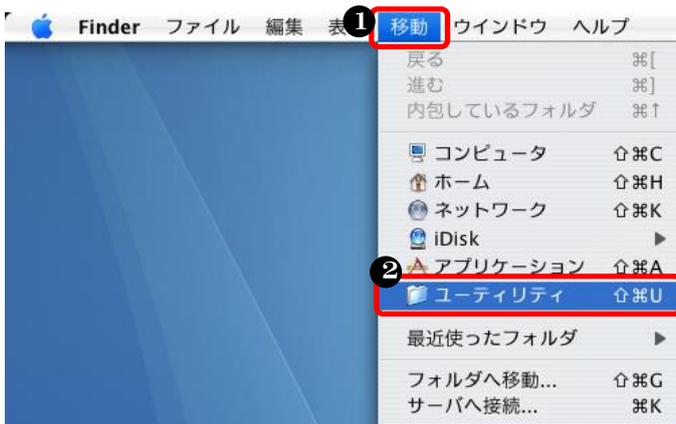
STEP2 : RasterLink(Pro)からプリンタへ印刷



メリット: イラストレータの AI データから直接プリントできる
デメリット: 設定に手間がかかる

4-1. MacOS10.4.x から印刷する場合

① MacOS10.4 用のユーティリティを開きます



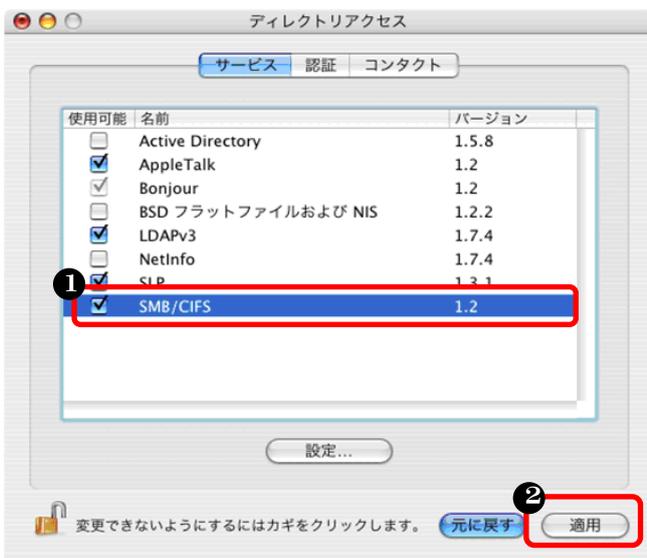
- ① Finderメニューバーの「移動」をクリック
- ② 「ユーティリティ」をクリック

② ディレクトリアクセスを開きます



① 「ディレクトリアクセス」をダブルクリック

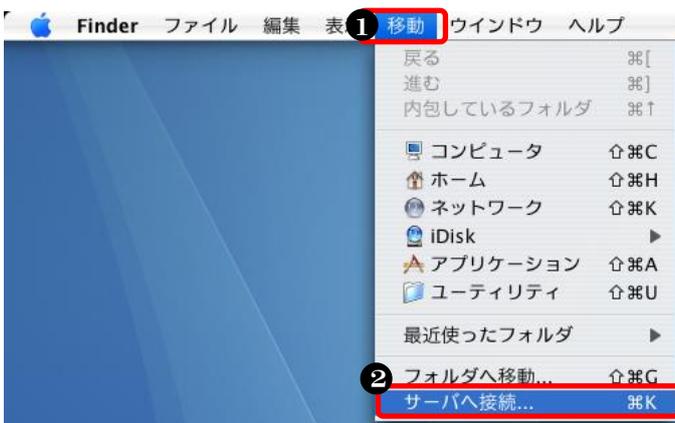
③ SMB 接続を有効にします



① 「SMB/CIFS」を選択

② 「適用」をクリック

④ 「サーバへ接続」画面を開きます



① Finder メニューバーの「移動」をクリック

② 「サーバへ接続」をクリック

⑤ RasterLink(Pro)側パソコンにアクセスします



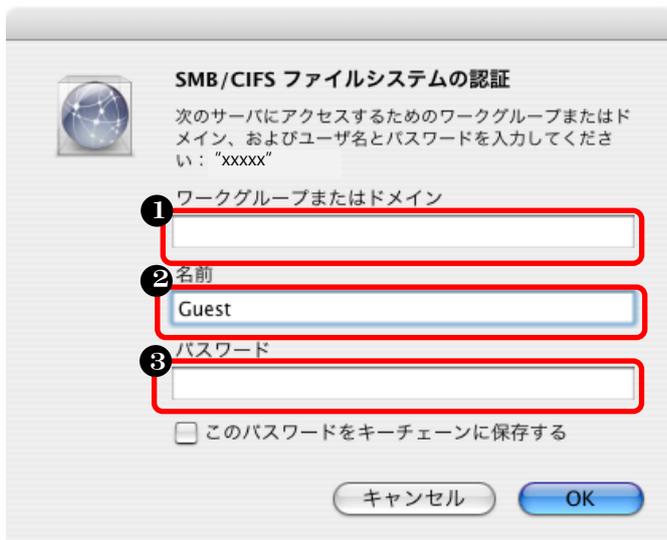
- ① RasterLinkPro 側パソコンの IP アドレスを入力
- ② クリックする

★RasterLink(Pro)側パソコンの IP アドレス入力について

①で入力するアドレスは、必ず半角小文字で先頭に「smb://」を入力してから IP アドレスを入力します。IP アドレスの確認手順は、以下のページに記載しています。

- ・ Windows10:18 ページ
- ・ Windows8/8.1:38 ページ
- ・ WindowsVista/Windows7:62 ページ
- ・ WindowsXP:71 ページ

⑥ 認証します



- ① 空白にする
- ② 「Guest」と入力
- ③ 空白にする
- ④ 「OK」をクリック

★認証画面表示タイミングについて

⑤の際に、先に⑦の画面が出る場合があります。この場合は、⑤→⑦→⑥→⑧の順序で設定します。

⑦ PPD フォルダを選択します



- ① PPDフォルダを選択
- ② 「OK」をクリック

★RasterLinkPro3～5の場合
「PPD」を選択します。

★RasterLink6, RasterLink6Plusの場合
「PPD6」を選択します。

⑧ 必要なPPDファイルをデスクトップへコピーします



① PPDファイルをデスクトップへコピー

★選択するPPDファイルについて

①で選択するPPDファイルは、RasterLinkProのバージョンによってファイル名が異なります。

- RasterLinkPro3の場合
MKRL3xEN.PPD
- RasterLinkPro4の場合
MKRL4xEN.PPD
- RasterLinkPro5の場合
MKRL5xEN.PPD
- RasterLink6, RasterLink6Plusの場合
MKIJxEN.PPD

⑨ 「システム環境設定」画面を開きます



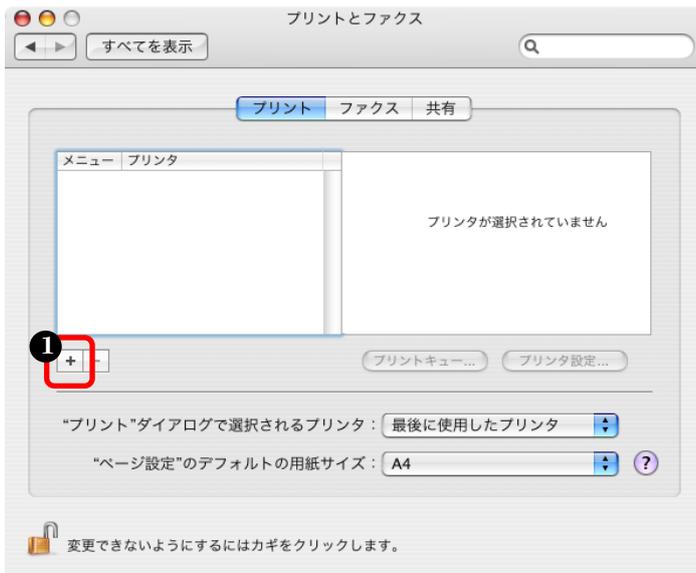
- ① Finderメニューバーをクリック
- ② 「システム環境設定」をクリック

⑩ 「プリントとファクス」を開きます



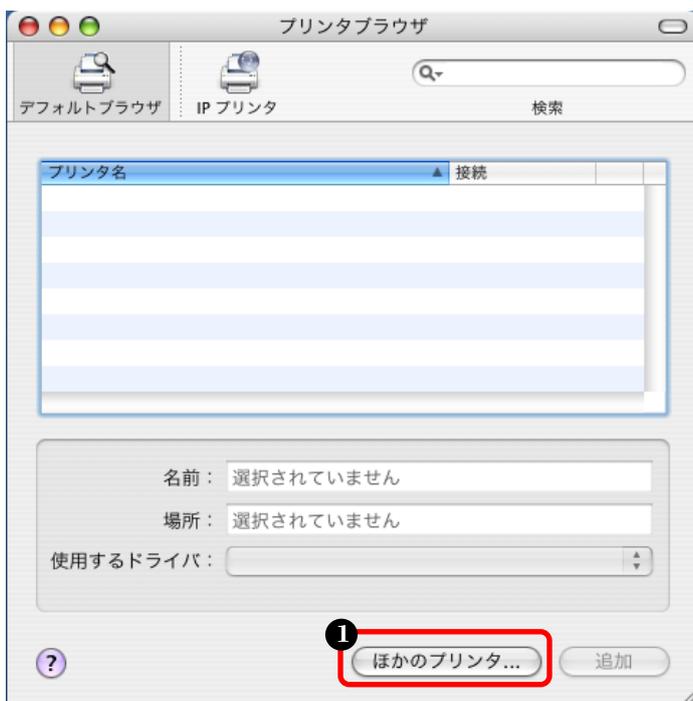
- ① 「プリントとファクス」をクリック

⑪ プリンタの追加画面を開きます



① 「+」をクリック

⑫ プリンタを直接設定する画面を開きます

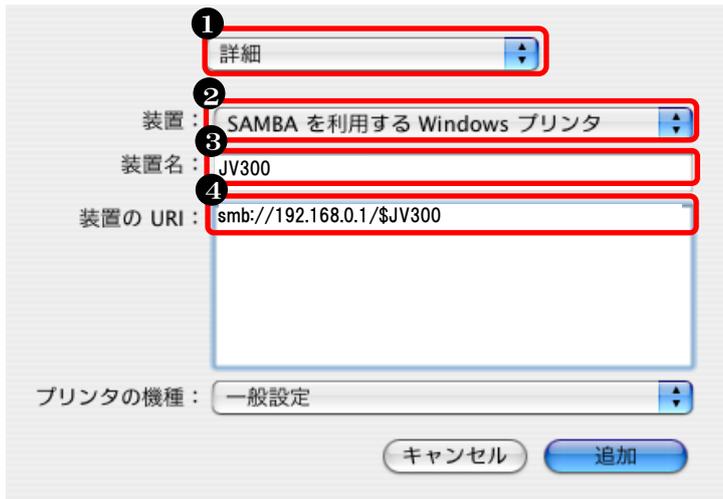


① パソコンキーボード上のControlキーを押しながらツールバーの空白部分をクリック

★クリック時の注意

①で Option キーを押し忘れると、手順⑬の①で「詳細」の選択項目が表示されません。

⑬ プリンタを設定します



- ① 「詳細」を選択
- ② 「SAMBA を利用する Windows プリンタ」を選択
- ③ Mac に表示するプリンタ名を任意に入力
- ④ プリンタのURIを入力（下記赤枠を参照のこと）

★プリンタのURIについて

④で設定するURIは、RasterLink(Pro)パソコンのOSによって変わります。大文字小文字を区別しますので、注意して設定します。

• Windows10, 8, 7 / WindowsVista の場合

「smb://IPアドレス/\$プリンタ名」と入力します。
例) smb://192.198.0.1/\$JV300

• WindowsXP の場合

「smb://guest@IPアドレス/\$プリンタ名」と入力します。
例) smb://guest@192.168.0.1/\$JV300

※上記アドレスで使用する数字、記号、アルファベットは全て半角です

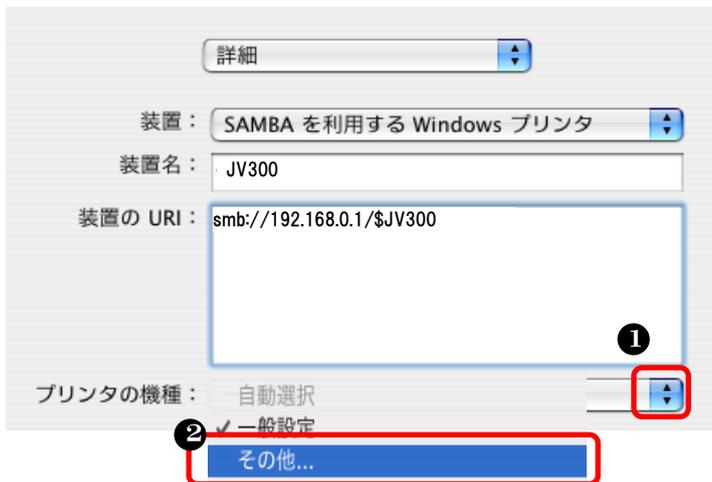
※④装置のURI欄に記載するプリンタ名は、下図を確認します

<RL6 トップページ 左下画面>

<RLP5 トップページ 左上画面>



⑭ PPDファイル選択画面を開きます



- ① 「プリンタの機種」をクリック
- ② 「その他」を選択

⑮ ファイル指定画面が開きます



- ① 「デスクトップ」をクリック
- ② ⑧でデスクトップにコピーした PPDファイルを選択
- ③ 「選択」をクリック

⑯ プリンタ登録を完了します



- ① 「追加」をクリック



以上で、プリンタを選択して印刷する設定が完了しました。

4-2. MacOS10.5~macOS10.14から印刷する場合

① 「サーバへ接続」画面を開きます



- ① Finderメニューバーの「移動」をクリック
- ② 「サーバへ接続」をクリック

② RasterLink(Pro)側のパソコンにアクセスします



- ① RasterLinkPro 側パソコンの IP アドレスを入力
- ② 「接続」をクリック

★RasterLink(Pro)側パソコンの IP アドレス入力について

- ① で入力するアドレスは、必ず半角小文字で先頭に「smb://」を入力してから IP アドレスを入力します。IP アドレスの確認手順は、以下のページに記載しています。
- Windows10:18 ページ
 - Windows8/8.1:38 ページ
 - WindowsVista/Windows7:62 ページ
 - WindowsXP:71 ページ

★MacOSが混在するネットワークの場合

RIP-PC が Windows7 以降で、クライアント Mac の OS が MacOS10.8 以前と MacOS10.9 以降で混在する場合、MacOS10.9 以降で接続する際は以下のように入力します。
「cifs:// IPアドレス」

※上記アドレスで使用する数字、記号、アルファベットは全て半角小文字です

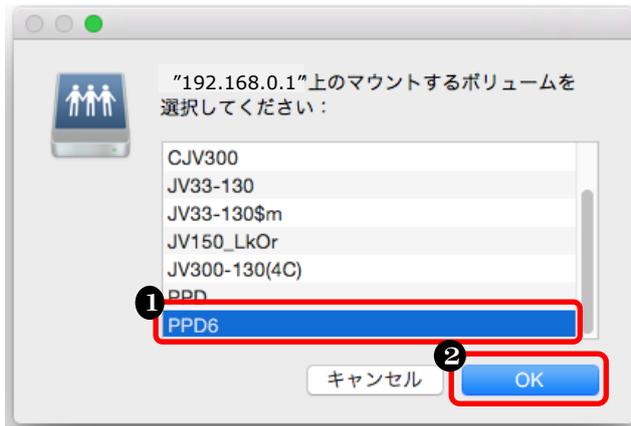
③ ゲストで接続します



- ① 「ゲスト」を選択
- ② 「接続」をクリック

!!ゲストで接続できなかった場合はP102の「5. 接続できなかった場合」を参照して下さい。

④ PPDフォルダを選択します



- ① PPD フォルダをクリック
- ② クリックする

★RasterLinkPro3~5の場合
「PPD」を選択します。

★RasterLink6, RasterLink6Plusの場合
「PPD6」を選択します。

⑤ 必要なPPDファイルをデスクトップへコピーします



- ① PPDファイルをデスクトップへコピーする

★選択するPPDファイルについて

①で選択する P P D ファイルは、
RasterLink (Pro) のバージョンによって
ファイル名が異なります。

- RasterLinkPro3 の場合
MKRL3xEN.PPD
- RasterLinkPro4 の場合
MKRL4xEN.PPD
- RasterLinkPro5 の場合
MKRL5xEN.PPD
- RasterLink6, RasterLink6Plus の場合
MKLJxEN.PPD

⑥ 「システム環境設定」を開きます



- ① Finder メニューバーをクリック
- ② 「システム環境設定」をクリック

⑦ 「プリントとスキャン」を開きます



① 「プリントとスキャン」をクリックする

★アイコンの名称について

①でクリックするアイコンの名称は、MacOSのバージョンによって異なります。

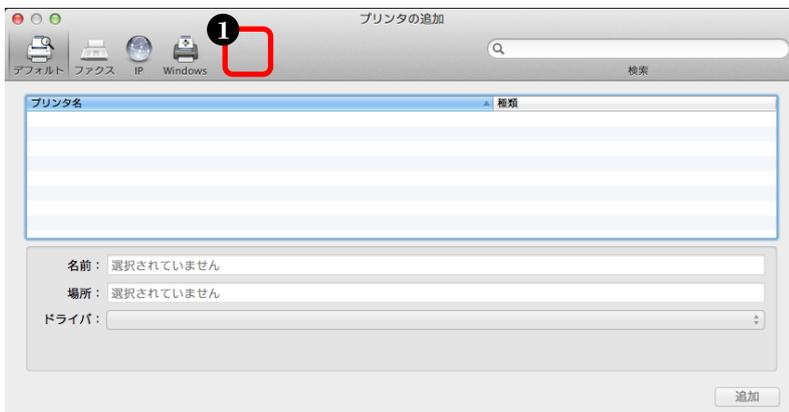
MacOS10.5 と MacOS10.6 では「プリントとファクス」になります。
 MacOS10.7 と MacOS10.8 では「プリントとスキャン」になります。
 MacOS10.9～macOS10.14 では「プリンタとスキャナ」になります。

⑧ プリンタの追加画面を開きます



① 「+」をクリック

⑨ 詳細なプリンタ設定画面を表示できるようにします

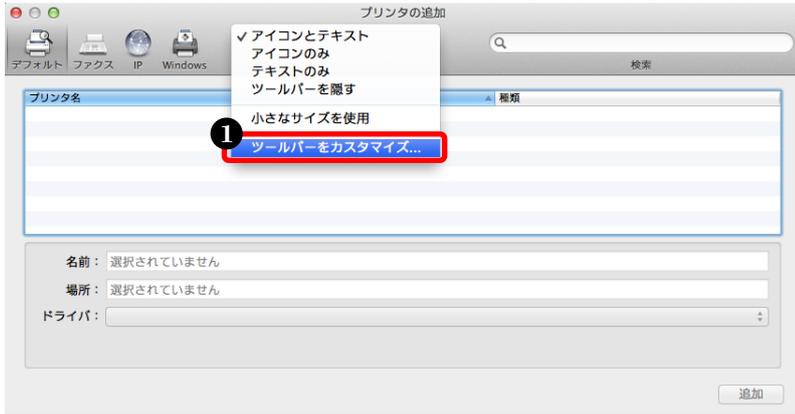


① パソコンキーボード上のControlキーを押しながらツールバーの空白部分をクリック

★クリック時の注意

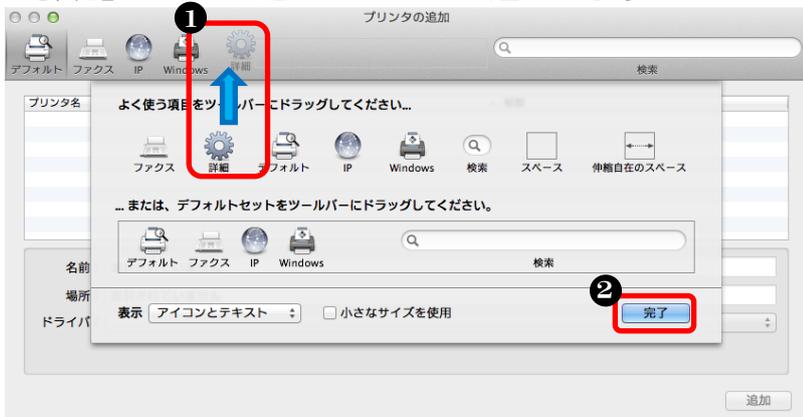
①でControlキーを押し忘れると、手順⑩の①が表示されなくなります。

⑩ ツールバーを設定します



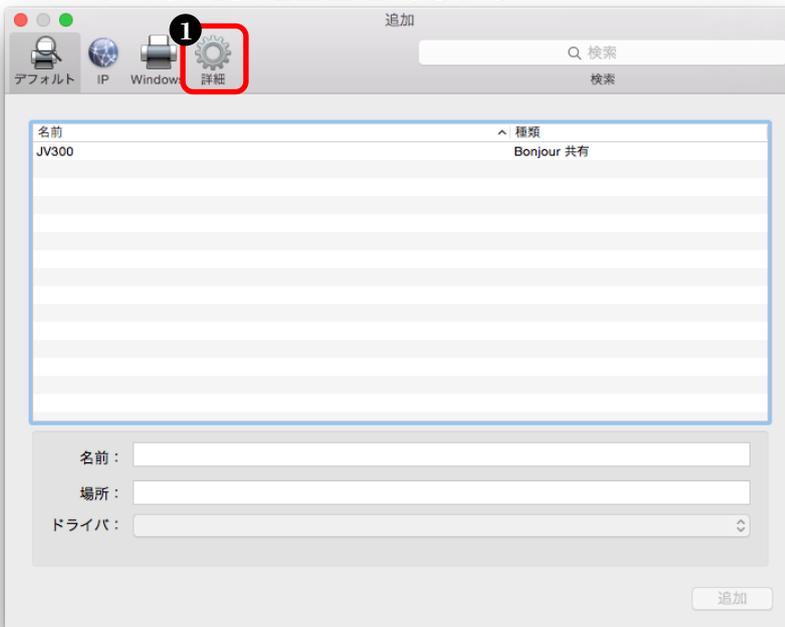
① 「ツールバーをカスタマイズ」をクリック

⑪ 「詳細」アイコンをツールバーに追加します



- ① 「詳細」アイコンを押しながらツールバーにドラッグ
- ② 「完了」をクリック

⑫ プリンタの詳細設定画面を開きます



① 「詳細」をクリック

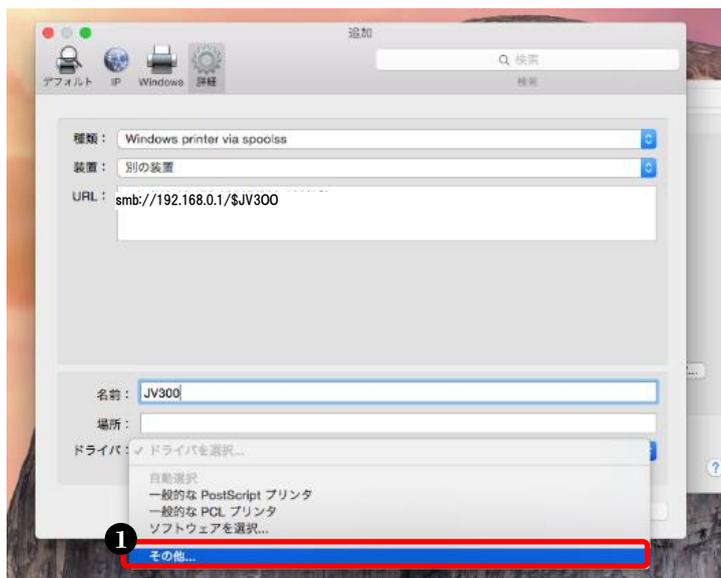
⑬ プリンタを設定します



※②URI欄に記載するプリンタ名は、下図を確認します
 <RL6 トップページ 左下画面> <RLP5 トップページ 左上画面>



⑭ PPDファイル選択画面を開きます



① 「Windows printer via spoolss」を選択

★種類について

- ①の種類は MacOS のバージョンにより変わります。
 - MacOS10.5 と MacOS10.6 の場合
「Windows」を選択します。
 - MacOS10.7～macOS10.14 の場合
「Windows printer via spoolss」を選択します。

②プリンタのURLを入力(下記赤枠を参照のこと)

★プリンタのURLについて

②で設定するURLは、RasterLink(Pro)パソコンのOSによって変わります。大文字小文字を区別しますので、注意して設定します。

- Windows10, 8, 7/WindowsVista の場合
「smb://IP アドレス/\$プリンタ名」と入力します。
例) smb://192.168.0.1/\$JV300
- WindowsXP の場合
「smb://guest@IP アドレス/\$プリンタ名」と入力します。
例) smb://guest@192.168.0.1/\$JV300

※上記アドレスで使用する数字、記号、アルファベットは全て半角です

③Macに表示するプリンタ名を任意に入力

★プリンタ名について

③の名前は、②でIPアドレスを入力すると、そのIPアドレスが入力されるので、任意の分かりやすい名前に変更します。

注! MacOS のバージョンによっては、②でIPアドレスを入力した時、どこかに大文字やスペースが入っていると「名前」と「ドライバー」がグレースケールになり変更または選択ができません。

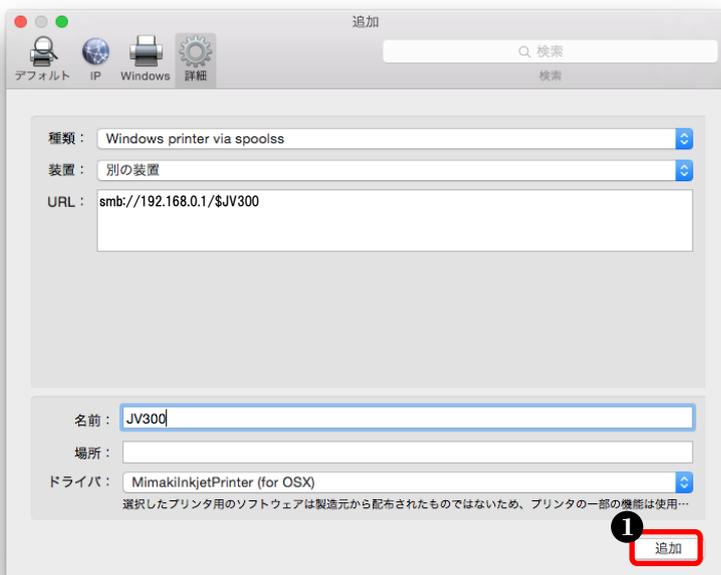
① プルダウンメニューから「その他」をクリック

⑮ PPDファイルを選択します

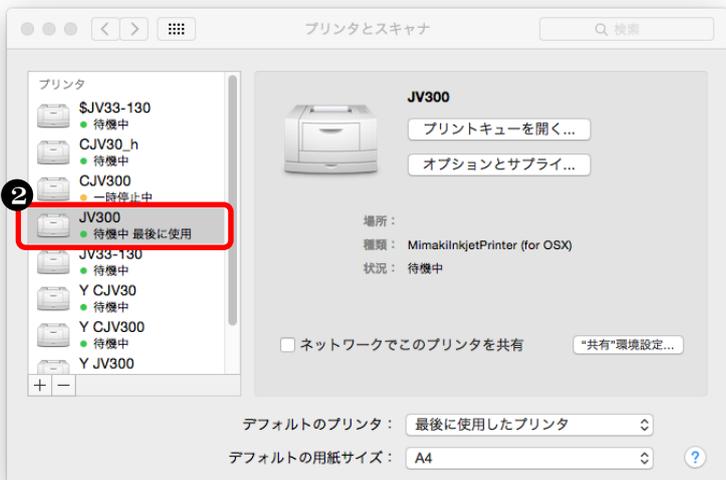


- ① 「デスクトップ」をクリック
- ② ⑤でデスクトップにコピーした PPDファイルをクリック
- ③ 「開く」をクリック

⑯ 設定を完了します



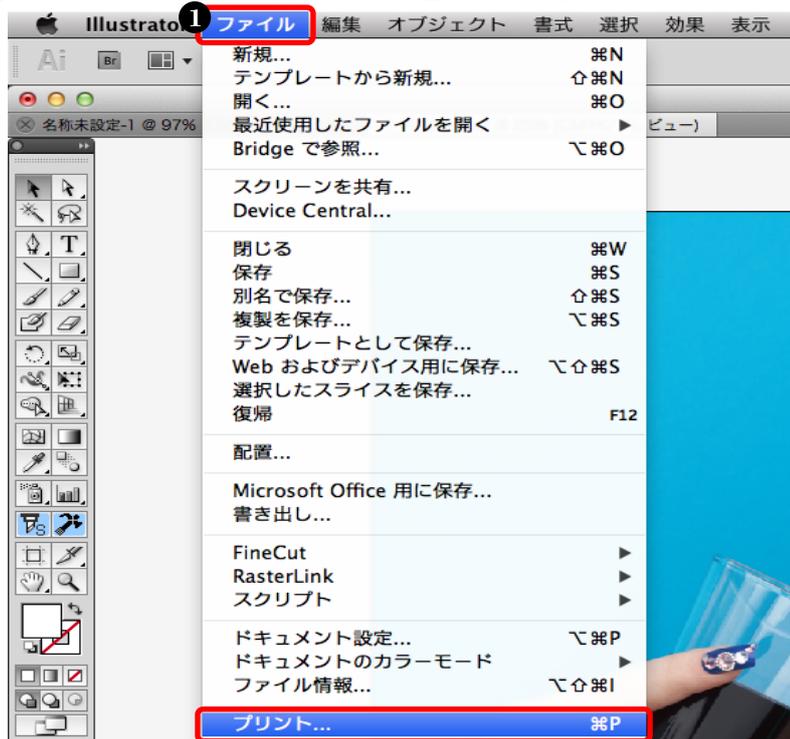
- ① 「追加」をクリック
- ② プリンタが登録されたことを確認



以上で、プリンタを選択して印刷する設定が完了しました。

4-3. プリンタを選択して印刷する方法

① イラストレータのプリント画面を開きます



- ① 「ファイル」メニューをクリック
- ② 「プリント」をクリック

② プリンタを選択して印刷します



- ① プリンタを選択
- ② 「カスタム」を選択
- ③ データの大きさを確認
- ④ 「プリント」をクリック

★プリンタ名について

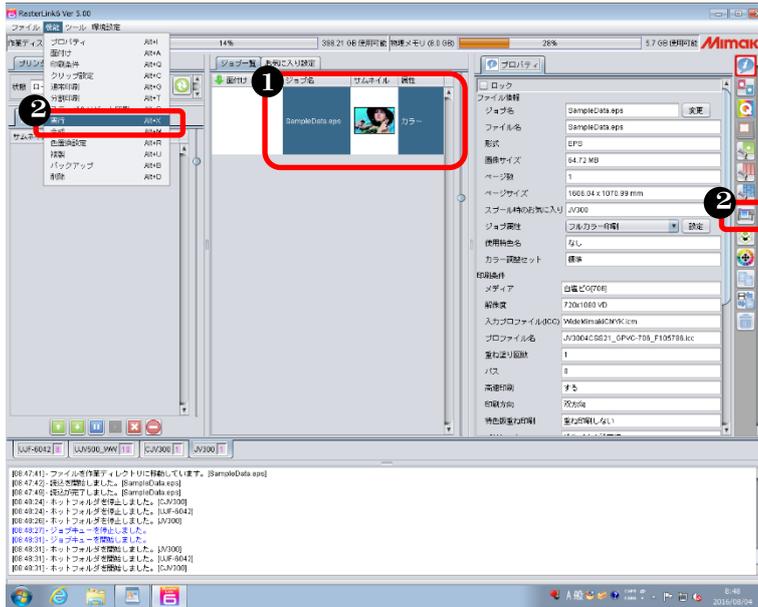
③は、必要に応じてデータの大きさを
入力します。

★パスワードを聞かれた場合

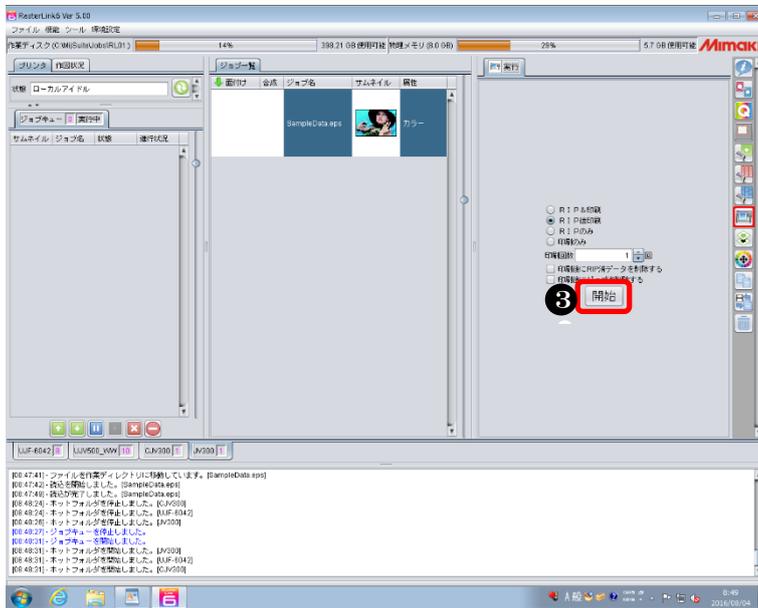
④の後でパスワードを聞かれた場合
は、P98「4-4. データ転送できなかった
場合は・・・」の手順を行なって下
さい。

！！プリントボタンを押しても、プリントキューにデータが溜まり、データ転送できなかった場合はP98の「4-4. データ転送できなかった場合は・・・」を参照して下さい。

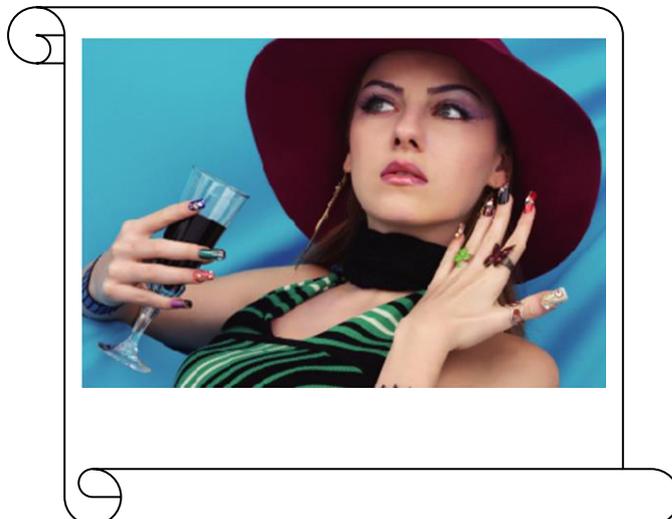
③ RasterLink(Pro)からデータを印刷します



- ① 印刷したいデータをクリック
- ② [機能] メニューより「実行」をクリック
または右列の「実行アイコン」をクリック
- ③ 「開始」をクリック



④印刷結果



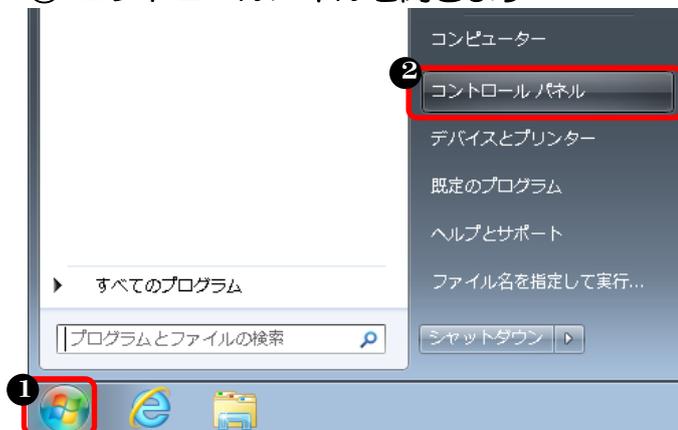
印刷完了！！

4-4. データ転送できなかった場合

(1) Windows 側パソコンの設定

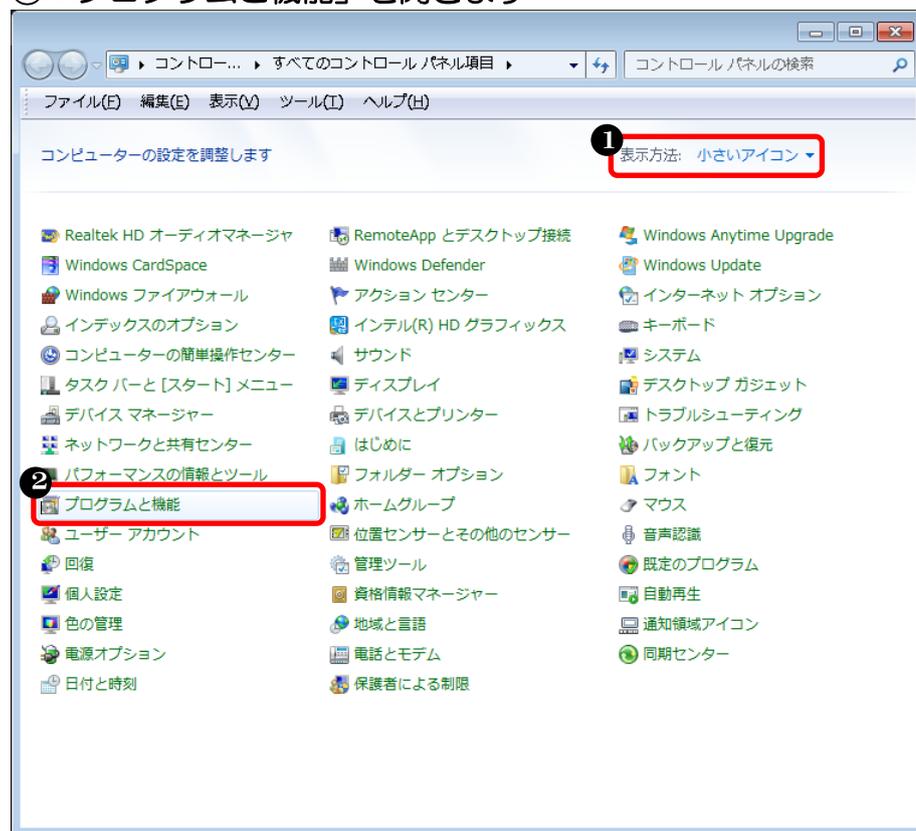
ここでは例として Windows7 での設定方法を記します。

① コントロールパネルを開きます



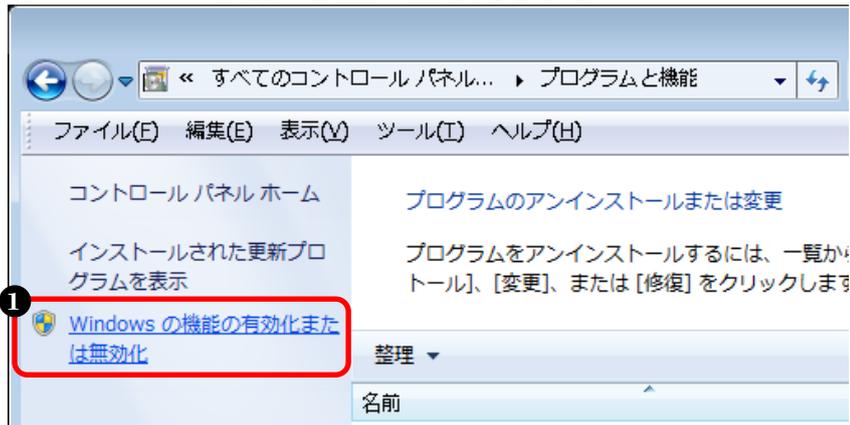
- ① スタートボタンをクリック
- ② 「コントロールパネル」をクリック

② 「プログラムと機能」を開きます



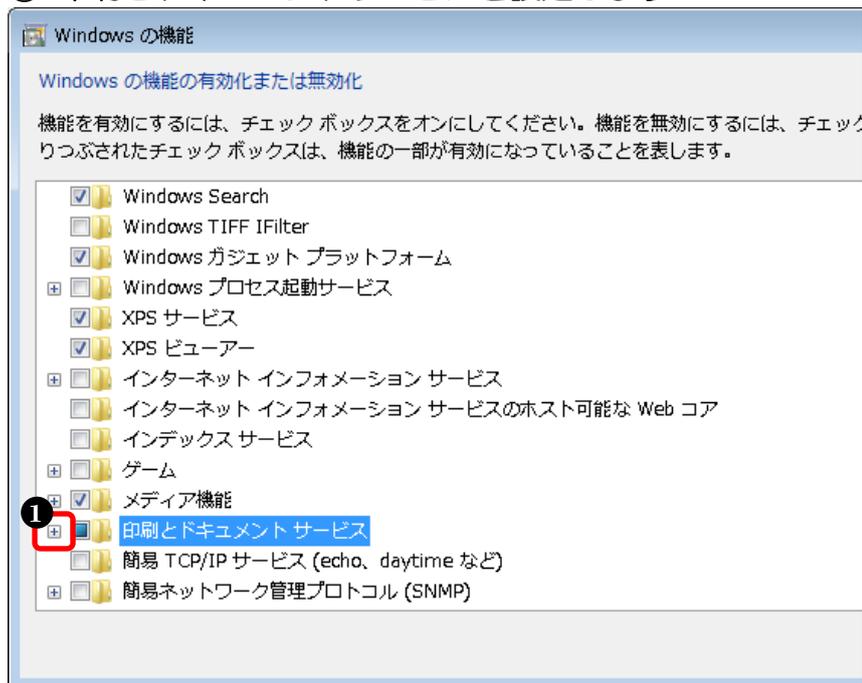
- ① 「小さいアイコン」を選択
- ② 「プログラムと機能」をクリック

③ Windows 機能の設定画面を開きます



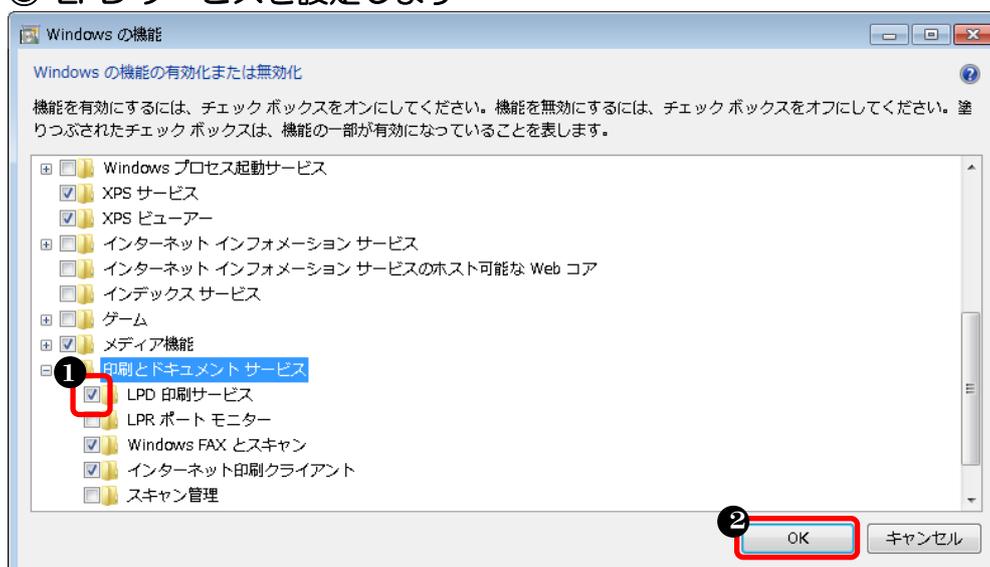
① 「Windows の機能の有効化または無効化」をクリック

④ 印刷とドキュメントサービスを設定します



① 「印刷とドキュメントサービス」の「+」をクリック

⑤ LPD サービスを設定します



① 「LPD 印刷サービス」を
チェック

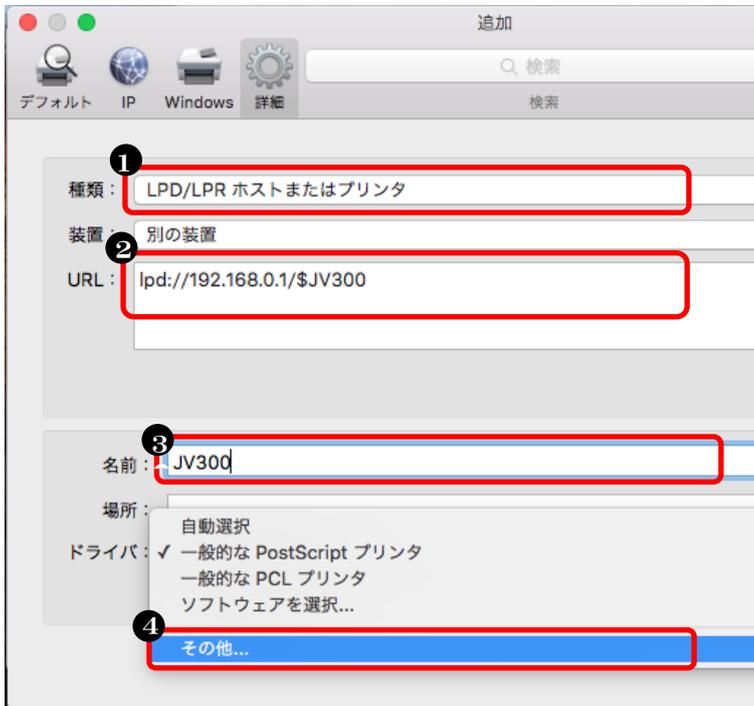
② 「OK」をクリック

(2) MAC 側パソコンの設定

90ページの①から⑫までを設定します。

続きは以下⑬の手順から「LPD/LPR」を指定して接続します

⑬ プリンタを設定します



① 「種類」の選択

プルダウンメニューから「LPD/LPR ホストまたはプリンタ」を選択

② 「URL」の入力

プリンタのURLを入力 (下記赤枠を参照のこと)

★プリンタのURLについて

②で設定するURLは、RasterLink(Pro)パソコンのOSによって変わります。大文字小文字を区別しますので、注意して設定します。

・Windows7~10の場合

「lpd://IP アドレス/\$プリンタ名」と入力します。
例) smb://192.168.0.1/\$JV300

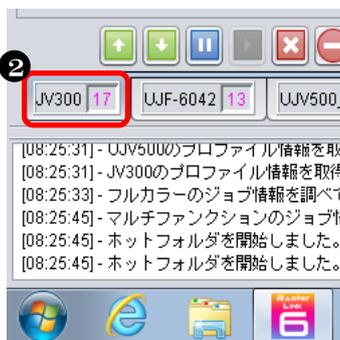
③ Macに表示するプリンタ名を任意に入力

★プリンタ名について

③の名前は、②でIPアドレスを入力すると、そのIPアドレスが入力されるので、任意の分かりやすい名前に変更します。

※②装置のURI欄に記載するプリンタ名は、下図を確認します

<RL6 トップページ 左下画面> <RLP5 トップページ 左上画面>



④ 「ドライバ」の選択

プルダウンメニューから「その他」を選択
PPD ファイルの選択画面が開きます。

⑭ PPDファイルを選択します



- ① 「デスクトップ」をクリック
- ② ⑤でデスクトップにコピーした PPDファイルをクリック
- ③ 「開く」をクリック

★選択する PPDファイルについて

①で選択する PPDファイルは、RasterLink (Pro) のバージョンによってファイル名が異なります。

- RasterLinkPro3 の場合
MKRL3xEN.PPD
- RasterLinkPro4 の場合
MKRL4xEN.PPD
- RasterLinkPro5 の場合
MKRL5xEN.PPD
- RasterLink6, RasterLink6Plus の場合
MKIJxEN.PPD

⑮ 設定を完了します



- ① 「追加」をクリック



以上で、データ転送できなかった場合の設定が完了しました。
P96の「4-3. プリンタを選択して印刷する方法」からもう一度確認して下さい。

5. 接続できなかった場合

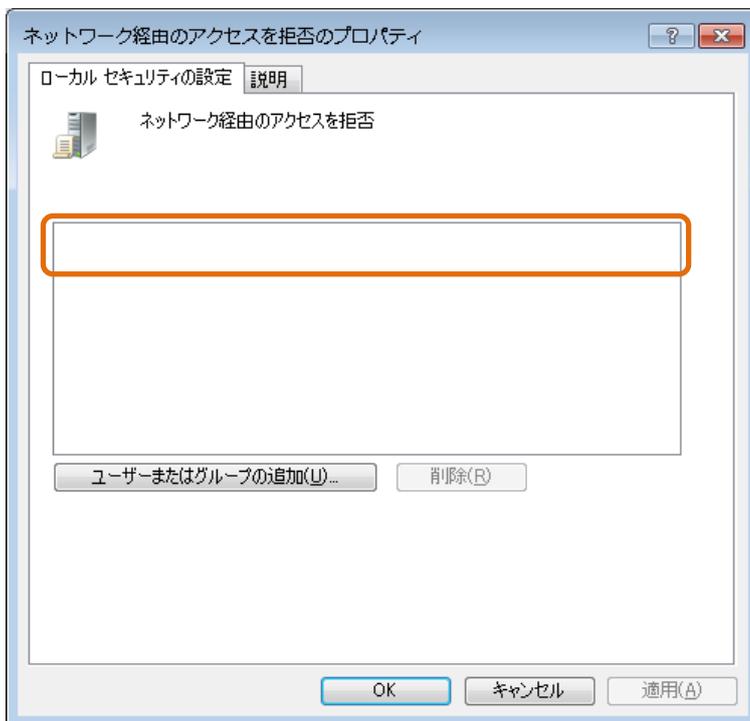
※接続できなかった場合は・・・

5-1. Windows 側パソコンの設定確認

① アクセス拒否ユーザーの確認

ネットワーク経由でのアクセス拒否ユーザーに「Guest」が設定されていないか確認します
設定されている場合は削除します

Windows10 の場合 : P6 の④と P7 の⑤の手順を確認します
Windows8/8.1 の場合 : P24 の④と P25 の⑤の手順を確認します
Windows7/Vista の場合 : P44 の④と P45 の⑤の手順を確認します
WindowsXP の場合 : 確認の必要はありません



③ パソコン名の確認

Windows のパソコン名が半角英数字のみか(漢字を使っていない)確認します

Windows10 の場合 : P19 からの手順を確認します
Windows8/8.1 の場合 : P39 からの手順を確認します
Windows7/Vista の場合 : P63 からの手順を確認します
WindowsXP の場合 : P72 からの手順を確認します

以上を確認後、「イラストレータ側パソコンからフォルダー経由で印刷する設定」の場合は P75 へ、「イラストレータ側パソコンからプリンタ選択し印刷する設定」の場合は P83 へ戻り残りの設定を行って下さい。

5-2. 登録ユーザで接続

- ① 「5-1. Windows 側パソコンの設定確認」が問題ない場合は、ユーザの種類で“登録ユーザ”を選択し、名前とパスワード欄に「guest」を指定して接続します

The screenshot shows a connection dialog box with the following elements: a title bar with a server icon and text 'サーバ "192.168.0.1" 用の名前とパスワードを入力してください。'; a 'ユーザの種類' (User type) section with radio buttons for 'ゲスト' (Guest) and '登録ユーザ' (Registered user), where '登録ユーザ' is selected; a '名前' (Name) text box containing 'guest'; a 'パスワード' (Password) text box with masked characters '.....'; a checkbox for 'このパスワードをキーチェーンに保存' (Save this password in the keychain); and two buttons at the bottom: 'キャンセル' (Cancel) and '接続' (Connect).

- ① 「登録ユーザ」をクリック
- ② 「guest」を入力
- ③ 「guest」を入力
- ④ 「接続」をクリック

- ② 上記①の手順でも接続できない場合は、ユーザの種類で“登録ユーザ”を選択し、名前「guest」、パスワード欄は「(空白)」を指定して接続します

The screenshot shows the same connection dialog box as above, but the 'パスワード' (Password) text box is empty. The '登録ユーザ' (Registered user) option is still selected.

- ① 「登録ユーザ」をクリック
- ② 「guest」を入力
- ③ 「空白」にする
- ④ 「接続」をクリック

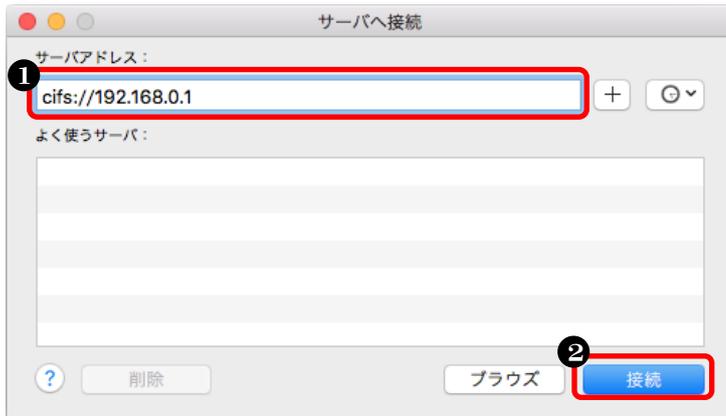
- ③ 上記①②の手順でも接続できない場合は、Windows のユーザー名を指定して接続します

The screenshot shows the connection dialog box with the '名前' (Name) text box containing 'Windows User' and the 'パスワード' (Password) text box containing masked characters '.....'. The '登録ユーザ' (Registered user) option is selected.

- ① 「登録ユーザ」をクリック
- ② Windows のログインユーザー名を入力
- ③ Windows のログインパスワードを入力
- ④ 「接続」をクリック

5-3. 「5-1」, 「5-2」の方法でも接続できなかった場合

- ① フォルダ経由出力の場合は P79 の②手順で「cifs」を指定して接続します
プリンタ選択出力の場合は P90 の②手順で「cifs」を指定して接続します



★RasterLinkPro側パソコンのIPアドレス入力について

①で入力するアドレスは、必ず半角小文字で先頭に「cifs://」を入力してから IP アドレスを入力します。IP アドレスの確認手順は、以下のページに記載しています。

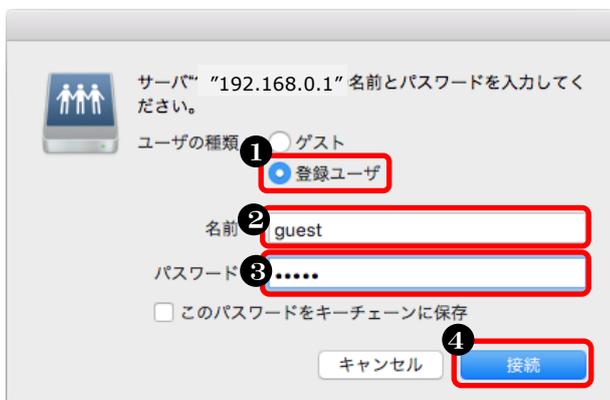
- ・ Windows10:18 ページ
- ・ Windows8/8.1:38 ページ
- ・ WindowsVista/Windows7:62 ページ
- ・ WindowsXP:71 ページ

- ② 「ゲスト」を指定して接続します



- ① 「ゲスト」を選択
- ② 「接続」をクリック

- ③ 上記②で接続できない場合は、登録ユーザを選択し「guest」を指定して接続します



- ① 「登録ユーザ」をクリック
- ② 「guest」を入力
- ③ 「guest」を入力 または「空白」にする
- ④ 「接続」をクリック

- ④ 上記③の手順でも接続できない場合は、Windows のユーザー名を指定して接続します



- ① 「登録ユーザ」をクリック
- ② Windows のログインユーザー名を入力
- ③ Windows のログインパスワードを入力
- ④ 「接続」をクリック



資料内容を確認しても解決しない場合、またはご不明な点がございましたら
ミマキエンジニアリング テクニカルコールセンターまで、ご連絡下さい。

株式会社ミマキエンジニアリング
テクニカルコールセンター



0120-106-114

※携帯・PHSからでもご利用になれます。

受付時間 9：00～18：00
(但し、土曜・日曜・祝日及び年末年始の休業日を除きます)